V401T Vodafone live!編

V401T Vodafone live!編

vodafone

This Manual includes an English Abridgement

V401T
Vodafone live!編

マナーもいっしょに携帯しましょう。

はじめに

このたびは、「V401T」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V401Tをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書はV401Tのボーダフォンライブ！に関する説明を記載しております。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（☞21-13ページ）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V401Tは1.5GHzの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。
V401Tは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

- ・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（☞21-13ページ）までご連絡ください。
- ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目　次

Vアプリ

ステーション

Abridged English Manual

付録

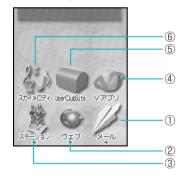
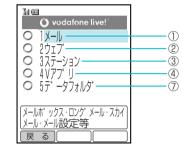
Vodafone live!

各メニュー画面について

メール、ウェブ、ステーションの各機能は、ボーダフォンライブ！ メニューから選択して行います。

■ボーダフォンライブ！ メニューについて

を押す

を押す

を押す

①メール メニューが表示されます（☞1-3ページ）。
②ウェブ メニューが表示されます（☞1-3ページ）。
③ステーション メニューが表示されます（☞1-4ページ）。
④Vアプリ メニューが表示されます（☞1-4ページ）。
⑤V401T専用サイトを利用します（☞11-5ページ）。
⑥スカイメロディを利用します（☞9-2ページ）。
⑦データフォルダが表示されます（☞基本操作編）。

■メール メニューについて

メールの各機能は、メール メニューから選択して行います。

①送受信したメールを確認できます。
②ロングメールを作成します（☞4-2ページ）。
③スカイメールを作成します（☞4-2ページ）。
④グリーティングを作成します（☞4-34ページ）。
⑤スカイメロディセンターにアクセスします（☞9-2ページ）。
⑥メールの各種設定ができます（☞8章）。
⑦メールサーバーに接続し、各種操作ができます（☞6-2ページ）。

■ウェブ メニューについて

ウェブの各機能は、ウェブ メニューから選択して行います。

①メニューを選択して、情報を入手したり（☞11-2ページ）、自動配信サービス（☞12-21ページ）の登録などを行うことができます。
②よく使う情報画面を登録して利用することができます（☞12-8ページ）。
③よく使う情報のURLを登録して利用することができます（☞12-10ページ）。
④インターネットで様々なホームページへアクセスすることができます（☞11-3ページ）。
⑤自動配信サービスで受信した未確認の情報を閲覧することができます（☞12-21ページ）。
⑥保存してある情報を閲覧することができます（☞12-24ページ）。
⑦ウェブの各種設定を行うことができます（☞13章）。

■ステーション メニューについて

ステーションの各機能は、ステーション メニューから選択して行います。

①マイリスト（☞18-11ページ）に登録してある情報が更新されると新着情報として読むことができます（☞17-5ページ）。
②現在ステーションで配信されている情報を確認できます（☞18-2ページ）。
③よく利用するメインリストの情報を登録します（☞18-11ページ）。
④メインリストの内容を最新の情報に更新できます（☞18-5ページ）。
⑤お天気アイコンの設定を行うことができます（☞18-7ページ）。
⑥ステーションの情報を保存できます（☞18-13ページ）。
⑦現在の位置情報を表示できます（☞18-10ページ）。
⑧有料情報の申し込み内容を確認できます（☞18-6ページ）。
⑨ステーションの各種設定を行うことができます（☞19章）。

■Vアプリ メニューについて

Vアプリの各機能は、Vアプリ メニューから選択して行います。

①Vアプリ一時停止中を示します。起動中は「」と表示されます。
②Vアプリライブラリに保存されているVアプリを利用したり、消去することができます（☞14-7ページ）。
③指定した時刻に、自動的にVアプリを起動することができます（☞15-2ページ）。
④Vアプリを待受画面で常に起動させることができます（☞15-6ページ）。
⑤Vアプリの各種設定を行うことができます（☞16章）。
⑥Java™およびJBlend™のライセンスに関する情報を表示することができます。
⑦ウェブのメインメニューを表示することができます（☞11-2ページ）。

Vodafone live! の禁止設定 F9＊

メール、ウェブ、ステーションの各機能を利用できないように設定することができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

例 メール禁止を「ON」に設定する場合

1 の順に押す

2 で「メール」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。
● ウェブ禁止に設定する場合は「**ウェブ**」を、ステーション禁止に設定する場合は「**ステーション**」を選択します。

3 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「ON」を選択し、を押す

▶メールが利用できなくなります。

● メール禁止設定を「ON」に設定している場合、メールの送受信およびスカイメロディが利用できなくなります。また、スカイメロディのアクセス番号「✱1790」もダイヤルできません。
● ウェブ禁止設定を「ON」に設定している場合、自動配信メッセージも受信できません。

割込み設定

V401Tの各機能を操作中にメールなどを受信したとき、割込フレームを表示して通知させることができます。

メール着信の場合

「**今すぐ読む**」を選択するとメールの内容を確認できます。
「**あとで読む**」を選択すると操作中の画面に戻ります。

レポート着信の場合

●を押すと送信したメッセージが表示されます。

ウェブ着信の場合

●を押すと操作中の画面に戻ります。

メール着信の割込みフレームの「〒(切手)」は、ロングメールやスカイメールでパラパラスタンプ(☞4-24ページ)が設定されていた場合、パラパラスタンプに対応した切手表示になります。

通知方法は、以下のように設定することができます。

設　定		内　容
メール着信／レポート着信	割込(表示有)	割込みフレームと送信者のアドレス(名前)を表示してお知らせします。
	割込(表示無)	割込みフレームのみを表示してお知らせします。送信者のアドレス(名前)は表示されません。
	バックグラウンド	割込みフレームは表示せず、現在の操作を継続します。メールを受信したときは、画面上部にアイコンを表示してお知らせします。
ウェブ着信	割込	割込みフレームを表示してお知らせします。
	バックグラウンド	割込みフレームは表示せず、現在の操作を継続します。新着情報を受信したときは、画面上部にアイコンを表示してお知らせします。

■操作中の割込み方法を設定する

例 操作中にメールを受信したときの設定を「**バックグラウンド**」にする場合

1 MENU ◎の順に押す

2 ◎で「割込み設定」を選択し、●を押す

3 ◎で「操作中」を選択し、●を押す

4 ◎で「メール着信」を選択し、●を押す

5 ◎で「バックグラウンド」を選択し、●を押す

▶割込み設定が設定されます。

割込みフレームを変更する

割込みフレームのデザイン（イラスト）を変更することができます。また、割込みフレームのタイトルの語尾を以下から選択することができます。
お買い上げ時はすべて「**ノーマル**」に設定されています。
・**ノーマル**（語尾：しました）／**くーまん**（語尾：したでふ）／**ユーザー作成**（語尾替えのみ）

例 イラストを「**くーまん**」に設定する場合

1 ○④⑦の順に押す

2 ◎で「**割込みフレーム**」を選択し、●を押す

3 ◎で「**イラスト**」を選択し、●を押す

4 ◎で「**くーまん**」を選択し、●を押す

5 （決定）を押す

▶イラストが設定されます。

F35「言語選択」（☞基本操作編）で表示言語を「**English**」に設定している場合は、「**語尾替え**」を設定することはできません。

■ウェブ利用中の割込み方法を設定する

ウェブ（☞10-2ページ）を利用中にかかってきた電話を受けることができます。
お買い上げ時は「**電話着信優先**」に設定されています。

設　定	内　容
電話着信優先	ウェブの利用を一時中断して、電話着信を受け付けます。
電話着信拒否	ウェブ利用中の電話着信を拒否します。

例 「**電話着信拒否**」を設定する場合

1 MENU ○の順に押す

2 ◎で「**割込み設定**」を選択し、●を押す

3 ◎で「**ウェブ中（着信）**」を選択し、●を押す

4 ◎で「**電話着信拒否**」を選択し、●を押す

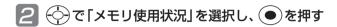
▶割込み設定が設定されます。

「**電話着信優先**」に設定している場合ウェブ利用中に電話がかかってきたときは、通話終了後、ウェブの情報画面（☞10-3ページ）に戻ります。

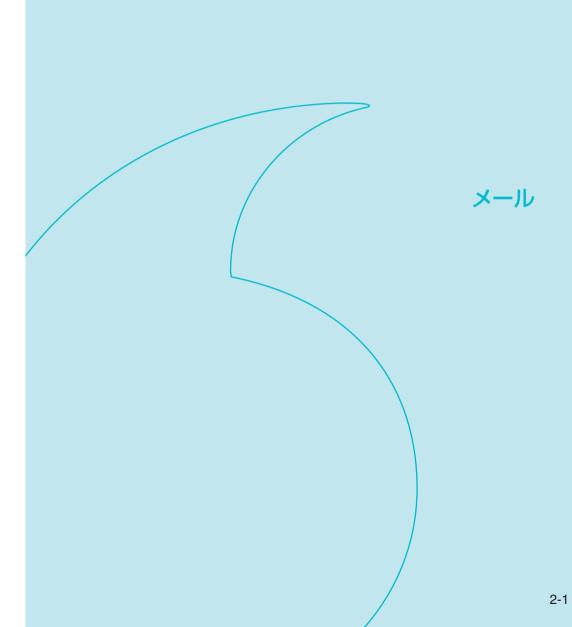
メモリ使用状況の確認

メール、ウェブ、データフォルダなどで使用しているメモリの使用状況を確認することができます。
[メモリ状況確認]

1 **の順に押す**

2 **で「メモリ使用状況」を選択し、●を押す**

3 **を押す**

▶メモリ使用状況の一覧を確認できます。

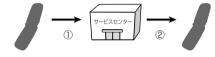
メール

メールでできること

V401Tはメッセージを送受信できるメール機能を持っています。ボーダフォンライブ！サービスセンターを介して、ボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されているパソコンなどの間で、文字メッセージをやりとりできます。目的に合わせて、以下のアプリケーションが利用できます。
※本書では…
・ボーダフォンライブ！サービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
・当社のメッセージ通信サービスに対応した電話機を「ボーダフォン携帯電話」と記載しています。
※通信料についてはボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

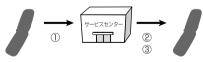
■ロングメール （☞3〜5章）

ボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されたE-mail対応機器に、長いメッセージ、画像やメロディを添付して送受信することができます。
※ロングメールの受信には別途ご契約が必要です。

■スカイメール （☞3〜5章）

ボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されたE-mail対応機器とメッセージの送受信ができる基本アプリケーションです。
※E-mailの受信には別途ご契約が必要です。

① メールを送る
② メールを受ける

■グリーティング （☞3〜5章）

お祝いなどのメールを、指定した日時に相手のボーダフォン携帯電話に表示させることができます。

① 日時を指定してメールを送る
② メールを受ける
（指定日時まで内容は表示されません）
③ 指定日時にメールが表示される

■スカイメロディ （☞9章）

スカイメロディセンターに曲をリクエストし、送信されてくるメロディを着信音として利用することができます。

● **オリジナルメールアドレスについて**
ロングメールやスカイメールのE-mail受信では、E-mailアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます（☞2-5ページ）。

● **サービスセンターについて**
メールで送信されるメッセージは、すべてサービスセンターを経由して相手に届けられます。

送信：ボーダフォン携帯電話からサービスセンターにメールを送ることをいいます。
配信：サービスセンターから携帯電話やパソコンにメールを送ることをいいます。
受信：配信されたメールを受け取ることをいいます。

● **リトライ機能**
相手が電源を切っていたり、電波の届かないところにいる場合は、サービスセンターにメールが保管され、電波が届くようになると配信します。
ただし、最大72時間を超えても相手が受信しない場合、スカイメール・ロングメール通知は消去されます。

V401Tは「ホットライン」「リレーメール」「コーディネータ」に対応していません。これらのメールが送られてきた場合は受信できません。

メールの表示について

■メール一覧画面

送受信したメールはそれぞれメールボックス内の「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存され、以下のように表示されます。

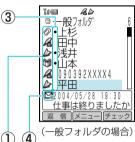
送信メールの一覧画面

受信メールの一覧画面

（一般フォルダの場合）

アイコン表示について

①メールの種類

- ：ロングメール
- ：添付ファイルのあるロングメール
- ：スカイメール
- ：メール端末で送信したメール
- ：グリーティング
- ：メロディが添付されたグリーティング
- ：ポーリング要求のあるスカイメール
- ：メロディが添付されているスカイメール
- ：スカイメロディ

②送信状況

- ○：送信成功
- ×：送信失敗
- …：配信レポートを要求中

③受信状況

- ●：未読のメール

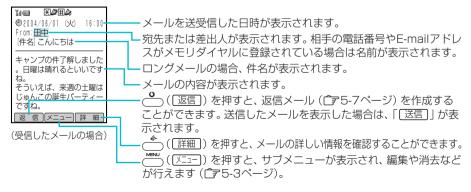
④優先度表示（スカイメールのみ）

- ：速達のスカイメール
- ：優先度が「**高い**」のスカイメール
- ：優先度が「**低い**」のスカイメール

優先度が「**普通**」のメールの場合は表示されません。

■メール表示画面

「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存されたメールは以下のように表示されます。

（受信したメールの場合）

メールアドレスの変更

Eメールサービスをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに使用するE-mailアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更することができます。ご契約時には、ランダムな英数字が設定されています。

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「ボーダフォンウェブ」を選択し、を押す

▶ウェブに接続され、メニューが表示されます。

4 で「My Vodafone」を選択し、を押す

「**オリジナルメール設定**」を選択し、を押します。
以降は画面の説明に従って操作してください。

重要 ウェブ禁止設定（☞1-5ページ）を「ON」に設定している場合は、オリジナルメールアドレスを取得できません。

補足

- ウェブ接続後の操作については11-2ページを参照してください。
  また、文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 詳しくはボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

メール受信

メールを受信すると

待受中にメールを受信すると、着信音などとともに、メールの種類に応じたアニメーションが表示されます。V401Tを閉じているときは、サブディスプレイにアニメーションが表示されます。
続いて、スカイメールを受信した場合は「」が、ロングメールを受信した場合は「」が、画面上部に表示されます。
受信したメールはメールボックスの「受信メール」に保存されます。

- 「お知らせ設定」（☞基本操作編）を「ON」に設定している場合は、お知らせ一発メニューが表示されます。お知らせ一発メニューについては、基本操作編を参照してください。

お知らせ一発メニュー

メールを2通受信した場合の表示例です。「**メール未読2件**」を選択し、●を押すとメールボックスの「受信メール」が表示されます。

受信したメールを確認する場合は、「新着メールの確認」（☞3-5ページ）を参照してください。

補足

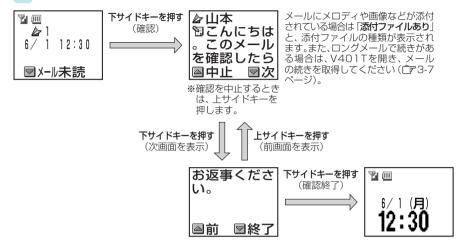
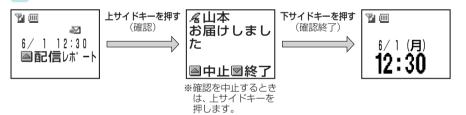
- **メール受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンと着信音量は、F10「着信設定」の「メール着信」および「ロングメール着信」（☞基本操作編）の設定に従います。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 新着の受信メールがある場合はイルミネーション（☞基本操作編）が点滅します。
- グリーティングは送信者が指定した日時になると、アニメーションと「」が表示されます。
- 優先度設定（☞4-26ページ）が「**低い**」に設定されたメールを受信した場合は、アニメーションは表示されず、着信音も鳴りません。
- 通話中にメールを受信すると、通話終了後にアニメーションが表示されます。

■サブディスプレイでメールを確認する

受信したメールは、V401Tを閉じたままサブディスプレイで確認することができます。

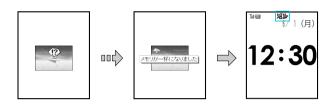
例 未読のスカイメールがある場合

例 配信レポートがある場合

重要

以下の場合などで、サブディスプレイに「**メール未読**」や「**配信レポート**」が表示されていない場合、メールや配信レポートは確認できません。
- ・サイドキー誤動作防止（☞基本操作編）を設定している場合
- ・メール閲覧設定（☞基本操作編）を「**OFF**」に設定している場合
- ・プライバシーレベル3、4のスカイメール（☞4-29、8-14ページ）や暗証番号の入力が必要なメール（☞7-3ページ）の場合
- ・メール禁止設定（☞1-5ページ）を「**ON**」に設定している場合

■受信メールを保存するメモリがなくなったときは

メールを保存するメモリが足りないときにメールが送られてくると、メールを受信することができません。その場合は、下記のアニメーションが表示され、画面上部に「」や「」が表示されます。不要になったメールを消去してください。

例 メモリが一杯の状態でメールが送られてきたとき

- **不要になった受信メールを消去する場合は…**
  - ・メールを消去する（☞5-20、5-27ページ）
  - ・メールをすべて消去する（☞8-24ページ）
- **受信したメールを自動的に消去する場合は…**
  - ・メール自動消去を設定する（☞8-15ページ）

メールの保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

新着メールの確認

■ロングメールの確認

ロングメールを受信した場合、その情報量によって以下のように受信方法が異なります。あらかじめメールの受信方法を自動取得（☞8-8ページ）に設定している場合は、すべての内容を自動的に受信します。

- ロングメール受信の契約内容によっても、受信できる内容が変わります。詳しくは、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

メッセージの情報量	受信方法
全角192文字相当または半角384文字（384バイト）以下の場合	一度にすべての情報を受信できます。
全角192文字相当または半角384文字（384バイト）を超える場合	画面に「**続きあり**」などと表示され、情報の続きがあることをお知らせします。このメッセージを**ロングメール通知**といいます。 ・続きを受信する（☞3-7ページ）場合、受信側に料金がかかります。 ・ロングメール通知の受信と同時に続きを自動的に受信するよう設定することができます（☞8-8ページ）。
添付ファイルがある場合	
複数の宛先が指定されている場合	
相手のアドレスが半角56文字以上の場合	
件名が半角41文字以上の場合	

受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 未読のメールがあると「•」が表示（☞下記の操作*1*）され、メールを確認すると消灯します（続きのメールがある場合は、続きを取得してからメールを確認すると消灯します）。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあり、受信したメールをフォルダ別に保存することができます（あらかじめメモリダイヤルのオプション（☞基本操作編）でメールフォルダを指定しておくと、自動的にそのフォルダへ保存することができます）。
- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

例 「**一般フォルダ**」に未読メールがある場合

1 を押す

- お知らせ設定（☞基本操作編）を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、●を押したあとに操作*4*以降を行います。

2 で「メールボックス」を選択し、●を押す

3 ○で「受信メール」を選択し、●を押す

受信メール画面

4 ○で「一般フォルダ」を選択し、●を押す

メール一覧画面

- ロングメールには「」または「」が表示されます。

5 ○で確認したいメールを選択し、●を押す

メール表示画面

▶メールの内容が表示されます。

- アドレスを選択し（右の画面では「**田中**」）、● を押すとリンクメニューが表示されます（☞5-21ページ）。

- メール表示画面で MENU（メニュー）を押したあと、各種操作を行うことができます。詳細については5-3ページの表を参照してください。
- 操作*2*の画面で MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**全件消去**／**表示順変更**

    「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。

    受信順：V401Tで受信した順に表示します。

    日付順：サービスセンターで受信した順に表示します。
- メール表示画面で（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス**／**メール情報**（ステータス：既読／続きあり／消去済み）
- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「**ON**」の場合、受信したメールの内容をサブディスプレイでも確認することができます（☞3-3ページ）。
- メールの内容の中のE-mailアドレスや半角の「TEL:」や「tel:」のあとの電話番号または「0」から始まる10桁以上の数字を選択し、●を押したあと、リンクメニュー（☞5-21ページ）の操作が行えます。
- 操作*4*の画面で（チェック）を押して、複数のメールを一括で消去したり（☞5-28ページ）、保護／解除することができます（☞5-31ページ）。

ロングメールの続きを受信する

ロングメール通知（☞3-5ページ）を受信した場合は、メールの続きをメールサーバーから受信することができます。続きのメールは、取得されるまでサービスセンターで30日間保存されます。

1 続きを取得していないロングメールを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 「続きあり」を選択し、●を押す

- メールサーバー内のメールを消去し、ロングメール通知のみを保存する場合は、「**続きを消去**」を選択します。

  ただし、消去したメールは確認できません。

3 ○で「続きを受信」を選択し、●を押す

▶受信要求を実行します。
受信が完了すると、取得した内容が表示されます。

- メールに画像が添付されている場合は、画像が表示されます。メロディが添付されている場合は、メロディ名が表示されます。
- メールの受信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

操作*3*の画面で画像またはメロディ名を選択し、●を押したあと、ファイルメニュー（☞5-23ページ）の操作が行えます。

■スカイメールの確認

受信したスカイメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 未読のスカイメールがあると「•」が表示(☞下記の操作*1*)されます。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあり、受信したスカイメールをフォルダ別に保存することができます(あらかじめメモリダイヤルのオプション(☞基本操作編)でメールフォルダを指定しておくと、自動的にそのフォルダへ保存することができます)。
- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧(☞21-14ページ)を参照してください。

例「**一般フォルダ**」に未読スカイメールがある場合

1 を押す

- お知らせ設定(☞基本操作編)を「**ON**」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、◉を押したあとに操作*4*以降を行います。

2 ◎で「メールボックス」を選択し、◉を押す

3 ◎で「受信メール」を選択し、◉を押す

4 ◎で「一般フォルダ」を選択し、◉を押す

- スカイメールには「」が表示されます。
- 一般電話やスカイメールに対応していない携帯電話などからスカイメールが送られてきた場合は「**サービスセンター**」と表示されます。

5 ◎で確認したいスカイメールを選択し、◉を押す

▶スカイメールの内容が表示されます。
- プライバシーレベル3または4(☞4-29、8-14ページ)に設定されたスカイメールを確認する場合は、操作用暗証番号を入力する必要があります。
- (メニュー)を押すとサブメニューが表示されます(☞5-3ページ)。
- アドレスを選択し(右の画面では「**田中**」)、◉を押すとリンクメニューが表示されます(☞5-21ページ)。

補足

- 操作*2*の画面で(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**全件消去**/**表示順変更**
  また、「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。
  受信順:V401Tで受信した順に表示します。
  日付順:サービスセンターで受信した順に表示します。
- 操作*5*の画面で(詳細)を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス**/**メール情報**(ステータス、プライバシー、優先度)
- ポーリング(☞8-4ページ)を設定して送信した場合、送られてくる相手の掲示板の内容もメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
- 相手の掲示板の内容を受信したときには、操作*5*の画面で(詳細)◎を押すとポーリング要求時に送信したスカイメールを表示させることができます。

- 半角文字で129文字以上に相当するメールがE-mailから送られてきたときは、メールを自動的に連結します。[連結メッセージ]
  また、連結メッセージを受信中の場合は、操作*4*の画面で「**連結受信中**」と表示されます。
- サブディスプレイのメール閲覧設定(☞基本操作編)が「**ON**」の場合、受信したメールをサブディスプレイでも確認することができます(☞3-3ページ)。
- 受信したメールの消去方法については、5-27ページを参照してください。
- メールの中のE-mailアドレスや半角の「TEL:」や「tel:」のあとの電話番号または「0」から始まる10桁以上の数字を選択し、◉を押したあと、リンクメニュー(☞5-21ページ)の操作が行えます。
- **受信メールの返信** ……………………………5-7ページ
- **受信メールの転送** ……………………………5-8ページ
- 操作*4*の画面で(チェック)を押して、複数のメールを一括で消去したり(☞5-28ページ)、保護/解除することができます(☞5-31ページ)。

■グリーティングの確認

受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。

- 未読のメールがあると「•」が表示（☞下記の操作1）されます。
- 「**受信メール**」には一般フォルダと19個のフォルダがあり、受信したメールをフォルダ別に保存することができます（あらかじめメモリダイヤルのオプション（☞基本操作編）でメールフォルダを指定しておくと、自動的にそのフォルダへ保存することができます）。
- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

例 「**一般フォルダ**」に未読メールがある場合

1 を押す

- お知らせ設定（☞基本操作編）を「ON」に設定している場合は、お知らせ一発メニューの「**メール未読**」を選択し、◉を押したあとに操作**4**以降を行います。

2 ◯で「メールボックス」を選択し、◉を押す

3 ◯で「受信メール」を選択し、◉を押す

4 ◯で「一般フォルダ」を選択し、◉を押す

- グリーティングには「📖」が表示されます。

5 ◯で確認したいメールを選択し、◉を押す

▶メールの内容が表示されます。

- プライバシーレベル3または4（☞4-29、8-14ページ）に設定されたメールを確認する場合は、操作用暗証番号を入力する必要があります。
- MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞5-3ページ）。
- アドレスを選択し（右の画面では「**田中**」）、◉を押すとリンクメニューが表示されます（☞5-21ページ）。

相手が指定した日時の前にメールを確認しようとすると、操作**5**で「**指定時刻まで表示できません**」と表示され、確認できません。

- 操作**2**の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**全件消去**／**表示順変更**

  また、「**表示順変更**」を選択すると、以下の表示順に変更できます。

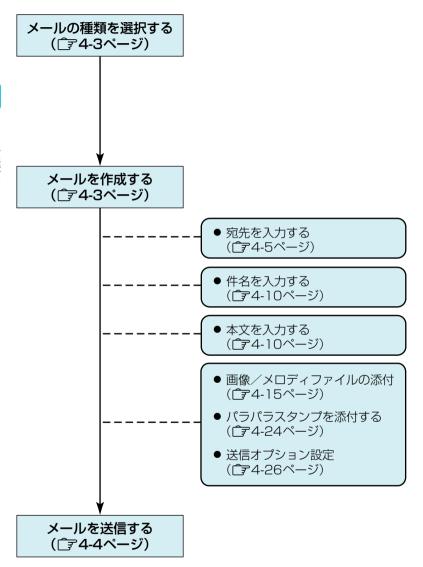
  受信順：V401Tで受信した順に表示します。

  日付順：サービスセンターで受信した順に表示します。
- 操作**5**の画面で（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス**／**メール情報**（ステータス、プライバシー）
- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「ON」の場合、受信したメールをサブディスプレイでも確認することができます（☞3-3ページ）。
- 受信したメールの消去方法については、5-27ページを参照してください。
- メールの中のE-mailアドレスや半角の「TEL：」や「tel：」のあとの電話番号または「0」から始まる10桁以上の数字を選択し、◉を押したあと、リンクメニュー（☞5-21ページ）の操作が行えます。
- **受信メールの返信** ……………………………………5-7ページ
- **受信メールの転送** ……………………………………5-8ページ
- 操作**4**の画面で（チェック）を押して、複数のメールを一括で消去したり（☞5-28ページ）、保護／解除することができます（☞5-31ページ）。

メール送信

メールの作成方法

■作成の流れ

● グリーティングの作成については4-34ページを参照してください。

「メールを作成する」では、どの項目からでも設定が可能です。ただし、「送信」が表示されないと送信できません。

送信可能文字数

各メールの送信可能文字は以下のとおりです。

	半角英数	半角カタカナ	全角
スカイメール	最大128文字	最大126文字	最大61文字
ロングメール	最大5,921文字	最大5,919文字	最大2,957文字
グリーティング	最大112文字	最大110文字	最大53文字

● ロングメールの最大送信可能文字数は、宛先に指定されているメールアドレスや件名の文字数も含まれます。

入力項目

メール作成の入力項目は以下のとおりです。操作については4-5～25ページ、4-34～37ページを参照してください。

	送信先（アドレス）	件名	メッセージ	日時	添付ファイル	パラパラスタンプ
スカイメール	○	×	○	×	○（※）	○
ロングメール	○	○	○	×	○	○
グリーティング	○	×	○	○	○（※）	○

※ オリジナル着信音のみ添付することができます。

■操作手順

1 を押す

2 で「スカイメール」または「ロングメール」を選択し、を押す

● 送信メールの自動消去（☞8-15ページ）を「OFF」に設定している場合、メールが一杯になると、「**送信メールを消去してください**」と表示されます。このときは「**送信メール**」から不要なメールを消去する（☞5-27ページ）か、自動消去を「ON」に設定してください。

メール作成画面（スカイメール）

メール作成画面（ロングメール）

4 メール送信

3 必要な項目を入力する

● 入力項目については4-3ページを参照してください。

4 (送信)を押す

▶メールが送信されます。
● メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

● 複数の相手に送信した場合やE-mailアドレスへ送信した場合は、配信確認設定(☞4-27ページ)は行えません。
● 送信時には、送信先に設定した人数分の送信料がかかります。

スカイメールについて
● E-mailアドレス宛に送信する場合は、オプションの設定(☞4-26ページ)を行っても、送信時に無効となります。ただし、配信日時指定のみ利用することができます。
● E-mailアドレスを宛先に設定した場合は、絵文字、メロディ、パラパラスタンプを送信できません。また、半角カタカナは全角カタカナに変換して送信されます。
● E-mailアドレスを宛先に設定した場合は、送信先のアドレス分だけ送信できる文字数が減ります。例えば、E-mailアドレスが20文字の場合には、本文が全角で11文字分減ります。

ロングメールについて
● ロングメールで送信できるのは、アドレス、件名、メッセージ、添付ファイル、パラパラスタンプを合わせて最大約6Kバイトです。
● E-mailには絵文字やパラパラスタンプを送信できません。また、半角カタカナは全角カタカナに変換して送信されます。

● 送信したメールはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧(☞21-14ページ)を参照してください。保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。

スカイメールについて
● 送信可能文字数を超えたメールの場合は、「**文字数オーバーです**」と表示されます。「**ロングメールに変更**」を選択して●を押すと、ロングメールに変換して送信することができます。また、可変定型文(☞4-12ページ)の可変部を入力しているときに、メールが送信可能文字数を超えた場合は、メールを設定できません。

ロングメールについて
● ロングメール設定で署名添付設定(☞8-16ページ)を「ON」にした場合、ロングメール作成時にメールの最後に自動的に添付されます。

■宛先を入力する

メールの送信先は、以下の方法で指定することができます。

指定方法	内　容	参照ページ
メモリダイヤル検索	メモリダイヤル(☞基本操作編)から指定できます。	☞下記
電話番号入力	電話番号を入力して直接指定できます。	☞4-6ページ
E-mail入力	E-mailアドレスを入力して直接指定できます。	☞4-7ページ
送信履歴リスト	送信したメールの履歴から指定できます。	☞4-7ページ
グループ呼出し	メールグループ(☞8-17、8-18ページ)を送信先に指定できます。	☞4-8ページ

メモリダイヤル検索を行う場合

例 ロングメールの宛先をメモリダイヤル検索で指定する場合

1 メール作成画面(☞4-3/4-35ページ)より、◎で「アドレス」を選択し、●を押す

2 ◎で「メモリダイヤル検索」を選択し、●を押す

3 メモリダイヤルを検索し、●を押す

▶アドレスが設定されます。
● 検索方法については基本操作編を参照してください。
● 電話番号またはE-mailアドレスのみ選択できます。
● 続けてアドレスを設定する場合は、◎で「(アドレス)」を選択し、●(追加)の順に押したあと、アドレスを設定します。完了する場合は(完了)を押します。
ただし、電話番号とE-mailアドレスの組み合わせは設定できません。
設定できる宛先の件数は以下のとおりです。
・**スカイメール(電話番号)　：7件**
・**スカイメール(E-mailアドレス)　：1件**
・**ロングメール(電話番号)　：5件**
・**ロングメール(E-mailアドレス)　：5件**
● 「(アドレス)」を選択し、●を押してアドレス一覧を表示させ、(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
・**1件消去/全件消去/To/Cc変更(ロングメールのみ)**(☞4-9ページ)/**メモリダイヤル登録/グループ登録**

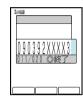
電話番号入力を行う場合

電話番号を入力してメールの送信先を指定できます。

例 スカイメールの場合

1 メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、◎で「アドレス」を選択し、●を押す

2 ◎で「電話番号入力」を選択し、●を押す

3 電話番号を入力する

4 ●を押す

▶アドレスが設定されます。

- 電話番号の前に「184」「186」を入力した場合は送信できません。また、F79「184/186付加」（☞基本操作編）を設定していてもメール送信時は無効となります。
- 発信者番号通知サービス（☞基本操作編）のお申し込みをされていない場合でも、受信者に電話番号が通知されます。

E-mail入力を行う場合

E-mailアドレスを入力してメールの送信先を指定できます。

例 ロングメールの場合

1 メール作成画面（☞4-3ページ）より、◎で「アドレス」を選択し、●を押す

2 ◎で「E-mail入力」を選択し、●を押す

3 E-mailアドレスを入力する

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

4 ●を押す

▶アドレスが設定されます。

送信履歴リストからアドレスを呼び出す

送信したメールの履歴からメールの送信先を指定できます。

例 ロングメールの場合

1 メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、◎で「アドレス」を選択し、●を押す

2 ◎で「送信履歴リスト」を選択し、●を押す

3 ◎で送信したい宛先を選択し、●を押す

▶アドレスが設定されます。

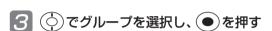
グループ呼び出しを行う場合

メールグループ（☞8-17、8-18ページ）をメールの送信先に指定できます。

例 ロングメールの場合

1 メール作成画面（☞4-3ページ）より、◎で「アドレス」を選択し、●を押す

2 ◎で「グループ呼出し」を選択し、●を押す

3 ◎でグループを選択し、●を押す

▶アドレスが設定されます。

- ●を押すと設定したグループのアドレスを確認できます。Clearを押すと元に戻ります。

重要 送信時には、アドレスに設定した人数分の送信料がかかります。

補足 スカイメールの場合は、操作*2*を行うと「**メールグループ**」（☞8-18ページ）に登録されているグループの選択画面が表示されます。

送信先をToまたはCcに設定する

ロングメールでは、設定した送信先ごとに送信方法を「**To**」または「**Cc**」に設定することができます。

To（To）：通常の宛先です。

Cc（Cc）：通常の宛先以外の送信先です。メールの内容やメールを出した事実を第三者に確認してもらいたい場合などに利用すると便利です。

例 Ccに設定する場合

1 4-5ページ操作*3*の画面より、◎で「To（アドレス）」を選択し、●を押す

▶設定されている送信先が一覧表示されます。

2 ◎で「Cc」に設定する送信先を選択し、MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「To/Cc変更」を選択し、●を押す

4 ◎で「Ccに変更」を選択し、●を押す

▶アイコンが「To」から「Cc」に変わります。

- （完了）を押すとメールの作成画面に戻ります。

■件名を入力する

ロングメールでは「件名」を入力することができます。

1 **ロングメール作成画面（☞4-3ページ）より、◎で「件名」を選択し、●を押す**

2 **件名を入力する**

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 送信可能文字数は、最大で半角512文字、全角253文字です。

3 **●を押す**

▶件名が設定されます。

■本文を入力する

例 スカイメールの場合

1 **メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、◎で「メッセージ」を選択し、●を押す**

- 「**定型文選択**」を選択すると、定型文を入力することができます（☞4-11ページ）。
- ロングメールの場合や、送信先にE-mailアドレスを設定している場合は、メッセージ入力画面が表示されます。

2 **◎で「新規入力」を選択し、●を押す**

3 **メッセージを作成する**

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- メッセージを作成するとき、「0」から始まる10桁以上の数字を入力するか、半角で「TEL：」や「tel：」のあとに数字を入力すると、電話番号として送ることができます。また、「abcd@△△.com」のように半角英数字を「@」で区切ると、E-mailアドレスとして送ることができます。
- スカイメールの場合、文字の種類の切り替えなどをすることにより、送信可能文字数が少なくなることがあります。

4 **●を押す**

▶メッセージが設定されます。
- 作成したメールを送信トレイに保存することができます（☞4-33ページ）。

定型文を利用する

定型文を利用して、メールのメッセージの入力を簡単に行うことができます。また、よく使うメッセージを定型文に登録することもできます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。
V401Tにあらかじめ登録されているメール定型文は106例です。定型文一覧（☞21-2ページ）を参照してください。

例 スカイメール送信時に「**メッセージ下さい!!**」を選択する場合

1 **メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、◎で「メッセージ」を選択し、●を押す**

2 **◎で「定型文選択」を選択し、●を押す**

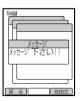
定型文クラス選択画面

3 **◎で「問合せ」を選択し、●を押す**

- 定型文クラスの種類は、「**一般**」、「**お祝い**」、「**ビジネス**」、「**遊び**」、「**問合せ**」、「**応答**」、「**ユーザー作成**」があります。

4 **◎で「メッセージ下さい!!」を選択し、⌂（表示）を押す**

▶選択した定型文が表示されます。
- ⌂（自由文）を押したあと●を押すと、定型文の内容を編集することができます（登録されている内容は変更されません）。

5 ●を押す

▶定型文がメッセージに設定されます。

- 操作4で「**ユーザー作成**」を選択する場合は、あらかじめ定型文を作成しておく必要があります（☞8-19ページ）。
- アドレスがE-mailの場合やメロディを添付（☞4-22ページ）している場合は、定型文の入力はできません。
- F35「言語選択」（☞基本操作編）で表示言語を「**English**」に設定している場合、メール定型文は使用できません。

可変定型文の作成について

定型文中の【A】、【B】、【C】の可変部に文字を入力することができます。

例 スカイメールのメッセージ作成時に「**今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。**」の【A】→「**遊園地**」、【B】→「**来週末**」を入力する場合

1 次の操作で「今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。」を呼び出す

① 定型文クラス選択画面（☞4-11ページ）を表示する

② ◎で「**問合せ**」を選択し、●を押す

③ ◎で「**今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。**」を選択する

2 （表示）を押す

▶選択した定型文が表示されます。

- （自由文）を押したあと●を押すと、定型文の内容を編集することができます（登録されている内容は変更されません）。

3 （編集）を押す

▶可変部Aの入力画面が表示されます。

4 可変部Aを入力し、●を押す

▶可変部Bの入力画面が表示されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。

5 可変部Bを入力し、●を押す

▶可変定型文がメッセージに設定されます。

- 可変部Cがある場合は、引き続き可変部Cを作成します。

絵文字を入力する

文字の入力画面で絵文字（☞21-5ページ）を入力することができます。

例 スカイメールのメッセージ作成時

1 メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、◎で「メッセージ」を選択し、●を押す

2 ◎で「新規入力」を選択し、●を押す

3 ＊を2回押す

▶絵文字ウィンドウが表示されます。

- （前ページ）、（次ページ）を押すと、絵文字の候補が切り替わります。

4 ◎で絵文字を選択し、●を押す

▶絵文字が入力されます。

- 続けて絵文字を入力する場合は、●の代わりに（連続）を押します。

5 ◉を押す

▶絵文字がメッセージに設定されます。

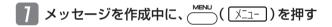
絵文字に対応していない携帯電話へ絵文字を送信しても、相手には正しく表示されません（☞21-6ページ）。

- E-mailに絵文字を送信することはできません。
- パラパラスタンプ対応の絵文字（☞4-24ページ）をメッセージの先頭に入力した場合は、パラパラスタンプが添付されます。

メールタイプを変換する

スカイメールやロングメールのメッセージを作成中に、メールタイプを変換（スカイメール⇔ロングメール）することができます。

例 スカイメールからロングメールに変換する場合

1 メッセージを作成中に、MENU（メニュー）を押す

2 ◎で「ロングメール変換」を選択し、◉を押す

▶メールが変換されます。

- メールを変換すると、以下の項目が削除されます。
  - ・スカイメールをロングメールに変換する場合
    メロディファイル／宛先が5件以上のときの6件目以降の宛先
  - ・ロングメールをスカイメールに変換する場合
    添付ファイル／件名／スカイメールの送信可能文字数を超えた分のメッセージ

画像／メロディファイルなどの添付

ウェブやロングメールなどで入手した画像やメロディ、モバイルカメラで撮影した画像をロングメールに添付して送信することができます。

■データフォルダからファイルを添付する

例 ピクチャーフォルダの「地図」を添付する場合

1 ロングメール作成画面（☞4-3ページ）より、◎で「ファイル」を選択し、◉を押す

- データフォルダについては基本操作編を参照してください。

2 ◎で「データフォルダ」を選択し、◉を押す

- 添付できるファイルがあるフォルダまたはファイルのみが表示されます。

3 ◎で各種フォルダを選択し、◉を押す

- ◇（確認）を押すと選択しているファイルを確認できます。

4 ◎で添付したいファイルを選択し、◉を押す

▶ファイルが添付されます。

- 添付済みを示す「▣」が表示されます。
- 続けてファイルを添付する場合は、「**添付ファイルあり**」を選択して◉を押し、◇（追加）を押したあと、ファイルを添付して◉を押します。
- 画面下段の目盛りは、送信可能サイズの目安を示します。
- 画像を添付した際に「**サイズオーバーです　添付方法を選択してください**」と表示された場合は、画像を適切なサイズに加工してください（☞4-16ページ）。
- 添付ファイルリストを表示する場合は、「**添付ファイルあり**」を選択し、◉を押します（☞4-16ページ）。

添付できるファイルの容量は、最大約6Kバイトです。6Kバイト以内であれば最大15個添付できます。

- 添付したファイルのファイルサイズは添付する前と異なる場合があります。
- **添付ファイルのガイド表示について…**
  操作**4**の画面で「**添付ファイルあり**」を選択し、●を押すと、添付しているファイルの一覧画面が表示されます。

添付ファイルリスト

- 操作**4**の画面で「**添付ファイルあり**」を選択し、●を押して添付ファイルリストを表示させ、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**1件消去／全件消去／プロパティ／画像編集／登録**
  また、「**プロパティ**」を選択した場合、以下の内容を確認できます。
  ・**タイトル**※1**／ファイル形式／ファイルサイズ／コピー/転送（可・不可）／登録（可・不可）／画像サイズ**※2
  ※1 メロディの場合
  ※2 画像の場合
- 相手のボーダフォン携帯電話のサービス対応状況（ロングメール／JPEG／PNG／SMD／SMAF）については、ボーダフォンライブ！ガイドブックの機能一覧をご覧ください。

■画像を適切なサイズに加工して添付する

添付可能なファイルサイズを超えている画像ファイルを以下の3通りの方法で添付可能なファイルサイズに加工することができます。

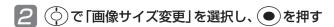
操　作	内　容	操作方法
画像をトリミングする	画像の必要な部分を切り取って添付します。	☞下記
画像を圧縮する	画像のサイズを小さくして添付します。	☞4-17ページ
画像を分割する	大きな画像を分割して4つのメールに添付します。	☞4-23ページ

画像をトリミングして添付する

例 「**縦176ドット、横144ドット**」に加工する場合

1 ロングメールに画像ファイルを添付する

- ファイルの添付方法については4-15ページを参照してください。
- 添付しようとしたファイルが添付可能サイズを超えている場合、右の画面が表示されます。

2 で「画像サイズ変更」を選択し、●を押す

3 で「W144×H176」を選択し、●を押す

4 ●を押す

▶トリミングした画像のプレビューが表示されます。
- トリミングの操作については基本操作編を参照してください。

5 （決定）を2回押す

画像を圧縮して添付する

1 ロングメールに画像ファイルを添付する

- ファイルの添付方法については4-15ページを参照してください。
- 添付しようとしたファイルが添付可能サイズを超えている場合、右の画面が表示されます。

2 で「圧縮」を選択し、●を押す

▶圧縮した画像のプレビューが表示されます。

3 （決定）を押す

■画像に文字や記号を貼り付ける

添付したあとの画像に、記号や文字を書き込むことができます。また、記号や文字を書き込んでも、元の画像は変更されません。

設　定	内　容
マーカースタンプ追加	画像にマーカー「⌖」を書き込むことができます。
テキスト貼付	画像に文字を書き込むことができます。

添付した画像に記号を書き込む場合

1 添付ファイルリストを表示する

● 表示方法については4-16ページの補足を参照してください。

2 ◎で記号を書き込みたい画像を選択し、MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「画像編集」を選択し、●を押す

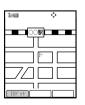
▶画像が表示されます。

4 MENU（メニュー）を押す

5 ◎で「マーカースタンプ追加」を選択し、●を押す

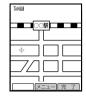
6 ◎で記号を書き込む位置に「⌖」を移動し、●を押す

▶記号が書き込まれます。

● ◎を押すたびにマーカーの移動単位は、以下のように切り替わります。

→10ドット単位 → 30ドット単位 → 1ドット単位 →

● 続けて記号を書き込む場合は、◎でマーカーを移動し、●を押します。

7 ◇（決定）を押す

▶記号が設定されます。

8 ◇（完了）を押す

▶ファイルの内容が更新されます。

記号を追加したことにより添付可能なファイルサイズを超えた場合は、ファイルを添付することはできません。編集した画像は、データフォルダに登録することができます。

添付した画像に文字を書き込む場合

文字の種類やサイズは以下から選択できます。また、書き込んでいる文字を取り消すこともできます。

フォント選択：丸ゴシック／ギャル字
文字のサイズ：特大文字（※1）／大きい文字／小さい文字／極小文字（※2）
文字種選択　：白文字黒フチ／黄文字黒フチ／水色文字黒フチ／ピンク文字黒フチ
黒文字白フチ／黒文字黄フチ／黒文字水色フチ／黒文字ピンクフチ

※1 画像サイズによっては選択できない場合があります。
※2「**極小文字**」設定時に「**ギャル字**」フォントは選択できません。

1 添付ファイルリストを表示する

- 表示方法については4-16ページの補足を参照してください。

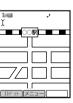
2 ◎で文字を書き込みたい画像を選択し、MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「画像編集」を選択し、●を押す

▶画像が表示されます。

4 MENU（メニュー）を押す

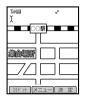
5 ◎で「テキスト貼付」を選択し、●を押す

- MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**フォント選択／文字のサイズ／文字種選択**

6 ◎で文字を書き込む先頭位置に「 I 」を移動し、●を押す

- ○を押すたびに「 I 」の移動単位は、以下のように切り替わります。

→10ドット単位 → 30ドット単位 → 1ドット単位 →

7 文字を入力し、●を押す

▶文字が書き込まれます。
- 続けて文字を書き込む場合は、◎で「 I 」を移動し、操作*6*〜*7*を行います。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 一度に書き込める文字数は、「 I 」の位置と文字のサイズによって変わります。

8 ✉（決定）を押す

▶文字が設定されます。

9 ✉（完了）を押す

▶ファイルの内容が更新されます。

補足
- 操作*7*の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の取り消し操作が行えます。
  ・**直前アンドゥ／オールアンドゥ**
  アンドゥとは、書き込んでいる文字を取り消す操作です。
- 文字を追加したことにより添付可能なファイルサイズを超えた場合は、ファイルを添付することはできません。編集した画像は、データフォルダに登録することができます。

■メロディを作成して添付する

メロディ添付に対応しているボーダフォン携帯電話へは、スカイメール／グリーティング送信時にメロディを作成して添付することができます。

例 スカイメール送信時に添付する場合

1 メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、◎で「メロディ」を選択し、●を押す

2 ◎で「新規入力」を選択し、●を押す

● データフォルダにメロディファイルが登録されている場合は、「データフォルダ」を選択すると、データフォルダからメロディファイルを添付することができます（☞4-15ページ）。

3 音階を入力し、●を押す

▶メロディが添付されます。

● アイコンが「🎵」から「🎵」に変わります。

● 音階の入力方法については基本操作編を参照してください。

● メロディの長さに応じて送信可能文字数が少なくなります。

● E-mailアドレス宛に送信する場合や、メッセージが可変部のない定型文（☞4-11ページ）の場合にはメロディを添付できません。

● 入力できる音符、休符、タイ、テンポ切り替えは、スカイメールで最大122個、グリーティングで最大106個です。

● メロディ作成中は、ボタンを押すと、入力した音階で確認音が鳴ります。

● 音階入力時や（再生）を押したときの音量は、F14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に従います。ただし、マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。

● テンポは「**120**」と「**144**」が設定できます。

● メロディを添付したあとでメッセージを作成する場合は、自由文のみとなります。

● 操作3の画面で「**メロディ**」を選択し、●を押したあと、メロディを修正できます。また、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。

・**メロディ消去／メロディ登録**

「**メロディ登録**」を選択すると、作成したメロディをメロディファイルとしてデータフォルダに登録することができます。

● メロディに対応していないボーダフォン携帯電話へメロディを添付したメールを送信した場合、相手には「？」が表示される場合があります。

■大きな画像を送信する

添付ファイルが約6Kバイトを超えた場合、ファイルを分割して送信することができます。添付ファイルは自動的に4分割され、4通のメールに分けて送信されます。

1 ロングメールに画像ファイルを添付する

● ファイルの添付方法については4-15ページを参照してください。

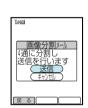
● 添付しようとしたファイルが添付可能サイズを超えている場合、右の画面が表示されます。

2 ◎で「画像分割メール」を選択し、●を押す

● 添付ファイルの画像サイズを変更する場合は「**画像サイズ変更**」（☞4-16ページ）を、圧縮する場合は「**圧縮**」（☞4-17ページ）を選択します。

● 件名は「**画像分割メール**」となり、編集できません。

● 画像分割メールのメッセージ送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。

3 （送信）を押す

4 ◎で「送信」を選択し、●を押す

▶メールが送信されます。送信されたあと、残りの画像分割メールの送信を繰り返します。

● 画像分割メールのメッセージ送信可能文字数が一杯の場合は、操作2で「**送信できるメッセージは全角で61文字までです　オーバー分は削除されます**」と表示されます。

● 画像分割メールを送信した場合、4通分の送信料がかかります。

● 画像分割メールに対応していない携帯電話やパソコンに画像分割メールを送信しても、相手側では分割ファイルは結合できません。

パラパラスタンプを添付する

パラパラスタンプ対応のボーダフォン携帯電話へメールを送信する場合、パラパラスタンプを添付することができます。パラパラスタンプは特定の絵文字に対応しており、パラパラスタンプを添付すると本文の先頭に対応する絵文字が入力されます。また、特定の絵文字を入力するとそれに対応するパラパラスタンプが添付されます。

- **対応機種**：V401T／V302T／V301T／J-T51／J-T010～J-T02／タイプT5

添付したパラパラスタンプは送受信したメールを確認するときに表示されます。

例 スカイメールにパラパラスタンプを添付する場合

4

メール送信

1 メール作成画面（☞4-3／4-35ページ）より、で「パラパラスタンプ」を選択し、を押す

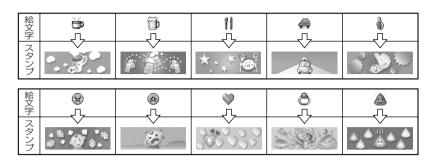
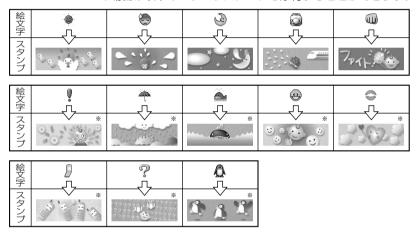
- 、で他のスタンプに切り替え表示します。

2 でスタンプを選択し、を押す

▶パラパラスタンプが添付されます。
- アイコンが「」から「」に変わります。また、メッセージの先頭に対応する絵文字が入力されます。
- パラパラスタンプを解除する場合は、「**パラパラスタンプ**」を選択し、（メニュー）から解除します。

- V401T／V302T／V301T／J-T51／J-T010～J-T02／タイプT5以外のボーダフォン携帯電話へは、通常の絵文字として送信されます。
- メッセージの先頭に入力されているパラパラスタンプ対応の絵文字（☞4-25ページ）を消去したり、前に文字を入力すると、パラパラスタンプの添付は解除されます。

パラパラスタンプの種類について

パラパラスタンプとそれぞれの対応絵文字は、以下のとおりです。

相手のボーダフォン携帯電話がV401T／V302T／V301T／J-T51／J-T010～J-T04の場合は以下のパラパラスタンプも添付することができます。

- ※のスタンプは相手がJ-T04の場合は、相手のランクアップ機能のランクによって、表示されない場合があります。ランクアップ機能とは、ロングメール送信を除くメール機能の使用状況により、ランクが上がり機能が追加される機能です（V401Tにはランクアップ機能はありません）。
- 上記のパラパラスタンプは、相手の機種により表示のしかたが異なる場合があります。

4

メール送信

送信オプション設定

メール送信時に、以下のオプションの各設定をすることができます。

○：設定可能　×：設定不可

オプション名	ロングメール	スカイメール	グリーティング
優先度設定（☞下記）	×	○	×
配信確認設定（☞4-27ページ）	○	○	○
配信先端末指定（☞4-28ページ）	×	○	×
プライバシー設定（☞4-29ページ）	×	○	○
ポーリング設定（☞8-4ページ）	×	○	×
相手PINコード設定（☞4-30ページ）	×	○	○
スカイメール保存時間設定（☞4-31ページ）	×	○	×
配信日時指定（☞4-32ページ）	×	○	×

E-mailアドレス宛に送信する場合は、オプションの設定を行っても、送信時に無効となります。
ただし、配信日時指定のみ利用することができます。

ロングメール送信時の配信確認設定は、ロングメール設定の送信設定（☞8-13ページ）で、スカイメール、グリーティング送信時の配信確認設定、プライバシー設定は、スカイメール設定の送信設定（☞8-13ページ）であらかじめ設定しておくと、そこで設定した内容で毎回送信することができます。

■優先度を設定する

メールの優先度を設定することができます（4段階）。「**速達**」を選ぶと配信される優先順位が高くなります。ただし速達料金がかかります。「**高い**」「**普通**」「**低い**」はメールの重要度を示します。配信速度は変わりません（スカイメール送信）。

例　スカイメール送信時、優先度を「**速達**」に設定する場合

1　次の操作で「オプション」を呼び出す

① ⌒を押す
② ◎で「**スカイメール**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**オプション**」を選択する

2

オプション選択画面

3　◎で「優先度」を選択し、●を押す

4　◎で「速達」を選択し、●を押す

▶優先度が設定されます。

■配信確認を設定する

送信したメールの配信状況確認を行うように設定することができます。

例　スカイメール送信時、配信確認を「**ON**」に設定する場合

1　オプション選択画面（☞上記）より、◎で「配信確認設定」を選択し、●を押す

2　◎で「ON」を選択し、●を押す

▶配信確認が設定されます。

複数の相手に送信した場合やE-mailアドレス宛に送信した場合は、配信確認設定は行えません。

- 送信設定（☞8-13ページ）で配信確認を設定すれば、毎回設定する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作で変更することができます。
- ロングメール送信時に配信確認を設定する場合は、ロングメールのメール作成画面（☞4-3ページ）を呼び出します。続いて「**配信確認設定**」を選択し、●を押したあと、操作*2*を行います。

■相手の端末を指定する

スカイメール送信時、配信先端末を指定することができます（通常は「**指定なし**」に設定されています）。
配信先端末については、以下の通りです。

設　定	内　容
指定なし	ボーダフォン携帯電話で受信を行うのか、コンピュータで受信を行うのかを相手が決めます。
E-mail	E-mailアドレス宛にメールを送信します。
サーバー	サーバーへメールを送信します。 ※サーバーへの送信は、企業内ネットワークとの連携により利用できる機能です。この機能を利用するためには、専用ソフトウェアによるインテグレーションが必要です。
携帯	ボーダフォン携帯電話にメールを送信します。
コンピュータ	ボーダフォン携帯電話に接続されたコンピュータにメールを送信します。 ※通常のパソコンなどへE-mailを送信する場合は、「**E-mail**」を選択してください。

例 「**携帯**」に設定する場合

1 **オプション選択画面（☞4-27ページ）より、◎で「配信先端末」を選択し、●を押す**

2 **◎で「携帯」を選択し、●を押す**

▶配信先端末が設定されます。

- アドレスを入力済みの場合、配信先端末によっては指定できない場合があります。指定する場合は、アドレスの変更を行ってください。
- 配信先端末の指定後にアドレスを入力すると、アドレスが優先され、該当する配信先端末に自動的に切り替わります。

サーバーを選択した場合

1 **オプション選択画面（☞4-27ページ）より、◎で「配信先端末」を選択し、●を押す**

2 **◎で「サーバー」を選択し、●を押す**

3 **◎で「入力」を選択し、●を押す**

- サブアドレスは、0～65535まで入力できます。

4 **サブアドレスを入力し、●を押す**

▶サブアドレスが設定されます。

■プライバシーのレベルを設定する

メールを受信した相手に対して、受信側ボーダフォン携帯電話の操作用暗証番号を入力しないと内容を確認できないようにしたり、編集、送信を制限することができます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。

レベル	操作用暗証番号の入力	受信側が行えるメッセージの操作
1	不要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
2		確認、返信（新規）
3	必要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
4		確認、返信（新規）

例 スカイメール送信時、プライバシーを「**レベル4**」に設定する場合

1 **オプション選択画面（☞4-27ページ）より、◎で「プライバシー」を選択し、●を押す**

2 (方向キー)で「レベル4」を選択し、(●)を押す

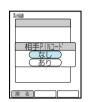
▶プライバシーのレベルが設定されます。

送信設定でプライバシーのレベルを設定(☞8-14ページ)すれば、毎回設定する必要はありません。また、この場合、送信するたびに上記操作でレベルを変更することができます。

■相手のPINコードを設定する

PINコードは、いたずら防止などのため、メールの受信を制限するときに使用する4桁の番号です。相手側がPINコードフィルター(☞8-11ページ)を設定しているときは、同じPINコードを入力して送信しない限り相手に受信されません。あらかじめ相手のPINコードを聞いておく必要があります(スカイメール送信、グリーティング送信時)。

1 オプション選択画面(☞4-27ページ)より、(方向キー)で「相手PINコード」を選択し、(●)を押す

2 (方向キー)で「あり」を選択し、(●)を押す

3 相手のPINコードを入力し、(●)を押す

▶相手PINコードが設定されます。

相手PINコードは、メモリダイヤル(☞基本操作編)で登録することもできます。メモリダイヤルで登録されている相手PINコードは、宛先をメモリダイヤル検索(☞4-5ページ)から設定すると、自動的に設定されます。

■スカイメール保存時間を設定する

スカイメール送信時、メールがサービスセンターで保存される時間を設定することができます。送信したメールは、いったんサービスセンターに蓄積されたあと、相手先に配信されますが、何らかの理由で相手先に配信されない場合に、ここで設定した時間、サービスセンターにメールが保存されます。
保存時間は以下の通りです。

設　定	内　容
指定なし	72時間(3日間)保存します。
1〜30分	1〜30分の間で、1分刻みで設定できます。
35〜55分	35〜55分の間で、5分刻みで設定できます。
1〜23時間	1〜23時間の間で、1時間刻みで設定できます。
1〜6日	1〜6日の間で、1日刻みで設定できます。
1〜31週間	1〜31週間の間で、1週間刻みで設定できます。

1 オプション選択画面(☞4-27ページ)より、(方向キー)で「保存時間」を選択し、(●)を押す

2 (方向キー)で「1〜6日」を選択し、(●)を押す

3 保存時間を入力し、(●)を押す

▶保存時間が設定されます。

現在、サービスセンターのスカイメール保存時間は最大72時間(3日間)になっています。
3日を超える設定をしても72時間以上は保存されません。

■配信日時を指定する

サービスセンターから相手に配信される日時を6日先まで指定できます（スカイメール送信時）。

1 **オプション選択画面（☞4-27ページ）より、◎で「配信日時指定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「ユーザー設定」を選択し、●を押す**

● 相手にすぐ配信する場合は、「**即時配信**」を選択します。

3 **年／月／日／時刻を入力し、●を押す**

▶配信日時が設定されます。

● 時刻は24時間制で入力します。

● ありえない日付・時刻は設定できません。再度入力してください。

補足

● 日付・時刻を指定しなかったときや過去の日付を設定したときは即時に配信されます。

● 相手が圏外にいるときや電源を切っているときなどには、指定時間に配信されない場合があります。

作成したメールを送信トレイに保存する

例 ロングメールを保存する場合

1 **メールを作成する**

● 作成画面に 保存 が表示されていない場合は、保存できません。

2 **（ 保存 ）を押す**

3 **◎で「YES」を選択し、●を押す**

▶送信トレイに保存されます。

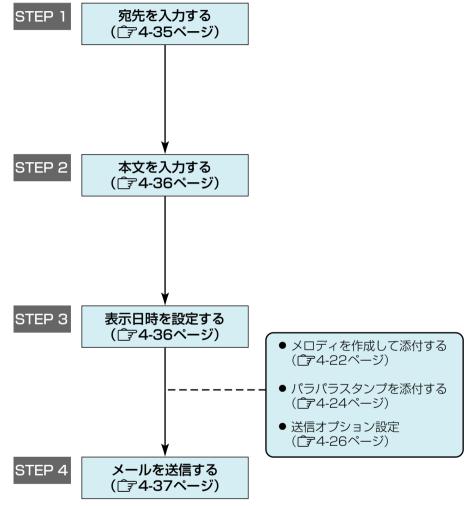
補足

● 保存したメールはメールボックスの「**送信トレイ**」に保存されます。保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

● 送信トレイが一杯の場合は、作成したメールを送信トレイに保存できません。送信トレイから不要なメールを消去してください（☞5-27ページ）。

● 送信トレイから呼び出したメールの場合は、操作*2*で「**上書きしますか？**」と表示されます。上書き保存する場合は「**上書き保存**」、新規で保存する場合は「**新規保存**」、作成画面に戻る場合は「**キャンセル**」を選択し、●を押します。

グリーティング

お祝いなどのメールを、指定した日時に相手のボーダフォン携帯電話（グリーティング対応）に表示させることができます。

補足 アドレス設定、メッセージ作成、表示日時設定、メロディ添付、パラパラスタンプ、オプション設定はどれからでも設定が可能です。ただし、「送信」が表示されないと送信できません。

STEP 1：宛先を入力する

例 新規入力で、指定日時を2004年6月3日午前10時に設定し、送信する場合

1 を押す

2 ◎で「グリーティング」を選択し、●を押す

- 送信メールの自動消去（☞8-15ページ）を「OFF」に設定している場合はメールが一杯になると、「**送信メールを消去してください**」と表示されます。このときは「**送信メール**」から不要なメールを消去する（☞5-27ページ）か、自動消去を「ON」に設定してください。

メール作成画面

3 ◎で「アドレス」を選択し、●を押す

4 ◎で「電話番号入力」を選択し、●を押す

- ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については4-5ページを参照してください。
- E-mailアドレスは設定できません。

5 電話番号を入力し、●を押す

▶アドレスが設定されます。

STEP 2：本文を入力する

1 で「メッセージ」を選択し、を押す

- 「**定型文選択**」を選択すると、定型文を入力することができます（☞4-11ページ）。

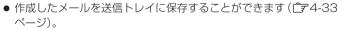
2 で「新規入力」を選択し、を押す

3 メッセージを作成する

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数112文字、半角カタカナ110文字、全角53文字です。
- メッセージを作成するとき、「0」から始まる10桁以上の数字を入力するか、半角で「TEL：」や「tel：」のあとに数字を入力すると、電話番号として送ることができます。また、「abcd@△△.com」のように半角英数字を「@」で区切ると、E-mailアドレスとして送ることができます。

4 を押す

▶メッセージが設定されます。

- メロディ添付については4-22ページ、パラパラスタンプについては4-24ページ、オプションの設定については4-26ページを参照してください。
- 作成したメールを送信トレイに保存することができます（☞4-33ページ）。

- 修正したい項目を選択しを押したあと、内容を修正できます。

STEP 3：表示日時を設定する

1 で「表示日時」を選択し、を押す

▶現在の日付・時刻（分は切り上げ）が表示されます。

- 現在の時刻が00分の場合は、1時間後の表示となります。
例えば19時00分の場合は「**20：00**」と表示されます。

2 年／月／日／時刻を入力し、を押す

▶日付・時刻が設定されます。

- 時刻は24時間制で入力します。
- ありえない日付・時刻は設定できません。再度入力し直してください。また、分単位の設定はできません。
- 年は西暦の下2桁、月、日、時はそれぞれ2桁で入力してください。
- メロディ添付については4-22ページ、パラパラスタンプについては4-24ページ、オプションの設定については4-26ページを参照してください。

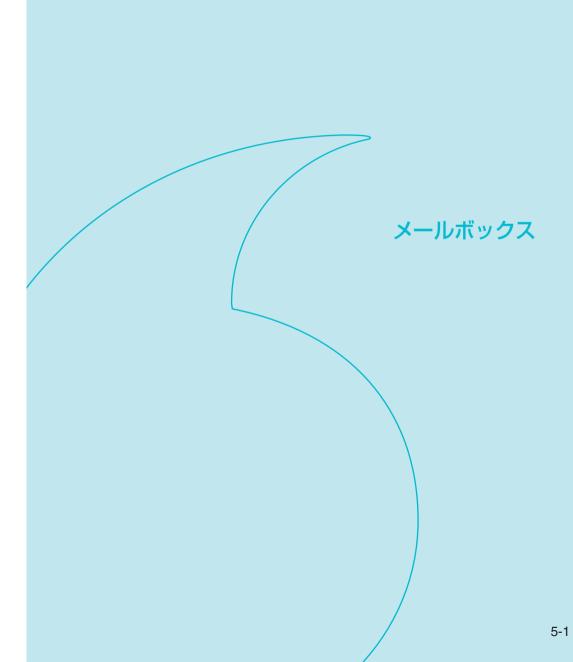
STEP 4：メールを送信する

1 （送信）を押す

▶メールが送信されます。

- メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

- メールはすぐに配信されますが、指定した日時にならないと表示されません。
- 日付・時刻を設定しなかったときや過去の日付を設定したとき、また相手の携帯電話機の時計設定がされていなかったときは即時に表示されます。

送信したメールはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。保存件数を超えると、一番古い履歴から順に消去されます。

メールボックス

メールの内容確認

送受信したメールはそれぞれメールボックスの「**送信メール**」、「**受信メール**」に保存されます。
ここでは送信したメールの確認のしかたについて記載しています。
受信したメールの確認のしかたについては3章を参照してください。

- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

1 を押す

2 で「メールボックス」を選択し、●を押す

3 で「送信メール」を選択し、●を押す

- ロングメールには「」または「」が表示されます。
- スカイメールには「」が表示されます。
- グリーティングには「」が表示されます。

4 で確認したいメールを選択し、●を押す

▶メールが表示されます。
- 再度送信する場合は、（送信）を押します。
- アドレスを選択し（右の画面では「**田中**」）、●を押すとリンクメニューが表示されます（☞5-21ページ）。

メール表示画面

5 メールボックス

補足

- メール表示画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作を行うことができます。

メニュー	内　容
1件消去	メールを消去することができます（☞5-27ページ）。
編集※1	メールを編集することができます（☞5-5ページ）。
転送※1	メールを別の相手に転送することができます（☞5-6ページ）。
メモリダイヤル登録	アドレスをメモリダイヤル（☞基本操作編）に登録することができます。
グループ登録※2	アドレスをメールグループに登録することができます（☞8-17ページ）。
電話	選択している番号に電話をかけることができます。
スケジュール登録	メールをスケジュールのメール呼出（☞基本操作編）に登録することができます。
保護／解除	メールを誤って消さないように、保護することができます（☞5-30ページ）。
シークレット登録	メールを他人に見られないように登録することができます（☞8-6ページ）。
フォルダ移動※3	メールを他のフォルダに移動することができます（☞7-4ページ）。
迷惑リスト※3	相手のアドレスを拒否アドレスリストに登録することができます（☞5-26ページ）。
メロディ登録※4	添付されているメロディをデータフォルダ（☞基本操作編）に登録することができます（☞9-3ページ）。
テキストコピー	メールの内容をクリップボード（☞基本操作編）にコピーすることができます。
ジャンプ表示	メールの先頭や最後尾にジャンプすることができます（☞5-15ページ）。
設定	メールの表示画面の設定を行うことができます（☞5-16ページ）。
配信設定※1※4	配信状況を確認することができます（☞5-9ページ）。

※1 送信メールのみ
※2 ロングメールの場合のみ
※3 受信メールのみ
※4 スカイメール、グリーティングの場合のみ

- 操作*4*の画面で（詳細）を押したあと、以下の内容が確認できます。
  - ・**アドレス**／**配信レポート**（☞5-9ページ）／**メール情報**（ステータス、プライバシー、優先度）
- 送信したメールを消去する場合は、操作*3*のあと、5-27ページの操作*2*以降を行います。
- チェックしたメール（☞5-28ページ）を一度に送信することもできます。このときは、操作*3*の画面でチェックの操作を行い、（送信）を押します。ただし、以下の場合は送信できません。
  - ・ロングメールとスカイメールをチェックしている場合
  - ・グリーティングの場合

5 メールボックス

画像分割メール

4通に分割して送信されたファイルをすべて受信すると、分割されたファイルを1つのファイルに結合することができます。

1 次の操作でメールの続き（画像）を受信する

① メール表示画面（☞2-4ページ）を表示する
② ◎で「**続きあり**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**続きを受信**」を選択する

2 ●を押す

3 操作1～2を繰り返し、4通のメールの続き（画像）をすべて受信する

▶4通目のメールを確認しようとすると、分割された画像を結合するかどうかの確認画面が表示されます。

4 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶4つのファイルが1つに結合されます。
● ファイルの結合は、4つのファイルのどれからでも可能です。

結合した画像は、結合するかどうかの確認画面が表示されたメールの添付ファイルとして表示されます。

送信メールの編集

例 送信したロングメールを編集する場合

1 編集したいメールを表示する

● 表示方法については5-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「編集」を選択し、●を押す

このあと4-4ページの操作3以降を行います。
・スカイメールの場合は4-4ページの操作3以降を行います。
・グリーティングの場合は4-36ページのSTEP 2以降を行います。

送信メールの転送

例 送信したロングメールを転送する場合

1 転送したいメールを表示する

● 表示方法については5-2ページを参照してください。

2 **（メニュー）を押す**

3 ◎で「転送」を選択し、●を押す

▶自動的に件名、メッセージなどが設定されます。また、件名には転送を示す「FW：」が入力されます。

このあと、4-4ページの操作*3*以降を行います。

・スカイメールの場合は4-4ページの操作*3*以降を行います。

・グリーティングの場合は4-35ページのSTEP 1：操作*3*以降を行います。

受信メールの返信

メールを新規に作成したり、受信したメールを引用して送信者に返信することができます。

例 返信時、ロングメールを新規作成する場合

1 返信したいメールを表示する

● 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 ⌒（返信）を押す

● ロングメールやスカイメールに変換して返信することもできます。

● プライバシーレベル2または4（☞4-29ページ）のスカイメールは引用して返信することはできません。

3 ◎で「新規」を選択し、●を押す

▶自動的にアドレスが設定されます。

● アドレスが複数の場合、送信者へ返信するか、全員へ返信するかの選択画面が表示されます。

このあと、4-4ページの操作3以降を行います。

● サービスセンターに返信することはできません。

● 操作*1*で表示したメールの送信先が複数ある場合は、操作*2*のあと「**全員へ返信**」を選択してすべての送信先に返信メールを送信することができます。ただし、ロングメールで一度に設定できる送信先は最大5つのため、操作*1*で表示したメールの送信先が自分を含めて6つ以上あった場合は、5つ目までを送信先に設定できます。

操作*2*の画面では、以下の返信の操作が行えます。

・**新規**（ロングメール）／**引用**（ロングメール）／**新規**（スカイメール）／**引用**（スカイメール）／**転送**

受信メールの転送

受信したメールを別の相手に転送することができます。

例 ロングメールを転送する場合

1 転送したいメールを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 (返信)を押す

- プライバシーレベル2または4(☞4-29ページ)のスカイメールは転送できません。

3 で「転送」を選択し、を押す

▶自動的に件名、メッセージなどが設定されます。また、件名には転送を示す「FW：」が入力されます。

このあと、4-4ページの操作*3*以降を行います。

・スカイメールの場合は、4-4ページの操作*3*以降を行います。

配信確認

送信したスカイメールが相手に届いたかどうかを確認することができます。

■配信レポートを要求する

送信したスカイメールが相手に届いたかを確認するレポートを、サービスセンターに要求します。

1 を押す

2 で「メールボックス」を選択し、を押す

3 で「送信メール」を選択し、を押す

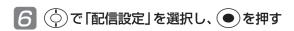
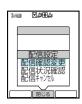
- スカイメールには、「」が表示されます。

4 で配信レポートを要求したいメールを選択し、を押す

▶メッセージが表示されます。

- 再度送信する場合は(送信)を押します。
- (メニュー)を押すとサブメニューが表示されます(☞5-3ページ)。
- アドレスを選択し、を押すとリンクメニューが表示されます(☞5-21ページ)。

5 (メニュー)を押す

6 で「配信設定」を選択し、●を押す

7 で「配信状況確認」を選択し、●を押す

8 で「YES」を選択し、●を押す

▶配信レポートの要求を実行します。

- 配信レポートの要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

補足 配信状況確認を行うと、通信結果が配信レポートとして送られてきます（☞下記）。

■配信レポートを確認する

配信状況確認などを行った場合、サービスセンターから配信レポートを受信します。

1 お知らせ一発メニューが表示される

- お知らせ一発メニューはメッセージなどを受信すると表示されます。
- お知らせ設定を「OFF」にしている場合は、表示されません（☞基本操作編）。

2 で「配信レポート」を選択し、●を押す

3 で配信状況の確認を行ったメールを選択し、●を押す

▶メールに対する配信レポートが表示されます。

- ●を押すと操作2と同様の画面に戻ります。
- 右の画面は、正常に送信できた場合の表示例です。

配信レポートの内容	配信結果
お届けしました	正常に送信できた場合
お届けできませんでした	配信できなかった場合
キャンセルされました	配信キャンセルが成功した場合
お届け中です	送信中の場合
メッセージがありません	メッセージを確認できなかった場合
相手が受け付けません	拒否された場合
配信確認を変更しました	配信確認を変更した場合

補足

- 配信レポートは、5-10ページの操作7で「**配信確認変更**」を選択して「YES」（配信確認あり）に設定した場合や配信キャンセル（☞5-12ページ）を行った場合、メール送信時に配信確認（☞4-27ページ）を設定している場合にも確認することができます。
- メール設定で自動的に配信レポートを受信するように設定することができます（☞8-13ページ）。
- 5-9ページの操作4の画面で（詳細）を押すと、配信レポートの他にメール情報を確認することができます。
ステータス（現在のメールの送信状況）には、以下の項目があります。
  - ・**送信待ち／送信済み／配信待ち／配信確認中／配信完了／配信失敗／キャンセル中／キャンセル済み／消去済み**

- サブディスプレイのメール閲覧設定（☞基本操作編）が「ON」の場合、受信した配信レポートをサブディスプレイでも確認することができます（☞3-3ページ）。

配信キャンセル

送信したスカイメールをキャンセルします。ただし、相手にメールが届く前にのみ有効です。

1 配信キャンセルしたいメールを表示する

● 表示方法については5-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「配信設定」を選択し、●を押す

4 ◎で「配信キャンセル」を選択し、●を押す

5 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶配信キャンセルの要求を実行します。

● 配信キャンセルの要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

送信したスカイメールが相手に届いたあとこの操作を行っても、配信をキャンセルすることはできません。

配信キャンセルを行うと、通信結果が配信レポートとして送られてきます（☞5-10ページ）。

送信トレイからのメール送信

「**送信トレイ**」（☞4-33ページ）内の未送信メールを送信することができます。

● 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

例 ロングメールを送信する場合

1 ✉を押す

2 ◎で「メールボックス」を選択し、●を押す

3 ◎で「送信トレイ」を選択し、●を押す

4 ◎で送信したいメールを選択し、●を押す

5 ○（送信）を押す

▶メールが送信されます。

● メールの送信に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

● 操作*3*の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
　・**1件消去／メモリダイヤル登録／電話／全メール送信（ロングメール）／全メール送信（スカイメール）／並び替え／全件チェック**

● チェックしたメール（☞5-28ページ）を3件まで一度に送信することもできます。このときは、操作*3*のあとチェックの操作を行い、○（送信）を押します。ただし、以下の場合は送信できません。
　・ロングメールとスカイメールをチェックしている場合
　・グリーティングの場合

● **メールを消去する** ……………………**5-27ページ**

サブメニューから各種操作を行う

■本文をコピーする

送受信したメールの本文をクリップボード(☞基本操作編)にコピーすることができます。

1 コピーしたいメッセージを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU(メニュー)を押す

3 ◎で「テキストコピー」を選択し、●を押す

4 ◎でコピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動し、(範囲)を押す

- (範囲)を押したときにカーソルのあった位置が開始位置になります。

5 ◎でコピーしたい範囲を指定し、(終端)を押す

▶指定した範囲の文字がクリップボードに保存されます。

クリップボードに保存されたデータを貼り付ける場合は、件名やメッセージなどの文字の入力画面で(ペースト)を押したあと貼り付けたいデータを選択し、●を押します。

■画面をジャンプして表示する

送受信したメールのメッセージの表示位置を先頭や最後尾などに移動することができます。

例 メッセージの最後尾へジャンプする場合

1 メッセージを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU(メニュー)を押す

3 ◎で「ジャンプ表示」を選択し、●を押す

4 ◎で「最後尾」を選択し、●を押す

▶メッセージの最後尾を表示します。

■自動画像調整

送受信したメールに添付されている画像の表示サイズを調整することができます。
調整できるサイズは以下のとおりです。

設　定	内　容
自動調整	画像データのサイズを画面の横または縦に合わせて拡大し、表示します。
等倍	画像データを元のデータのサイズで表示します。

お買い上げ時は「**等倍**」に設定されています。

例 「**自動調整**」に設定する場合

1 メッセージを表示する

● 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「設定」を選択し、●を押す

4 ◎で「自動画像調整」を選択し、●を押す

5 ◎で「自動調整」を選択し、●を押す

▶画面に合わせてサイズが調整されます。

● 自動画像調整を設定すると、すべてのメールに適用されます。

■メール表示画面のスクロール方法を設定する

送受信したメールのメール表示画面をスクロールさせるときに、1回の操作で画面が移動する単位を以下から選択することができます。

・**縦スクロール**：1行単位、1/2画面単位、1画面単位
・**横スクロール**：1文字単位、1/2画面単位、1画面単位

お買い上げ時は、縦スクロール「**1行単位**」、横スクロール「**1文字単位**」に設定されています。

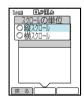
例 縦スクロールを「**1/2画面単位**」に変更する場合

1 メッセージを表示する

● 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「設定」を選択し、●を押す

4 ◎で「スクロールの単位」を選択し、●を押す

5 ◎で「縦スクロール」を選択し、●を押す

6 ◎で「1/2画面単位」を選択し、●を押す

▶スクロール単位が設定されます。

● スクロールの単位を設定すると、すべてのメールに適用されます。

■文字のサイズを設定する

送受信したメッセージを表示する文字のサイズを以下の4種類から選択することができます。

・小さい文字／大きい文字／特大文字／極小文字

お買い上げ時は「**小さい文字**」に設定されています。

例 小さい文字から「**大きい文字**」に変更する場合

1 メッセージを表示する

● 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 で「設定」を選択し、●を押す

4 で「文字のサイズ」を選択し、●を押す

5 で「大きい文字」を選択し、●を押す

▶設定された文字のサイズでメッセージが表示されます。

● 文字のサイズを設定すると、すべてのメールに適用されます。

補足 メッセージを表示しているとき（操作1の画面など）、文字/小文字 スケジュール を押すと文字のサイズが以下のように切り替わります。

→小さい文字→大きい文字→特大文字→極小文字→

■メロディの音量を設定する

送受信したメールに添付されているメロディの再生音量を5段階に調節することができます。また、音が鳴らないようにすることもできます。

お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

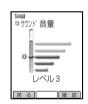
例 「**レベル1**」に設定する場合

1 メッセージを表示する

● 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 で「設定」を選択し、●を押す

4 で「サウンド音量」を選択し、●を押す

5 で「レベル1」を選択し、●を押す

▶サウンド音量が設定されます。

● （確認）を押すと、設定した音量で確認音が鳴ります。

補足

● マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。

● F14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定を変更すると、上記のサウンド音量の設定も変更されます。

● サウンド音量の設定は、メール終了時にF14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に戻ります。

■メールを消去する

送受信したメールを消去することができます。

1 消去したいメッセージを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 **を押す**

3 ⊙で「1件消去」を選択し、●を押す

4 ⊙で「YES」を選択し、●を押す

▶メールが消去されます。

- 保護されているメールは消去できません。消去する場合は、メールの保護を解除してください(☞5-30ページ)。
- メールの続きがある場合は、操作*3*で「**メールの続きがありますサーバー側のメールも消去しますか?**」というメッセージが表示されます。消去する場合は「**YES**」を選択し、●を押します。

メール内の電話番号/E-mailアドレス/URLの利用

メッセージに含まれる電話番号やE-mailアドレスなどのリンクメニューを使って、以下の操作を行うことができます。

電話番号の場合

「TEL:」や「tel:」のあとに数字があるか、「0」から始まる10桁以上の数字があると、電話番号として認識されます。

機 能	内 容
発信	表示されている番号に電話をかけることができます。
ロングメール送信	表示されている電話番号にロングメールでメールを送信します。
スカイメール送信	表示されている電話番号にスカイメールでメールを送信します。
新規メモリダイヤル	表示されている番号をメモリダイヤルに新規登録します。
メモリダイヤル追加	表示されている番号をメモリダイヤルに追加登録します。

E-mailアドレスの場合

「abcde@△△.co.jp」のように半角英数字が「@」で区切られていると、E-mailアドレスとして認識されます。

機 能	内 容
ロングメール送信	表示されているE-mailアドレスにロングメールでメールを送信します。
スカイメール送信	表示されているE-mailアドレスにスカイメールでメールを送信します。
新規メモリダイヤル	表示されているE-mailアドレスをメモリダイヤルに新規登録します。
メモリダイヤル追加	表示されているE-mailアドレスをメモリダイヤルに追加登録します。

URLの場合

表示されているURLにアクセスすることができます。
「http://」や「https://」のあとに半角英数字があると、URLとして認識されます。

■表示されている電話番号やE-mailアドレスにメールを送信する

例 表示しているE-mailアドレスにロングメールを送信する場合

1 E-mailアドレスを含むメッセージを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 ⊙でE-mailアドレスを選択し、●を押す

▶リンクメニューが表示されます。

- 表示されている番号に電話をかける場合は、電話番号を選択し、●を押して「**発信**」を選択します。

3 ⊙で「ロングメール送信」を選択し、●を押す

▶ロングメール作成画面になります。

- 宛先には、選択したアドレスが自動的に設定されます。
このあと、4-4ページの操作**3**以降を行います。

■表示されている電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録する

例 メモリダイヤルに新規登録する場合

1 E-mailアドレスを含むメッセージを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 でE-mailアドレスを選択し、を押す

▶リンクメニューが表示されます。

3 で「新規メモリダイヤル」を選択し、を押す

- メモリダイヤルの登録方法については基本操作編を参照してください。
- E-mailアドレスの項目には、選択したE-mailアドレスが自動的に設定されます。

■表示されているURLから情報画面を表示する

1 URLを含むメッセージを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。
- 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 でURLを選択し、を押す

▶URLが表示されます。
- (［編集］)を押すと、URLを編集することができます。

3 を押す

▶サービスセンターとの通信後、受信した情報が表示されます。

添付ファイルの利用

受信したロングメールに添付されているファイルについて以下の操作を行うことができます。

機　能	内　容
表示（再生）	ファイルを表示（再生）します。
登録	ファイルをデータフォルダに登録します（☞下記）。
プロパティ	ファイルサイズやファイル形式、コピーの可否などの詳細情報を表示します。
コピー	ファイルをクリップボードにコピーします。

■ファイルメニューを呼び出す

1 画像やメロディが添付されているメールを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。
- メールに画像が添付されている場合は、画像が自動的に表示されます（添付ファイルの自動表示設定（☞8-9ページ）が「ON」に設定されている場合）。メロディが添付されている場合は、メロディ名が表示されます。

2 で画像またはファイルアイコンを選択し、を押す

▶ファイルメニューが表示されます。
- メロディの場合は「**表示**」が「**再生**」に変わります。

■画像やメロディを登録する

受信したメールに添付されている画像やメロディをデータフォルダに登録できます。

例 メロディを登録する場合

1 メロディが添付されているスカイメールを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

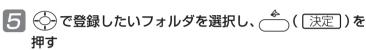
2 で「メロディ」を選択し、を押す

3 で「登録」を選択し、を押す

- 「再生」を選択すると、メロディを聴くことができます。再生する場合は、（再生）を押します。
  停止する場合は、（停止）を押します。

4 タイトルを入力し、を押す

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- タイトルには絵文字や半角の「/￥:;＊?"<>|.」は使用できません。
- 登録可能文字数は、画像またはアニメーションファイルでは最大で半角35文字、全角17文字です。その他のファイルでは最大で半角24文字、全角12文字です。
- データフォルダには、登録可能なフォルダのみが表示されます。

5 で登録したいフォルダを選択し、（決定）を押す

▶データフォルダに登録されます。

- 「YES」を選択すると、着信音や壁紙（画像の場合）などへの設定を行うことができます。設定する場合は、設定したい項目を選択し、を押します。

- ファイルによっては登録できない場合があります。
- 入手したデータによっては正しく表示／再生できない場合があります。

- データフォルダの容量が一杯の場合は、ファイルを登録できません。登録する場合は、操作4のあと「YES」を選択し、不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。
- スカイメール設定の自動再生（☞8-9ページ）を「ON」に設定している場合は、メール受信時にメロディが自動的に再生されます。
- 再生音量はF14「サウンド音量」（☞基本操作編）、またはメロディの音量設定（☞5-19ページ）に従います。ただし、マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。

メール一覧画面での各種操作

サブメニューから各種操作を行うことができます。

相手先をメモリダイヤルに登録する

1 登録したい相手先を選択する

- 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 で「メモリダイヤル登録」を選択し、を押す

4 で「新規」を選択し、を押す

▶メモリダイヤル登録画面が表示されます。

- メモリダイヤルの登録操作については基本操作編を参照してください。

相手先を迷惑リストに登録する

今後、メールを受けたくない相手のアドレスを、受信したメールから拒否アドレスリスト（☞8-21ページ）に登録することができます（最大20件）。ただし、アドレスフィルター（☞8-23ページ）を「ON」に設定しないと、拒否することはできません。

1 拒否したい相手からのメールを選択する

● 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「迷惑リスト」を選択し、●を押す

4 操作用暗証番号を入力する

▶拒否アドレスリストに登録されます。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

拒否アドレスリストが一杯の場合は登録されている相手を消去（☞8-22ページの補足）してから登録してください。

メールを1件消去する

送受信したメールや未送信のメールを1件ずつ消去することができます。

1 消去したいメールを選択する

● 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「1件消去」を選択し、●を押す

4 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶メールが消去されます。

送信メールや受信メールの場合は、メールが一杯になると自動的に消去するように設定できます（☞8-15ページ）。

チェックを利用して複数のメールを一括で消去する

複数のメールをチェックして、それらを一括して消去することができます。チェック操作は、送受信メールや未送信メールなどのメール一覧画面で行うことができます。

1 消去したいメールを選択する

- 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 (チェック)を押す

▶チェックされます。
- チェックされたメールのアイコンは「☑」に変わります。
- チェックを解除する場合は、再度(チェック)を押します。
- 続けてチェックする場合は、でチェックしたいメールを選択し、(チェック)を押します。

3 MENU(メニュー)を押す

▶チェックメニューが表示されます。
- チェックメニューを呼び出す場合は、操作*2*でチェックされているメールを選択します。

4 で「一括消去」を選択し、を押す

5 で「YES」を選択し、を押す

▶チェックしたメールがすべて消去されます。

- チェックを利用して、複数のメールを一度に送信したり、移動したり、保護／解除(☞5-31ページ)することもできます。
- メールを複数件チェックして「一括消去」を行った場合、数分かかってしまう場合があります。
- チェックメニューでは以下の操作が行えます(操作できる項目は画面によって異なります)。
  ・**一括消去**／**保護/解除**(☞5-31ページ)／**シークレット登録**(☞8-6ページ)／**フォルダ移動**(☞7-4ページ)／**未既読変換**(☞7-5ページ)／**チェックリセット**
  ・チェックリセットは、チェックしたメールをすべて解除できます。

メールを全件消去する

受信したメールや送信したメールをすべて消去することができます。
[受信メッセージクリア][送信メッセージクリア]

例 受信メールを全件消去する場合

1 を押す

2 で「メールボックス」を選択し、を押す

3 で「受信メール」を選択し、MENU(メニュー)を押す

4 で「全件消去」を選択し、を押す

5 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

6 で「YES」を選択し、を押す

▶受信メールの内容がすべて消去されます。

- **フォルダの内容を消去する場合は…**
  操作*2*の画面で「**受信メール**」を選択し、を押します。続いて消去したいフォルダを選択したあとMENUを押して、「**全件消去**」を選択します。
- 送信メールや受信メールの場合は、メールが一杯になると自動的に消去するように設定できます(☞8-15ページ)。

5 メールボックス

メールを保護／解除する

送受信したメールを誤って消去しないように、保護することができます。

1 保護したいメールを選択する

- 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「保護／解除」を選択し、●を押す

▶メールが保護されます。

- メールの先頭に「」が表示されます。
- 保護を解除する場合も、同様の操作を行います。

重要 続き未取得のメールを保護した場合、サーバーに保存されているメールは保護されません。

保護メールはメールボックスの受信メールのフォルダや送信メールの自動消去を「ON」に設定しても消去されません。ただし、メッセージオールクリア（☞8-24ページ）を行った場合は消去されます。

チェックを利用して複数のメールを一括で保護／解除する

チェックを設定して、複数のメールを一度に保護／解除することができます。チェックの操作は、送受信メールや未送信メールなどのメール一覧画面で行うことができます。

1 保護／解除したいメールを選択する

- 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 （チェック）を押す

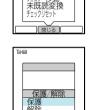
▶チェックが設定されます。

- チェックしたメールは、アイコンが「☑」に変わります。
- チェックを解除する場合は、再度（チェック）を押します。
- 続けてチェックを設定する場合は、◎でチェックしたいメールを選択し、（チェック）を押します。

3 MENU（メニュー）を押す

▶チェックメニューが表示されます。

- チェックメニューを呼び出す場合は、操作*2*でチェックされているメールを選択します。

4 ◎で「保護／解除」を選択し、●を押す

5 ◎で「保護」を選択し、●を押す

▶チェックしたメールがすべて保護されます。

- チェックを利用して、複数のメールを一度に送信したり、移動したり、消去（☞5-28ページ）することもできます。
- チェックメニューでは以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
  - ・**一括消去**／**保護/解除**（☞上記）／**シークレット登録**（☞8-6ページ）／**フォルダ移動**（☞7-4ページ）／**未既読変換**（☞7-5ページ）／**チェックリセット**
  - ・チェックリセットは、チェックしたメールをすべて解除できます。

メールを並び替える

送受信したメールや未送信メールの一覧をさまざまな順序に並び替えて閲覧することができます。
並び替えには以下の種類があります。

設　定	内　容
送信者※1	受信メールを送信者の電話番号やE-mailアドレスに基づいて並べ替えます： ・昇順（数字→アルファベット） ・降順（上記の逆順）
送信先※1	送信メールを送信先の電話番号やE-mailアドレスに基づいて並べ替えます： ・昇順（数字→アルファベット） ・降順（上記の逆順）
日付	送受信の日付に基づいて並べ替えます： ・古→新 ・新→古
未読／既読※1	受信メールを未既読の状態によって並べ替えます： ・未読→既読 ・既読→未読
ファイル有／無※1	添付ファイルの有無によって並べ替えます： ・ファイル有→無 ・ファイル無→有
保護／非保護※1	メールが消去保護設定されているかどうかによって並べ替えます： ・保護→非保護 ・非保護→保護
メール種別※1	メールの種類によって並べ替えます： ・→：ロングメール→スカイメール→グリーティング→スカイメロディ※2 ・→：上記の逆順
メールステータス※1	送信メールを配信の状態によって並べ替えます： ・成功→失敗：送信成功→配信レポート中→送信失敗 ・失敗→成功：上記の逆順

※1 各項目内では日付の新しい順に表示されます。
※2 スカイメロディは受信メールのみです。

例　一般フォルダのメールを「→」の順に並び替える場合

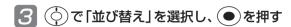
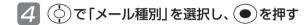
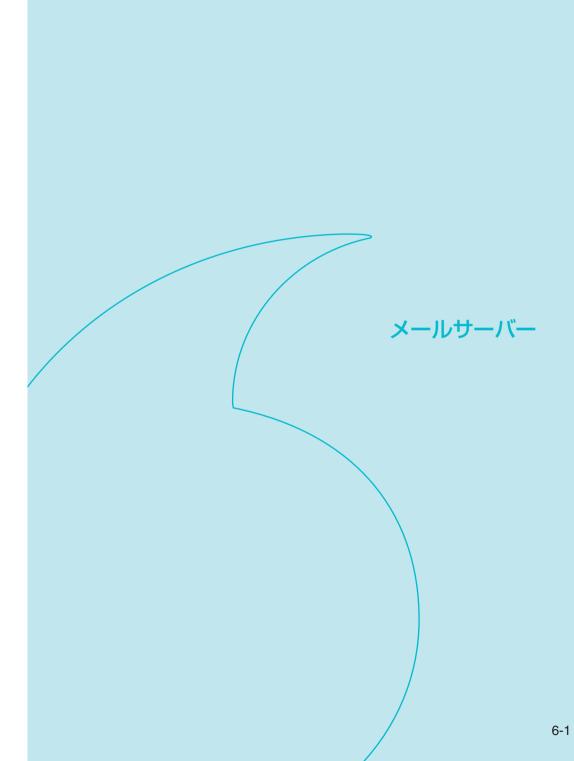
1 一般フォルダを表示する

● 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 （メニュー）を押す

3 で「並び替え」を選択し、を押す

4 で「メール種別」を選択し、を押す

5 で「→」を選択し、を押す

▶メールが並び替えられます。
● 一度フォルダを閉じると元の並び順に戻ります。

メールサーバー

メールリストの取得

以下の条件に当てはまるボーダフォン携帯電話からのロングメール、パソコンなどからのE-mailを受信した場合、メールはサービスセンターのメールサーバーに保存されます。保存されたメールはメールリストを利用して受信することができます。

メールサーバーに保存される条件

- 情報量が384バイト（半角384文字、全角192文字相当）を超える場合
- 相手のアドレスが半角56文字以上の場合
- 件名が半角41文字以上の場合
- 宛先が複数ある場合
- 添付ファイルがある場合

1 を押す

2 で「メールサーバー操作」を選択し、を押す

メールサーバー操作画面

3 で「メールリスト取得」を選択し、を押す

▶メールリスト取得要求を実行します。
完了するとメールリストが取得されます。

- メールリスト取得の要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

メールリスト画面

補足

- メールサーバーに保存されているメールがない場合は「**サーバーにメールがありません**」と表示されます。
- すでにメールリストを取得している場合は、メールサーバー操作画面で「**メールリスト**」を選択し、を押しても操作**3**と同様の画面が表示されます。
- 操作**2**では、以下のメールサーバー操作が行えます。

項目	内容
一括操作	チェックしたメールを一度に受信したり、消去できます（☞5-28ページ）。
メールリスト	サーバーにあるメールの受信や消去ができます。
メールリスト取得	メールリストを取得できます。
サーバーメール全受信	サーバーにあるメールをすべて受信できます。
サーバーメール全消去	サーバーにあるメールをすべて消去できます。
サーバー情報	サーバーの空き容量を確認できます。

メールリストを利用してメールを受信する

1 次の操作で受信したいメールを呼び出す

① メールサーバー操作画面（☞6-2ページ）を表示する
② で「**メールリスト**」を選択し、を押す
③ で受信したいメールを選択する

2 を押す

メールの詳細が表示されます。

3 （要求）を押す

4 で「受信要求」を選択し、を押す

▶メールの受信要求を実行し、メールが受信されます。

- 受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
- 受信要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。
- メールを消去する場合は、「**消去要求**」を選択します（☞6-4ページ）。

補足

メールリスト画面で（要求）を押すと、チェック（☞5-28ページ）しているメールを、一度に受信できます。ただし、受信中に受信メールを保存するメモリがなくなった場合は、それ以上受信することはできません。メールの保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

メールリストを利用してサーバー内のメールを消去する

1 **次の操作で消去したいメールを呼び出す**

① メールサーバー操作画面（☞6-2ページ）を表示する
② ◎で「**メールリスト**」を選択し、●を押す
③ ◎で消去したいメールを選択する

2 **●を押す**

▶メールの詳細が表示されます。

3 **を押す**

4 **◎で「消去要求」を選択し、●を押す**

● メールを受信する場合は、「**受信要求**」を選択します（☞6-3ページ）。

5 **◎で「YES」を選択し、●を押す**

▶メールの消去要求を実行し、メールが消去されます。
● 消去要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

メールリスト画面で（要求）を押すと、チェック（☞5-28ページ）しているメールを、一度に消去できます。

6 メールサーバー

サーバー内のメールをすべて受信する

1 **メールサーバー操作画面（☞6-2ページ）より、◎で「サーバーメール全受信」を選択し、●を押す**

2 **◎で「YES」を選択し、●を押す**

▶サーバー内のすべてのメールが受信されます。
● 全受信の要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

メールサーバーに保存されているメールがない場合は「**サーバーにメールがありません**」と表示されます。

6 メールサーバー

サーバー内のメールをすべて消去する

1 メールサーバー操作画面（☞6-2ページ）より、
で「サーバーメール全消去」を選択し、●を押す

2 で「YES」を選択し、●を押す

▶サーバー内のすべてのメールが消去されます。

● 全消去の要求に失敗したときなどの画面表示や対処方法については21-8ページを参照してください。

メールサーバーに保存されているメールがない場合は「**サーバーにメールがありません**」と表示されます。

メールサーバーの使用状況を確認する

1 メールサーバー操作画面（☞6-2ページ）より、で「サーバー情報」を選択し、●を押す

▶サーバー情報が表示されます。

（戻る）を押すとメールサーバー操作画面に戻ります。

メールを整理する

フォルダの名前を変更する

例 フォルダ1の名称を「**高校の友達**」に変更する場合

1 を押す

2 で「メールボックス」を選択し、を押す

3 で「受信メール」を選択し、を押す

受信メール画面

4 で「フォルダ1」を選択し、MENU（メニュー）を押す

5 で「フォルダ名変更」を選択し、を押す

6 フォルダ名を入力し、を押す

▶フォルダ名が変更されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角英数20文字、全角10文字です。

フォルダにロックをかける

他人に見られたくないフォルダにロック（セキュリティ）をかけ、フォルダ内のメールを確認するときに操作用暗証番号の入力が必要となるように設定することができます。ただし、「**一般フォルダ**」には設定できません。
お買い上げ時はすべて「**OFF**」に設定されています。

例 フォルダ1にロック（セキュリティ）をかける場合

1 次の操作で「セキュリティ設定」を呼び出す

① 受信メール画面（☞7-2ページ）を表示する
② で「**フォルダ1**」を選択し、MENU（）を押す
③ で「**セキュリティ設定**」を選択する

2 を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「ON」を選択し、を押す

▶セキュリティが設定されます。

メールを他のフォルダへ移動する

例 一般フォルダのメールをフォルダ1へ移動する場合

1 一般フォルダを表示する

- 表示方法については3-5ページを参照してください。

2 で移動したいメールを選択し、MENU（メニュー）を押す

3 で「フォルダ移動」を選択し、を押す

4 で「フォルダ1」を選択し、を押す

▶メールが移動されます。

- セキュリティ設定を行ったフォルダ（☞7-3ページ）へメールを移動する場合は、操作用暗証番号の入力が必要となります。
- チェック（☞5-28ページ）しているメールは、一度に移動できます。

未読／既読を切り替える

受信したメールを未読や既読に変換することができます。

例 既読メールを未読メールに変換する場合

1 変換したいメールを選択する

- 選択方法については3-5ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 で「未既読変換」を選択し、を押す

▶未読メールに変換されます。

メールの続きを取得していないロングメールや指定日時になっていないグリーティングは未既読変換できません。

メールを指定したフォルダへ自動的に保存する

送信者によって、指定したメールフォルダに自動的に振り分けます。
メールの送信者が登録されているメモリダイヤルから、受信するフォルダを指定します。

例 田中さんからのメールを「**フォルダ2**」に保存するように設定する場合

1 メモリダイヤル（田中）を呼び出す

- メモリダイヤルの呼び出し方については基本操作編を参照してください。

2 で「オプション」を選択し、（変更）を押す

3 で「メールフォルダ」を選択し、を押す

4 で「フォルダ2」を選択し、を押す

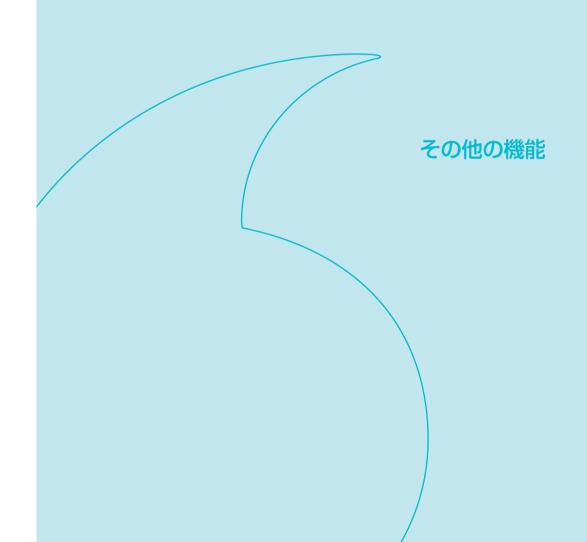
5 （完了）を押す

▶メールフォルダが設定されます。

- メモリダイヤルの編集を完了する場合は、再度（完了）を押してください。

7 メールを整理する

その他の機能

掲示板

掲示板にメッセージを作成しておき、ポーリング（☞8-4ページ）で他の人に読んでもらうことができます。メッセージは1件のみ設定することができます。

■自分の掲示板を設定する

1 を押す

2 で「メールボックス」を選択し、を押す

メールボックス画面

3 で「掲示板」を選択し、を押す

4 で「掲示板データ」を選択し、を押す

- 掲示板の内容を位置情報に切り替えることもできます（☞8-3ページ）。

5 メッセージを作成し、を押す

▶メッセージが設定されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- お買い上げ時は、メッセージに「**掲示板データなし**」が登録されています。
- 送信可能文字数は、最大で半角英数128文字、半角カタカナ126文字、全角61文字です。

操作*3*の画面で（メニュー）を押したあと、メッセージを消去することができます。

■位置情報を掲示板に設定する

ステーションで配信された位置情報を掲示板（☞8-2ページ）に設定すると、新しい位置情報が配信されるたびに更新されます。また、相手がポーリング（☞8-4ページ）で掲示板を読み出すと、位置情報が相手に送られます。
お買い上げ時は「**メッセージ**」に設定されています。

1 メールボックス画面（☞8-2ページ）より、で「掲示板」を選択し、を押す

2 で「掲示板切替」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「位置情報」を選択し、を押す

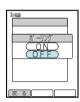
▶掲示板に位置情報が設定されます。
- 掲示板にメールを設定する場合は8-2ページを参照してください。

エディタメニューの「**挿入**」で現在の位置情報を文字入力画面中に挿入することができます（☞基本操作編）。

■相手の掲示板の内容を受信する

ポーリングを設定してスカイメールを送信すると、相手が設定している掲示板の内容が自動的に返信されます。

1 **メール作成画面（☞4-3ページ）より、Ⓞで「オプション」を選択し、●を押す**

2 **Ⓞで「ポーリング」を選択し、●を押す**

3 **Ⓞで「ON」を選択し、●を押す**

4 **（送信）を押す**

▶ポーリング要求が送信され、しばらくすると掲示板の内容が返信されます。

- 送信先のアドレスがE-mailの場合は、ポーリングを「ON」に設定しても設定は無効になります。
- ポーリングを「**ON**」に設定した場合、メッセージを作成しなくても送信することができます。
- メッセージが入力されていない場合は、メッセージ作成の表示部分に「**ポーリング要求**」と表示されます。

■掲示板の読み出し状況を確認する

掲示板の内容が読み出された時刻を確認することができます。

1 **次の操作で「読出し状況」を呼び出す**

① メールボックス画面（☞8-2ページ）を表示する
② Ⓞで「**掲示板**」を選択し、●を押す
③ Ⓞで「**読出し状況**」を選択する

2 **●を押す**

▶一番最近読み出された日時が表示されます。

- 一度も読み出されていない場合は「**送信待ち**」と表示されます。
- メッセージを変更すると、読み出し情報はリセットされます。

8 その他の機能

シークレットボックスを利用する

他人に知られたくないメールをシークレットボックスの「**送信メール**」、「**受信メール**」に登録することができます。登録したメールは確認するときに操作用暗証番号の入力が必要になります。

シークレットボックスに登録する

例 送信したメールを登録する場合

1 メールボックス画面（☞8-2ページ）より、◯で「送信メール」を選択し、●を押す

- 受信したメールを登録する場合は「**受信メール**」を選択します。

2 ◯でシークレット登録したいメールを選択し、MENU（メニュー）を押す

3 ◯で「シークレット登録」を選択し、●を押す

4 ◯で「YES」を選択し、●を押す

▶シークレットボックスの「**送信メール**」に登録されます。

重要

- 配信状況を確認中、未読、送信失敗のメールはシークレット登録することができません。
- 配信レポートが届いている送信メールは、配信状況を確認（☞5-9ページ）しないとシークレット登録することができません。

補足

- シークレットボックスに登録されたメールは通常の「**送信メール**」、「**受信メール**」から消去されます。
- チェック（☞5-28ページ）しているメールは、一度に登録できます。

登録したメールを確認する

例 送信したメールを確認する場合

1 メールボックス画面（☞8-2ページ）より、◯で「シークレット」を選択し、●を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

2 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 ◯で「送信メール」を選択し、●を押す

4 ◯で確認したいメールを選択し、●を押す

▶メッセージが表示されます。

- MENU（メニュー）を押すとサブメニューが表示されます（☞5-3ページ）。
- アドレスを選択し（右の画面では「**田中**」）、● を押すとリンクメニューが表示されます（☞5-21ページ）。

重要

シークレット登録したメールは配信状況確認、配信確認の変更、配信キャンセルをすることができません。

補足

- シークレット登録したメールは再送、返信、転送、消去などを行うこともできます。また、再送、返信、転送を行うと、そのメールはメールボックスの「**送信メール**」に保存されます。
- シークレット登録した送信メールまたは受信したメールをすべて消去する場合は、5-29ページを参照してください。
- シークレット登録したメールを解除する場合は、操作*3*の画面で解除したいメールを選択し、MENU（メニュー）を押したあと「**シークレット解除**」から操作を行います。
- **メールを消去する**……………………………………………**5-27ページ**

メール受信設定を利用する

■自動取得を設定する

ロングメール通知の受信と同時に、続きがあるメール（☞3-7ページ）を自動的に受信するように設定することができます。
お買い上げ時は「**手動取得**」に設定されています。

例 「**自動取得**」に設定する場合

1 を押す

2 で「メール設定」を選択し、を押す

3 で「ロングメール設定」を選択し、を押す

ロングメール設定画面

4 で「受信設定」を選択し、を押す

5 で「自動取得設定」を選択し、を押す

6 で「自動取得」を選択し、を押す

▶自動取得が設定されます。

- 「**自動取得**」に設定していても、通信状態などにより、受信できない場合があります。
- テレビ起動中（☞基本操作編）にメールを受信した場合は、「**自動取得**」に設定していてもメールの続きは受信できません。

■添付ファイル自動表示設定

受信したロングメールを確認するときに添付されている画像ファイルなどを自動的に表示するように設定できます。
お買い上げ時は「**ON**」に設定されています。

例 自動表示を「OFF」に設定する場合

1 次の操作で「自動表示」を呼び出す

① ロングメール設定画面（☞8-8ページ）を表示する
② で「**受信設定**」を選択し、を押す
③ で「**自動表示**」を選択する

2 を押す

3 で「OFF」を選択し、を押す

▶自動表示が解除されます。

自動表示設定を「**OFF**」に設定している場合は、添付されている画像ファイルが自動的に表示されません。

■添付ファイル自動再生設定

受信したロングメール、スカイメールを確認するときに、添付されているメロディファイルなどを自動的に再生するように設定することができます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

例 自動再生を「ON」に設定する場合

1 次の操作で「自動再生」を呼び出す

① ロングメール／スカイメール設定画面（☞8-8／8-10ページ）を表示する
② で「**受信設定**」を選択し、を押す
③ で「**自動再生**」を選択する

2 を押す

3 で「ON」を選択し、を押す

▶自動再生が設定されます。

■PINコードを設定する

PINコードを登録する

スカイメールやグリーティングを特定の人からのみ受信するための4桁の番号を登録することができます。また、登録したPINコードを有効にする場合は、PINコードフィルター(☞8-11ページ)を「ON」に設定してください。

例 「1234」に設定する場合

1 を押す

2 で「メール設定」を選択し、●を押す

3 で「スカイメール設定」を選択し、●を押す

スカイメール
設定画面

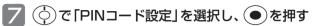
4 で「受信設定」を選択し、●を押す

5 で「PINコード」を選択し、●を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

6 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

7 で「PINコード設定」を選択し、●を押す

- PINコードが未登録の場合は「0000」と表示されます。登録済みの場合は登録内容が表示されます。

8 PINコードを入力し、●を押す

▶PINコードが登録されます。

PINコードフィルターを設定する

PINコード(☞8-10ページ)を教えていない相手から送信されたメールを拒否することができます。また、PINコードフィルターは標準メッセージ(標準のスカイメール)、連結メッセージ(2つ以上のメールが連結されたメール)、ポーリング(ポーリング要求が設定されたメール)、E-mail(宛先がE-mailアドレスのメール)の機能ごとに設定することができます。

例 E-mailを「ON」に設定する場合

1 次の操作で「PINコード」を呼び出す

① スカイメール設定画面(☞8-10ページ)を表示する

② で「**受信設定**」を選択し、●を押す

③ で「**PINコード**」を選択する

2 ●を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「PINコードフィルター」を選択し、●を押す

5 で「E-mail」を選択し、を押す

6 で「ON」を選択し、を押す

▶PINコードフィルターが設定されます。

重要

- PINコードを登録しないとPINコードフィルターを設定することができません（☞8-10ページ）。
- **PINコードフィルターを「ON」に設定した場合は…**
  メールを受信したい相手に、設定したPINコード（☞8-10ページ）をあらかじめ教えておく必要があります。また、相手はメール作成時に、送信オプションで相手PINコードを入力する必要があります（☞4-30ページ）。

■一般電話からのメッセージを拒否する

一般電話（固定電話）、公衆電話、携帯電話、PHSなどのプッシュトーンを送れる電話機から送信されたメールを拒否することができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

例 「ON」に設定する場合

1 次の操作で「一般電話メール拒否」を呼び出す

① スカイメール設定画面（☞8-10ページ）を表示する
② で「**受信設定**」を選択し、を押す
③ で「**一般電話メール拒否**」を選択する

2 を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 で「ON」を選択し、を押す

▶一般電話メール拒否が設定されます。

メール送信設定を利用する

■配信確認

メールを送信したあと、自動的に配信状況の確認を行うように設定することができます。ここであらかじめ設定すると、送信ごとに設定する必要がありません。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

例 ロングメールの「**配信確認設定**」を「ON」に設定する場合

1 ロングメール設定画面（☞8-8ページ）より、で「送信設定」を選択し、を押す

- スカイメールの場合はスカイメール設定画面（☞8-10ページ）を表示します。

2 で「配信確認設定」を選択し、を押す

3 で「ON」を選択し、を押す

▶配信確認が設定されます。

■ユーザー名を登録する

グリーティング送信時に、相手側に表示される名前を登録することができます。

1 次の操作で「ユーザー名」を呼び出す

① スカイメール設定画面（☞8-10ページ）を表示する
② で「**ユーザー設定**」を選択し、を押す
③ で「**ユーザー名**」を選択する

2 を押す

3 ユーザー名を入力し、を押す

▶ユーザー名が登録されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角英数12文字、半角カタカナ10文字、全角3文字です。

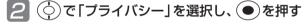
■プライバシー設定

メールを受信した相手に対して、受信側ボーダフォン携帯電話の操作用暗証番号を入力しないと内容を確認できないようにしたり、編集、送信を制限することができます（スカイメール送信、グリーティング送信時）。
ここであらかじめ設定すると、送信ごとに設定する必要がありません。

レベル	操作用暗証番号の入力	受信側が行えるメールの操作
1	不要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
2		確認、返信（新規）
3	必要	確認、返信（新規）、返信（引用）、転送
4		確認、返信（新規）

例 スカイメール送信時、プライバシーを「**レベル4**」に設定する場合

1 **スカイメール設定画面（☞8-10ページ）より、◎で「送信設定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「プライバシー」を選択し、●を押す**

3 **◎で「レベル4」を選択し、●を押す**

▶レベルが設定されます。

メール自動消去を設定する

メールボックスの「**受信メール**」にメールが一杯になった場合、古いメールから自動消去する設定を、フォルダ別に設定することができます。また、「**送信メール**」の自動消去を設定することもできます。
お買い上げ時は送信メール「ON」、受信メール「OFF」に設定されています。

例 フォルダ1の自動消去を「ON」に設定する場合

1 **メールボックス画面（☞8-2ページ）より、◎で「受信メール」を選択し、●を押す**

2 **◎で「フォルダ1」を選択し、MENU（メニュー）を押す**

3 **◎で「自動消去設定」を選択し、●を押す**

4 **◎で「ON」を選択し、●を押す**

▶自動消去が設定されます。

受信メールの自動消去を「OFF」に設定していると、メールボックスの「**受信メール**」の中が一杯になった場合、メールが受信できません。不要なメールを消去してください（☞5-27ページ）。

- 保護メールは、メールボックスの受信メールのフォルダや送信メールの自動消去を「ON」に設定しても消去されません。
- 送信メールの自動消去を設定する場合は、メールボックス画面（☞8-2ページ）で「**送信メール**」を選択し、MENU（メニュー）を押したあと「**自動消去設定**」から操作を行います。

8 その他の機能

署名を設定する

署名を登録する

ロングメール送信時、メールの最後に付ける自分の名前や連絡先などを登録することができます。また、登録した署名を添付する場合は、署名添付設定（☞下記）を「ON」に設定してください。

1 **ロングメール設定画面（☞8-8ページ）より、◎で「ユーザー設定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「署名登録」を選択し、●を押す**

3 **署名を作成し、●を押す**

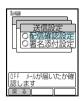
▶署名が登録されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角128文字、全角64文字です。
- 署名の登録がない場合や、署名を消去後、F46「オーナー登録」（☞基本操作編）で名前の登録操作を行った場合は、オーナー登録の名前が表示されます。

操作1の画面で「**署名登録**」を選択し、MENU（メニュー）を押したあと、登録した署名を消去できます。

署名を添付する

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 **ロングメール設定画面（☞8-8ページ）より、◎で「送信設定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「署名添付設定」を選択し、●を押す**

3 **◎で「ON」を選択し、●を押す**

▶署名添付が設定されます。

メールグループ登録

■ロングメールのメールグループを設定する

メールグループ10件、1グループにつき最大5人まで設定することができます。また、グループ名を変更することもできます。

例 グループ2の名前を「**サッカー仲間**」に変更、アドレスに「**090392XXXX3**」を登録する場合

1 **ロングメール設定画面（☞8-8ページ）より、◎で「ユーザー設定」を選択し、●を押す**

2 **◎で「メールグループ」を選択し、●を押す**

3 **◎で「グループ2」を選択し、MENU（メニュー）を押す**

4 **◎で「グループ名変更」を選択し、●を押す**

5 **グループ名を変更し、●を押す**

▶グループ名が設定されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角12文字、全角6文字です。
- 全角文字を選択しているときに(✱)を2回押すと絵文字の選択画面が表示され、絵文字を入力することもできます。

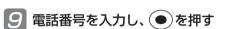
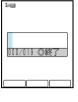
6 **●を押す**

- アドレスが登録済みの場合は、登録内容が表示されます。

7 （追加）を押す

8 で「電話番号入力」を選択し、●を押す

- ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については
  ・メモリダイヤル検索（☞4-5ページ）
  ・E-mail入力（☞4-7ページ）
  を参照してください。

9 電話番号を入力し、●を押す

▶入力したアドレスが表示されます。
- 続けてアドレスを入力する場合は操作*7*～*9*を繰り返します。

10 （完了）を押す

▶メールグループが登録されます。

- 操作*9*の画面で登録したアドレスを選択し、MENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**編集**／**1件消去**／**全件消去**／**To/Cc変更**（☞4-9ページ）
- メールグループ一覧の画面（操作*2*の画面など）で、MENU（メニュー）を押したあと、グループ別に登録内容をすべて消去できます。
- 操作*1*の画面でMENU（メニュー）を押したあと、すべてのグループ登録内容を消去できます。

■スカイメールのメールグループを設定する

メールグループ5件、1グループにつき最大7人まで設定することができます。また、グループ名を変更することもできます。

1 スカイメール設定画面（☞8-10ページ）より、で「ユーザー設定」を選択し、●を押す

このあと、8-17ページの操作*2*以降を行います。

8 その他の機能

ユーザー作成定型文の登録

よく使うメッセージを定型文として登録することができます（最大10件）。

例 「あとでTELします。」を登録する場合

1 を押す

2 で「メール設定」を選択し、●を押す

3 で「スカイメール設定」を選択し、●を押す

4 で「ユーザー設定」を選択し、●を押す

5 で「定型文」を選択し、●を押す

- 定型文の内容を確認する場合は「**内容確認**」を選択します。

6 で「ユーザー作成」を選択し、●を押す

8 その他の機能

7 ◎で登録したい定型文番号（118〜127）を選択し、●を押す

8 定型文を入力し、●を押す

▶定型文が登録されます。
- 続けて定型文を登録する場合は操作7〜8を繰り返します。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角128文字、全角61文字です。

- 登録した定型文の内容を送信した相手に表示させるには、相手のボーダフォン携帯電話の同じ定型文番号に同じ内容を登録しておく必要があります。相手がユーザー作成の定型文を登録していない場合は、定型文の番号のみが表示されます。
- F35「言語選択」（☞基本操作編）で表示言語を「**English**」に設定している場合、メール定型文を作成することはできません。

ユーザー作成定型文には可変部（☞4-12ページ）を3つまで設定できます。この可変部は◎で半角スペースを入力した位置に入り、設定後【A】、【B】、【C】で表示されます。

拒否アドレスを登録する

メールの受信を拒否したい相手の電話番号やE-mailアドレスを登録し、設定することができます。

- 拒否アドレスの登録／設定は、迷惑リスト（☞基本操作編）の「**メール**」から行うこともできます。

■拒否アドレスを登録する

メールを受けたくない相手のアドレスを登録します（最大20件）。
また、登録したアドレスを拒否する場合は、アドレスフィルター（☞8-23ページ）を「**ON**」に設定してください。

例 「090392XXXX4」を登録する場合

1 ⌂を押す

2 ◎で「メール設定」を選択し、●を押す

3 ◎で「共通設定」を選択し、●を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

4 操作用暗証番号を入力する

共通設定画面

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

5 ◎で「拒否アドレス」を選択し、●を押す

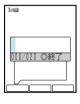
8 その他の機能

6 で「拒否アドレスリスト」を選択し、●を押す

● アドレスが登録済みの場合は、登録内容が表示されます。

7 (追加)を押す

8 で「電話番号入力」を選択し、●を押す

● ここでは「**電話番号入力**」を例に説明します。その他のアドレスの入力方法については
・メモリダイヤル検索(☞4-5ページ)
・E-mail入力(☞4-7ページ)
を参照してください。

9 電話番号を入力し、●を押す

▶入力したアドレスが表示されます。
● 続けてアドレスを入力する場合は操作*7*～*9*を繰り返します。

10 (完了)を押す

▶拒否アドレスが登録されます。

補足
● 拒否アドレスリストに登録している番号(携帯電話)と相手のE-mailアドレスのアカウント名(@の前の部分)が同じ場合、そのEメールアドレスからの受信も拒否されます。
● 操作*9*の画面で登録したアドレスを選択し、(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
・**編集/1件消去/全件消去/端末指定変更**

■アドレスフィルターを設定する

拒否アドレスリスト(☞8-21ページ)に登録しているアドレスからのメールの受信を拒否することができます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

例 「**ON**」に設定する場合

1 次の操作で「アドレスフィルター」を呼び出す

① 共通設定画面(☞8-21ページ)を表示する
② で「**拒否アドレス**」を選択し、●を押す
③ で「**アドレスフィルター**」を選択する

2 ●を押す

3 で「ON」を選択し、●を押す

▶アドレスフィルターが設定されます。

重要
アドレスフィルターを設定した場合でも、拒否アドレスリストに登録しているアドレスからのメールがメールサーバー内に保存されている可能性があります。メールサーバー内のメールを削除する場合は、6-4ページを参照してください。

補足
拒否アドレスリストに登録しないと、アドレスフィルターは設定できません(☞8-21ページ)。

メールをすべて消去する

メッセージオールクリアを行うと、以下に保存されているメールをすべて消去することができます。

・**送信メール／送信トレイ／掲示板／受信メール／シークレット**

1 次の操作で「メッセージオールクリア」を呼び出す

① 共通設定画面（☞8-21ページ）を表示する

② ◎で「**メッセージオールクリア**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「YES」を選択し、●を押す

4 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶メールがすべて消去されます。

サービスセンター番号の設定

メールを送受信するために必要なサーバーアドレス、サービスセンターのセンター番号（ショートメッセージ回線、データ回線、ロングメール回線）を変更することができます。ご契約いただいた当社各地域よりサーバーアドレス、センター番号変更のお知らせがあったときに変更します。

例 センター番号（ショートメッセージ回線）を「12345」に変更する場合

1 次の操作で「アドレス設定」を呼び出す

① 共通設定画面（☞8-21ページ）を表示する

② ◎で「**アドレス設定**」を選択する

2 ●を押す

▶変更確認画面が表示されます。

3 ●を押す

4 ◎で「センター番号変更」を選択し、●を押す

● サーバーアドレスを変更する場合は、「**サーバーアドレス**」を選択します。

5 ◎で「ショートメッセージ回線」を選択し、●を押す

▶現在のセンター番号が表示されます。

6 センター番号を入力する

Clearを押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

7 ●を押す

▶センター番号が変更されます。

お買い上げ時には必要なショートメッセージ回線のセンター番号（＊7032）、データ回線のセンター番号（＊7132）、ロングメール回線のセンター番号（＊7042）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいた当社各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。メール・データ通信がご利用できなくなります。

各機能の設定を購入時の状態に戻す

メールの各機能の設定をお買い上げ時（初期値）の状態に戻すことができます。

1 次の操作で「設定リセット」を呼び出す

① 共通設定画面（☞8-21ページ）を表示する

② ◎で「**設定リセット**」を選択する

2 ●を押す

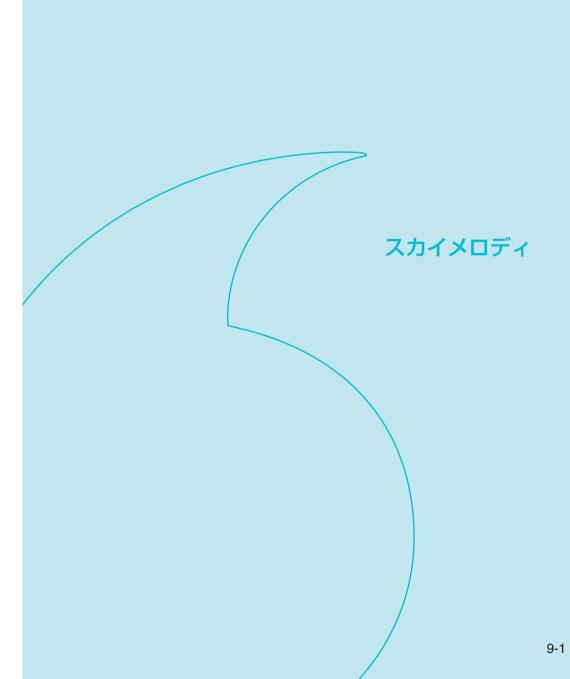
3 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶ユーザー設定がリセットされます。

〈リセットおよび初期状態になる項目〉

	設定項目	初期値
ロングメール設定	署名登録	登録なし
	署名添付設定	OFF
	自動取得設定	手動取得
	自動表示	ON
スカイメール設定	ユーザー名	登録なし
	定型文（ユーザー作成）	登録なし
	プライバシー	レベル1
	PINコード	PINコード（登録なし） PINコードフィルター（OFF）
	一般電話メール拒否	OFF
ロングメール／スカイメール設定	メールグループ	初期値
	配信確認設定	OFF
	自動再生	OFF

	設定項目	初期値
共通設定	拒否アドレス	アドレスリスト（登録なし） アドレスフィルター（OFF）
	アドレス設定	サーバーアドレス（初期値） センター番号変更（初期値）
メールボックス	掲示板	初期値
受信メール（フォルダ）	表示順変更	受信順
	自動消去設定	OFF
	フォルダ名	初期値
送信メール	自動消去設定	ON
メールブラウザ設定	自動画像調整	等倍
	スクロール単位	縦スクロール（1行単位） 横スクロール（1文字単位）
	文字のサイズ	小さい文字

フォルダのセキュリティ設定（☞7-3ページ）はリセットされません。

スカイメロディ

スカイメロディ

スカイメロディセンターから送られてきた曲を、データフォルダに保存したり、着信音に設定することができます。

スカイメロディをダウンロードする

1 を押す

2 で「スカイメロディ」を選択し、を押す

▶スカイメロディセンターの電話番号が表示されます。

3 を押す

- 以降は、音声ガイダンスに従って操作してください。
- しばらくすると、指定したメロディが送られてきて、受信メールの「**一般フォルダ**」に保存されます。

メール禁止設定（☞1-5ページ）を「ON」に設定している場合、スカイメロディは利用できません。設定を解除してください。

- スカイメロディセンターから流れる確認用のメロディと登録後のメロディでは、音色が若干異なります。
- マルチメニュー（☞基本操作編）の「**スカイメロディ**」や「**¥1790**」をダイヤルしてもスカイメロディをダウンロードすることができます。
- 操作**2**の画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  ・**編集／消去**（¥1790に戻す）

スカイメロディをデータフォルダに登録する

スカイメロディでダウンロードした曲は、受信メールの一般フォルダに保存されます。データフォルダに登録することにより、着信音パターン（☞基本操作編）として設定することができます。

1 受信したスカイメロディを表示する

- 表示方法については3-8ページを参照してください。
- スカイメール設定の自動再生（☞8-9ページ）を「ON」に設定している場合は、メロディが再生されます。
- を押すとファイルメニューが表示されます（☞5-23ページ）。

2 （メニュー）を押す

3 で「メロディ登録」を選択し、を押す

- データフォルダには登録可能なフォルダのみが表示されます。

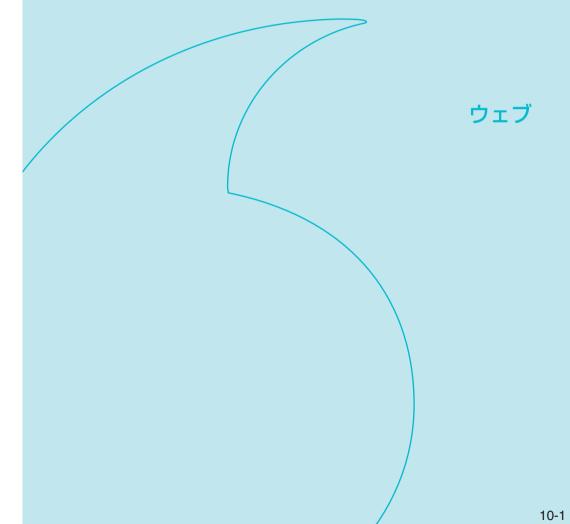
4 で登録したいフォルダを選択し、（決定）を押す

▶データフォルダに登録されます。

登録後、メールは一般フォルダから消去されます。

- データフォルダの容量が一杯の場合は、スカイメロディを登録できません。登録する場合は、データフォルダから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。
- スカイメロディからダウンロードした曲は、メールに添付したり、編曲することはできません。

ウェブ

ウェブ

ウェブでできること

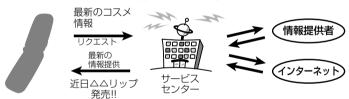
ウェブとは、ボーダフォンの情報提供サービスです。
知りたい情報をリクエストすると、サービスセンターが該当する情報を検索し、最大全角3,000文字（最大半角6,000文字）までの情報や画像、サウンドをお手元のボーダフォン携帯電話にお届けします。また、インターネットにも接続することができます。
※本書では…
- ・ボーダフォンライブ！サービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
- ・ボーダフォンのウェブに対応した電話機を「ボーダフォン携帯電話」と記載しています。

※通信料についてはボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

■ボーダフォンウェブからアクセス （☞11-2ページ）

メニューを選択して、必要な情報を入手することができます。

■自動配信サービス （☞12-21ページ）

あらかじめ登録しておくと、新着情報などが自動的に送られてくるサービスです。

■Vアプリ （☞14-2ページ）

ボーダフォン携帯電話用Vアプリ対応のいろいろなアプリケーションをダウンロードして利用することができます。

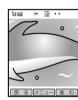
この取扱説明書に記載されているウェブの画面は、実際のサービスと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

情報画面の操作のしかた

ウェブを閲覧中の画面操作について説明します。

画面のスクロール

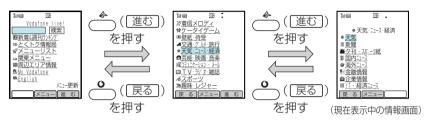
画面上段に「▲」または「▼」が表示されている場合は◎を押すと画面が上下に移動します。

画面上段に「◀ 」または「 ▶」が表示されている場合は◎を押すと画面が左右に移動します。

- 画面のスクロール量は、ブラウザメニューのスクロールの単位（☞12-18ページ）で設定します。
- 上下サイドキーを押して、1画面ずつ上下にスクロールさせることもできます。

カーソルの移動

画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルは◎を押すと次の項目に、◎を押すと前の項目に移動します。

次の画面に進む／前の画面に戻る

表示した情報画面は一時的に記憶されていますので、「戻る」または「進む」が表示されているときに、(戻る)または(進む)を押すと、前の画面に戻ることや次の画面に進むことができます。

(現在表示中の情報画面)

V401Tに一時的に記憶される情報画面は、現在表示中の情報画面を含めて最大約64Kバイトまたは最大21件までです。また、記憶された情報画面はウェブの操作を終了すると消去されます。

戻ることのできる情報画面または進むことのできる情報画面を一覧表示から選択して表示させることもできます。
このときは、(戻る)または(進む)を長く(約1秒以上)押したあとで選択し、を押します。

チェックメニューについて

「チェック」が表示されている画面では、(チェック)を押すと選択している項目をチェック(☑)することができます。チェックを解除する場合は、チェックしている項目を選択し、再度(チェック)を押します。
また、チェック(☑)している項目を選択して(メニュー)を押すと、チェックメニューを呼び出すことができます。チェックメニューでは、チェックしている項目すべてに対して登録、消去などの操作を一括で行うことができます。

情報内の文字入力や選択・実行ボタンについて

入力欄や選択項目が表示された場合は、以下のように操作してください。

文字入力欄
文字が入力できる部分です。
カーソルを合わせてを押すと、右のように表示されます。
・「**新規入力**」…新規で文字を入力します(☞基本操作編)。
・「**インプットメモリ**」…以前にウェブの操作中に入力した文字(インプットメモリ)を利用して、入力します。
・「**オーナー情報**」…F46「オーナー登録」(☞基本操作編)で登録した情報を利用して、入力します。

セレクトメニュー
やにカーソルを合わせてを押すと、セレクトメニューが表示されます。

ラジオボタン
項目を選択する部分です。
にカーソルを合わせてを押すと、に変わり、選択されていることを示します。

チェックボックス
にカーソルを合わせてを押すと、に変わり、選択されていることを示します。

実行ボタン
登録内容の送信やキャンセルなど、動作を選択する部分です。
の位置にカーソルを合わせてを押すと、内の動作を行います。

上記の画面は内容を説明するための一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

情報の種別

ウェブで入手した情報には以下の種類があります。メッセージタイプは画面に表示されるアイコンで確認することができます。
メッセージタイプにより、保存状況などが異なります。

アイコン	メッセージタイプ	内　容
	上書型メッセージ	一時保存される情報です
	蓄積型メッセージ	保存される情報です
	ワーク型メッセージ	保存されない情報です

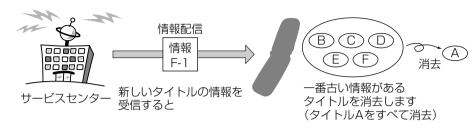
・ メニューまたはサブメニューでは、上記アイコンは表示されません。

上書型メッセージ（一時保存される情報）

サービスセンターから上書型メッセージとして配信された情報は、新しい情報を入手するたびに更新され、古い情報から順に消去されます。
メッセージフォルダには、タイトル（「天気予報」など）別に複数の情報が保存されます。V401Tでは、最大5タイトル、各タイトル最大3件まで受信した情報を保存できます。

例　タイトル　A
情報　情報3　情報2　情報1

すでに3つの情報があるタイトルの上書型メッセージを受信すると、そのタイトルの中で一番古い上書型メッセージをメッセージフォルダから押し出して消去し、最新の上書型メッセージを保存します。

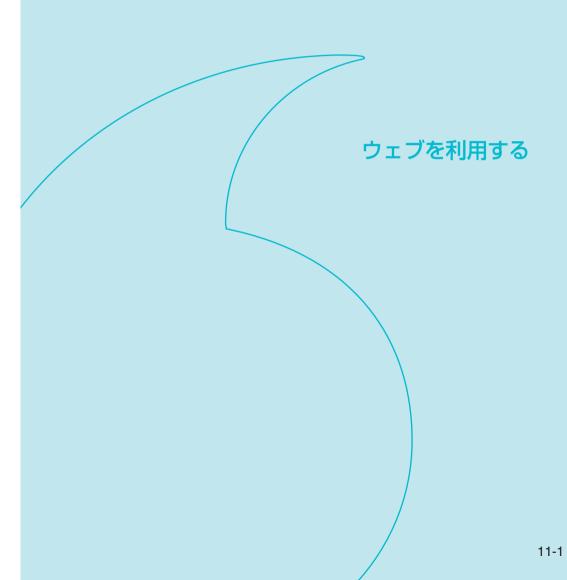
5つのタイトル以外の新しいタイトルの上書型メッセージを受信すると、一番古いタイトルの情報をすべて消去し、新しいタイトルの情報を保存します。

蓄積型メッセージ（保存される情報）

サービスセンターから蓄積型メッセージとして配信された情報は、ご自分で消去するまでメッセージフォルダに保存されます。
また、上書型メッセージやワーク型メッセージを蓄積型メッセージに変換して保存することもできます。保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

ワーク型メッセージ（保存されない情報）

ワーク型メッセージは、メニューからアクセスして情報を入手するときなどに表示されるメッセージです。メッセージフォルダには保存されません。

上書型メッセージは自動的に更新・消去されます。保存したい上書型メッセージ、ワーク型メッセージは蓄積型保存（☞12-15ページ）を行ってください。

ウェブを利用する

メニューからアクセスする

知りたい情報、見たい情報や聞きたい情報を検索して情報を入手することができます。

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

ウェブメニュー画面

3 で「ボーダフォンウェブ」を選択し、を押す

▶メニューが表示されます。

- 初めて使用する場合は、サービスセンターと通信を行います。
- メニューを更新する場合は、「**メニュー更新**」を選択します。

4 で表示したい項目を選択し、を押す

- 通信中は画面下部にアニメーションが表示されます。通信中に中断したい場合はClearまたはPowerを押します。

5 上記の操作4を繰り返す

表示したい項目を順に選びます。

- 情報に続きがある場合はを押し、画面をスクロールさせます。

URLを入力しアクセスする

ウェブでインターネットの各ホームページへアクセスすることができます。
「http://www.△△.ne.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、情報を入手することができます。

■URLを入力してアクセスする

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「インターネットアクセス」を選択し、を押す

4 で「新規入力」を選択し、を押す

5 アドレスを入力し、を押す

▶アドレスが設定されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角のみ256文字です。

6 （呼出）を押す

▶サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

11 ウェブを利用する

■アドレス送信履歴を使ってアクセスする

アドレス送信履歴には、入力したアドレスが新しいものから最大20件まで保存され、同じホームページへ再度アクセスしたり、履歴のアドレスを編集してアクセスすることができます。

1 次の操作で「アドレス送信履歴」を呼び出す

① ウェブメニュー画面（☞11-2ページ）を表示する
② ◎で「**インターネットアクセス**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**アドレス送信履歴**」を選択する

2 ●を押す

▶履歴が表示されます。

3 ◎で確認したい履歴を選択し、●を押す

▶URLが表示されます。
● （編集）を押すと、アドレスを編集することができます。

4 （呼出）を押す

▶サービスセンターとの通信後、受信した情報が表示されます。

補足 操作*1*の③のあと、または操作*2*の画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます（操作できる項目は画面によって異なります）。
・1件消去／全件消去

V401T専用サイトにアクセスする

V401T専用のウェブサイトに接続して、画像やサウンドなどをダウンロードすることができます。

● **V401T専用サイトへの接続には、ウェブの通信料がかかります。**

1 MENU ◎の順に押す

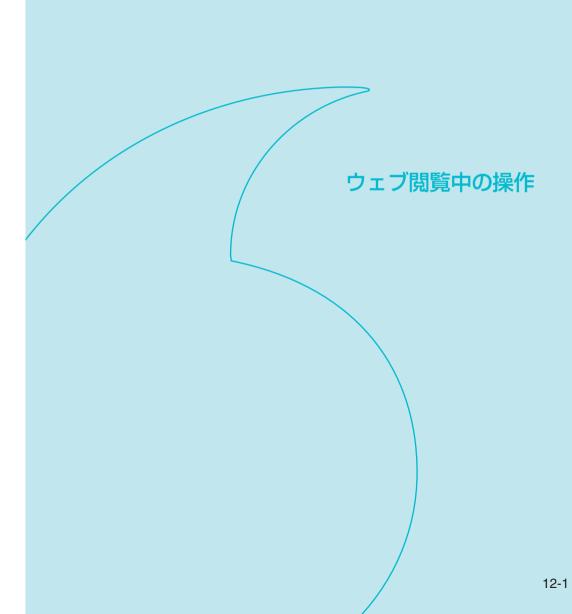
2 ◎で「User Club Site」を選択し、●を押す

● 待受画面でMENUを長く（約1秒以上）押して右の画面を呼び出すこともできます。

3 ◎で「こちら」を選択し、●を押す

▶TOSHIBA User Club Siteに接続されます。
● 以降は画面に従って、操作してください。

補足 ダウンロードした画像などはデータフォルダ（☞基本操作編）に保存されます。

ウェブ閲覧中の操作

ファイルメニューについて

ウェブで入手した情報に含まれるファイルについて以下の操作を行うことができます。

機能	内容	参照ページ
リンク先へ	ファイルに設定されたリンク先の情報を表示します。	☞12-4ページ
表示(再生)	ファイルを表示(再生)します。	――
登録	ファイルをデータフォルダに登録します。	☞12-3ページ
ファイルの取得	受信されていないファイルを受信します。	☞12-4ページ
プロパティ	ファイルサイズやファイル形式、コピーの可否などの詳細情報を表示します。	――
コピー	ファイルをクリップボードにコピーします。	――
メール添付	ファイルをロングメールに添付します。	☞12-5ページ

■ファイルメニューを呼び出す

1 ファイルを含む情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。
- 情報にファイルが含まれる場合、ファイルの種類によって画像またはは以下のアイコンが表示されます。

:サウンド正常　:画像未受信
:サウンド未受信　:画像破損
:サウンド破損　:その他

2 で画像またはファイルアイコンを選択し、を押す

▶ファイルメニューが表示されます。

- ファイルの受信を拒否(☞12-17ページ)している場合は「**リンク先へ**」、「**ファイルの取得**」「**プロパティ**」のみ選択できます。
- 選択したファイルにリンク先が設定されていない場合、「**リンク先へ**」は表示されません。
- 画像ファイルの場合は「**再生**」が「**表示**」に変わります。

画像やサウンドを登録する

ファイルをデータフォルダに登録できます。

例 サウンドを登録する場合

1 登録したい情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 で「」を選択し、を押す

3 で「登録」を選択し、を押す

4 タイトルを入力し、を押す

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- タイトルには絵文字や半角の「/¥:;*?"<>|.」は使用できません。
- 登録可能文字数は、画像またはアニメーションファイルでは最大で半角35文字、全角17文字です。その他のファイルでは最大で半角24文字、全角12文字です。
- データフォルダには、登録可能なフォルダのみが表示されます。

5 で登録したいフォルダを選択し、(決定)を押す

▶データフォルダに登録されます。

- 「YES」を選択すると、着信音や壁紙(画像の場合)などへの設定を行うことができます。設定する場合は、設定したい項目を選択し、を押します。

- ファイルによっては登録できない場合があります。
- 入手したデータによっては正しく表示/再生できない場合があります。

データフォルダの容量が一杯の場合、ファイルを登録できません。登録する場合は、データフォルダから不要なファイルを消去してください。消去方法については、基本操作編を参照してください。

情報に含まれるファイルを使う

■リンク先を表示する

ファイルにリンク先が設定されている場合、リンク先に進むことができます。

例　画像にリンク先が設定されている場合

1　画像を含む情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2　でリンク先のある画像を選択し、●を押す

- 選択したファイルにリンク先が設定されていない場合、「**リンク先へ**」は表示されません。

3　で「リンク先へ」を選択し、●を押す

▶サービスセンターとの通信後、リンク先の情報が表示されます。

■ファイルを取得する

ファイルが正常に受信できなかった場合や、テキストブラウズ設定（☞12-17ページ）で受信を拒否している場合に、あらためてファイルを取得することができます。

1　未取得ファイルのある情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2　で取得したいファイルのアイコンを選択し、●を押す

3　で「ファイルの取得」を選択し、●を押す

▶ファイルが取得されます。

- 正常に受信完了したファイルの場合、「**ファイルの取得**」は選択できません。

「」が表示されている場合は、上記の操作でサウンドを再生できます。

■ファイルをメールに添付する

ファイルをロングメールに添付し、送信することができます。

例　サウンドファイルを添付する場合

1　サウンドを含む情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2　で「」を選択し、●を押す

3　で「メール添付」を選択し、●を押す

▶ロングメールの作成画面になります。

- 添付ファイルリストに選択したファイルが自動的に添付されます。

このあと、4-4ページの操作*3*以降を行います。

位置情報の送信

位置情報を利用して、現在地周辺の情報を入手したいときに位置情報を送信することができます。

1 位置情報を利用できる情報画面を表示する

● 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 ●を押す

▶現在の位置情報が表示されます。

3 ●を押す

4 ◇で「YES」を選択し、●を押す

▶位置情報が送信されます。
● 以降は画面に従って操作を行い、情報を入手します。

情報中の電話番号／E-mailアドレスを利用する

情報に含まれる電話番号やE-mailアドレスのリンクメニューを使って、以下の操作を行うことができます。

電話番号の場合

機　能	内　容
発信	表示されている番号に電話をかけることができます。
新規メモリダイヤル	表示されている番号をメモリダイヤルに新規登録します。
メモリダイヤル追加	表示されている番号をメモリダイヤルに追加登録します。

E-mailアドレスの場合

機　能	内　容
ロングメール送信	表示されているE-mailアドレスにロングメールを送信します。
スカイメール送信	表示されているE-mailアドレスにスカイメールを送信します。
新規メモリダイヤル	表示されているE-mailアドレスをメモリダイヤルに新規登録します。
メモリダイヤル追加	表示されているE-mailアドレスをメモリダイヤルに追加登録します。

例　表示しているE-mailアドレスにロングメールを送信する場合

1 E-mailアドレスを含む情報を表示する

● 表示方法については11-2ページを参照してください。
● 利用できる項目には、破線のアンダーラインが表示されています。

2 ◇でE-mailアドレスを選択し、●を押す

● 表示されている番号に電話をかける場合は、電話番号を選択し、●を押して「**発信**」を選択します。

3 ◇で「ロングメール送信」を選択し、●を押す

▶ロングメールのメール作成画面になります。
● 宛先には、選択したアドレスが自動的に設定されます。
このあと、4-4ページの操作*3*以降を行います。

表示されている電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録する場合は…
操作*2*の画面で「**新規メモリダイヤル**」または「**メモリダイヤル追加**」を選択し、●を押します。以降の新規登録、追加登録の操作については、基本操作編を参照してください。

ウェブアクセス時に便利な機能

よく利用する情報をお気に入りやブックマークに登録すると、簡単な操作で呼び出すことができます。

登録先	内　容
お気に入り	表示されている情報を保存します。保存した情報は、ウェブに接続せずに確認できます。
ブックマーク	表示されている情報のアドレス（URL）を保存します。保存したアドレスの情報は、ウェブに接続して確認できます。

■お気に入り登録を利用する

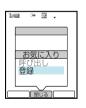
よく利用する情報を保存し、あとで呼び出すことができます。
- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

お気に入りに登録する

1 保存したい情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「お気に入り」を選択し、●を押す

4 ◎で「登録」を選択し、●を押す

5 タイトルを編集し、●を押す

▶お気に入りに登録され、お気に入りアイコンが表示されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。

- 保存するメモリが不足している場合は、お気に入りに登録できません。登録する場合は、操作5のあと「YES」を選択し、不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。
- 保存できない情報の場合は「**このページは登録できません**」と表示されます。
- 保存できないファイルを含む情報の場合は、操作5のあと「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「YES」を選択してください。

お気に入りから呼び出す

お気に入りとして保存された情報を呼び出すことができます。

1 次の操作で「お気に入り」を呼び出す

① ⌒を押す
② ◎で「**ウェブ**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**お気に入り**」を選択する

2 ●を押す

- お気に入りに何も登録されていない場合は、「**登録はありません**」と表示されます。

3 ◎で確認したいタイトルを選択し、●を押す

▶情報が表示されます。

- お気に入り登録された情報は、情報画面の表示中も呼び出すことができます。情報画面の表示中に呼び出す場合は、MENU（メニュー）を押し、「**お気に入り**」を選択したあと●を押します。続いて「**呼び出し**」を選択し、操作2以降を行います。
- 操作2の画面でMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - **名称編集／蓄積型へ登録／許可リスト登録（解除）／1件消去／全件チェック**
- 操作2の画面で⌒（チェック）を押してMENU（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - **蓄積型へ登録／許可リスト登録／許可リスト解除／一括消去／チェックリセット**

12 ウェブ閲覧中の操作

■ブックマーク登録を利用する

よく利用する情報をアドレスで保存したり、ブックマークを呼び出すことができます。

- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧(☞21-14ページ)を参照してください。

ブックマークに保存する

1 保存したい情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 MENU(メニュー)を押す

3 ◎で「ブックマーク」を選択し、●を押す

ブックマーク
呼び出し
登録
閉じる

4 ◎で「登録」を選択し、●を押す

5 タイトルを編集し、●を押す

▶ブックマークに登録されます。

- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- 登録可能文字数は、最大で半角24文字、全角12文字です。

ブックマークが一杯の場合は登録できません。登録する場合は、操作*5*のあと「YES」を選択し、不要な情報を消去してください。

12 ウェブ閲覧中の操作

ブックマークから情報を呼び出す

ブックマークとして保存されたアドレス(URL)からウェブに接続し、情報を呼び出すことができます。

1 次の操作で「ブックマーク」を呼び出す

① ○を押す
② ◎で「**ウェブ**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**ブックマーク**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で確認したいタイトルを選択し、●を押す

▶ブックマークのタイトルが表示されます。

4 ○(呼出)を押す

▶サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

- 情報画面の表示中も、ブックマークから情報を呼び出すことができます。情報画面の表示中に呼び出す場合は、MENU(メニュー)を押し、「**ブックマーク**」を選択したあと●を押します。続いて「**呼び出し**」を選択し、操作*2*以降を行います。
- 操作*2*の画面で○(新規)を押したあと、ブックマークに新規登録できます。また、MENU(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**名称編集**/**アドレス編集**/**許可リスト登録(解除)**/**1件消去**/**全件チェック**
- 操作*2*の画面で○(チェック)を押してMENU(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**許可リスト登録**/**許可リスト解除**/**一括消去**/**チェックリセット**

12 ウェブ閲覧中の操作

サブメニューから各種操作を行う

■情報を最新の内容に更新する

表示中の情報を最新の情報に更新することができます。

1 更新したい情報を表示中

● 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「更新」を選択し、●を押す

▶サービスセンターとの通信後、更新された情報が表示されます。

補足　メニューを表示中にこの操作を行うと、メニューを更新することができます。

■画面をジャンプして表示する

情報画面を表示中に画面位置を移動させることができます。

例　情報画面の最後尾へジャンプする場合

1 情報画面を表示する

● 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「ジャンプ表示」を選択し、●を押す

4 ◎で「最後尾」を選択し、●を押す

▶情報の最後尾を表示します。

■文字をコピーする

情報画面の文字をクリップボードにコピーすることができます。

1 コピーしたい情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 （メニュー）を押す

3 で「テキストコピー」を選択し、を押す

4 でコピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動し、（範囲）を押す

5 でコピーする範囲を指定し、（終端）を押す

▶指定した範囲の文字がクリップボードにコピーされます。

- コピーされるのは文字および絵文字のみです。

■蓄積型保存をする

ウェブで入手した情報を蓄積型メッセージとしてメッセージフォルダに保存し、あとで読み返すことができます。

1 保存したい情報を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 （メニュー）を押す

3 で「蓄積型保存」を選択し、を押す

▶メッセージフォルダに保存されます。

- 保存できないファイルを含む情報の場合は、操作*3*のあと「**一部保存できない情報が存在します**」と表示されます。ファイルを除いて保存する場合は「YES」を選択してください。
- 保存するメモリが不足している場合は情報を保存できません。保存する場合は、操作*3*のあと「YES」を選択し、不要なお気に入りまたは蓄積型メッセージを消去してください。

■URLを入力しアクセスする

情報画面を表示中に「http://www.△△.co.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、ホームページへアクセスして、情報を入手することができます。

1 情報画面を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 （メニュー）を押す

3 ◎で「インターネットアクセス」を選択し、●を押す

このあと、11-3ページの操作**4**以降を行います。

- アドレス送信履歴の利用方法については11-4ページを参照してください。

■情報をすべて表示／再生する

画像やサウンドなどのファイルを取得することができなかった場合や、テキストブラウズ設定（☞12-17ページ）で取得を拒否していた場合に、すべての情報を受信することができます。

例 画像を表示する場合

1 情報画面を表示する

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「全てを表示」を選択し、●を押す

▶サービスセンターとの通信後、画像が表示されます。

補足 「」が表示されている場合は、上記の操作でサウンドを再生できます。

12 ウェブ閲覧中の操作

情報表示中の各種設定

情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

機 能	内 容	参照ページ
テキストブラウズ	画像やサウンドを取得しないように設定します。	☞下記
スクロールの単位	画面のスクロール量を設定します。	☞12-18ページ
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	☞12-19ページ
サウンド音量	ウェブ利用中の再生音量を変更します。	☞12-19ページ
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	☞12-20ページ

■画像やサウンドの受信を拒否する

受信する情報に画像やサウンドが含まれていても文字情報だけを取得するよう設定することができ、受信完了までの時間を短縮できます。

[テキストブラウズ機能]

お買い上げ時はすべて「OFF」に設定されています。

例 画像拒否を「ON」に設定する場合

1 情報画面を表示中、MENU（メニュー）を押す

- 表示方法については11-2ページを参照してください。

2 ◎で「設定」を選択し、●を押す

3 ◎で「テキストブラウズ」を選択し、●を押す

4 ◎で「画像拒否」を選択し、●を押す

- サウンドの受信を拒否する場合は、「**サウンド拒否**」を選択します。

12 ウェブ閲覧中の操作

5 ◎で「ON」を選択し、●を押す

▶画像拒否が設定されます。

重要 この機能で受信を拒否した画像やサウンドは破損アイコン（☞12-2ページ）で表示されます。

■画面のスクロール量を設定する

画面をスクロールさせるときに、1回の操作で画面が移動する単位を以下から選択することができます。
・**縦スクロール**：1行単位、1/2画面単位、1画面単位
・**横スクロール**：1文字単位、1/2画面単位、1画面単位
お買い上げ時は、縦スクロール「**1行単位**」、横スクロール「**1文字単位**」に設定されています。

例 縦スクロールを「**1/2画面単位**」に設定する場合

1 次の操作で「スクロールの単位」を呼び出す

① 情報画面（☞11-2ページ）を表示中、MENUを押す
② ◎で「**設定**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**スクロールの単位**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「縦スクロール」を選択し、●を押す

4 ◎で「1/2画面単位」を選択し、●を押す

▶スクロール単位が設定されます。

■文字のサイズを変更する

画面の文字サイズを大きい文字や小さい文字、極小文字に変更することができます。お買い上げ時は「**小さい文字**」に設定されています。

例 「**大きい文字**」に設定する場合

1 次の操作で「文字のサイズ」を呼び出す

① 情報画面（☞11-2ページ）を表示中、MENUを押す
② ◎で「**設定**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**文字のサイズ**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「大きい文字」を選択し、●を押す

▶文字のサイズが変更されます。

補足 情報画面で文字小文字スクロールを押すと、文字のサイズは以下のように切り替わります。
→小さい文字 → 大きい文字 → 極小文字 ─┘

■サウンド音量を変更する

ウェブ利用中のサウンド（メロディ）の再生音量を変更することができます。
お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

例 「**レベル1**」に設定する場合

1 次の操作で「サウンド音量」を呼び出す

① 情報画面（☞11-2ページ）を表示中、MENUを押す
② ◎で「**設定**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**サウンド音量**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「レベル1」を選択し、●を押す

▶音量が変更されます。
- （確認）を押すと、選択した音量で確認音が鳴ります。

- 音量の設定は、ウェブ終了時にF14「サウンド音量」（☞基本操作編）の設定に戻ります。
- マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 再生されるデータに音量が設定されている場合は、音量の小さい方が優先されます。

■位置情報の送信をOFFにする

位置情報を送信しないように設定することができます。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

1 次の操作で「位置情報送信」を呼び出す

① 情報画面（☞11-2ページ）を表示中、MENUを押す
② ◎で「**設定**」を選択し、●を押す
③ ◎で「**位置情報送信**」を選択する

2 ●を2回押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力する

- 間違った操作用暗証番号を入力すると情報画面に戻ります。

4 ◎で「OFF」を選択し、●を押す

▶位置情報の送信が「OFF」に設定されます。
- 位置情報を送信する場合は、「ON」を選択します。

自動配信サービス

あらかじめ自動配信サービスを登録しておくと、新着情報が蓄積型メッセージまたは上書型メッセージとして自動的に送られてきます。送られてきたメッセージから情報提供者やインターネットに接続して情報を入手することができます。自動配信サービスの登録は各情報により異なります。各情報の画面表示に従ってください。

■情報を受信すると

新着情報などを受信すると下記のアニメーションが表示され、「●」が表示されます。配信された情報は、メッセージフォルダに保存されます。
- 「お知らせ設定」（☞基本操作編）を「ON」に設定している場合は、お知らせ一発メニューが表示されます。お知らせ一発メニューについては、基本操作編を参照してください。

お知らせ一発メニュー

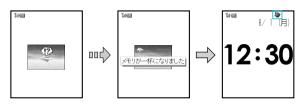
配信された情報をお知らせ一発メニューから確認する場合は、12-23ページを参照ください。

新着情報は、ウェブ メニュー（☞1-3ページ）で「**未読メッセージ**」を選択し、●を押して確認することもできます。

- **情報受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンおよび着信音量は、F10「着信設定」の「ウェブ着信」（☞基本操作編）の設定に従います。
  - ・マナーモード（☞基本操作編）設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 新着情報がある場合はイルミネーション（☞基本操作編）が点滅します。

■情報を保存するメモリがなくなったときは

蓄積型メッセージを保存するメモリが足りないときに蓄積型メッセージが送られてくると、受信することができません。その場合は、下記のアニメーションが表示され、画面上部に「 」が表示されます。不要になったメッセージを消去してください。受信されなかったメッセージはサービスセンターに蓄積されます。

例 メモリが一杯の状態で、メッセージが送られてきたとき

- **不要になった情報を消去する場合は…**
  - ・受信した情報を確認する（☞12-24ページ）
  - ・ウェブを初期化する（☞13-9ページ）

保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

■配信された情報を確認する

配信された情報が未読の場合、お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）で確認することができます。

1 待受画面で、●を押す

▶お知らせ一発メニューが表示されます。

- お知らせ設定（☞基本操作編）が「ON」の場合は、右の画面が自動的に表示されます。

2 ◎で「ウェブ未読」を選択し、●を押す

3 ◎で確認したい情報のタイトルを選択し、●を押す

▶情報の内容が表示されます。

- 情報に続きがある場合は◎を押して画面をスクロールさせます。

自動配信された情報は、メッセージフォルダから確認することもできます（☞12-24ページ）。

受信した情報を利用する

ウェブで入手した蓄積型メッセージと上書型メッセージは、メッセージフォルダに保存されます。内容を確認するにはこのメッセージフォルダを利用します。

■受信した情報を確認する

例 保存されている情報（蓄積型メッセージ）を確認する場合

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「メッセージフォルダ」を選択し、を押す

- 未読のメッセージの場合は「**未読メッセージ**」から確認することもできます。

4 で「蓄積型メッセージ」を選択し、を押す

- 上書型メッセージの場合は、このあとを押して、受信日時の一覧画面から確認したい項目を選択します。

5 で確認したいタイトルを選択し、を押す

▶情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合はを押して画面をスクロールさせます。

- 操作**2**の画面で「**メッセージフォルダ**」を選択し、（メニュー）を押したあと、メッセージフォルダの情報をすべて消去できます。
- 操作**3**の画面で「**蓄積型メッセージ**」を選択し、（メニュー）を押したあと、選択したフォルダのメッセージを消去できます。
- 操作**4**の画面で編集したい情報を選択し、（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
  - ・**名称編集／お気に入り登録／1件消去／全件チェック**

■受信した情報をお気に入りに保存する

蓄積型メッセージをお気に入りに保存することができます。ただし、未読の場合や上書型メッセージの場合はお気に入りに保存できません。

- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

1 保存したいタイトルを選択する

- 選択方法については12-24ページを参照してください。

2 （メニュー）を押す

3 で「お気に入り登録」を選択し、を押す

▶お気に入りに保存されます。

■チェックした情報をお気に入りに保存する

チェック(☑)を利用してお気に入りに保存することができます。

1 保存したいタイトルを選択する

● 選択方法については12-24ページを参照してください。

2 (チェック)を押す

● チェックしたタイトルには「☑」が表示されます。
● チェックを解除する場合は、再度(チェック)を押します。

3 上記の操作2を繰り返す

保存したいタイトルをすべてチェックします。

4 MENU(メニュー)を押す

▶チェックメニューが表示されます。
● チェックしたタイトルをすべて消去する場合は、「**一括消去**」を選択します。
● すべてのチェックを解除する場合は、「**チェックリセット**」を選択します。
● チェックメニューを呼び出す場合は、操作3でチェックしているタイトルを選択します。

5 で「お気に入り登録」を選択し、●を押す

6 で「YES」を選択し、●を押す

▶お気に入りに保存されます。
● 未読のタイトルをチェックしている場合「**未読メッセージが含まれています**」と表示されます。「**その他を登録**」を選択し、●を押すと、未読以外のタイトルを保存します。

補足 操作1～3の画面でチェックしていないタイトルを選択し、MENU(メニュー)を押したあと、以下の操作が行えます。
・**名称編集/お気に入り登録/1件消去/全件チェック**

12 ウェブ閲覧中の操作

その他の機能

壁紙設定した画像の更新

ピクチャーセットを「ON」に設定することにより、ウェブで入手した画像をV401Tの壁紙に設定している場合、ウェブアクセス時に同じファイル名があった時に自動的にその画像を壁紙にすることができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「ウェブ設定」を選択し、を押す

4 で「ピクチャーセット」を選択し、を押す

5 で「ON」を選択し、を押す

▶ピクチャーセットが設定されます。

情報画面を設定する

ウェブの情報画面に関する以下の設定を行うことができます。

設　定	内　容	参照ページ
テキストブラウズ	画像やサウンドを受信しないように設定します。	☞12-17ページ
スクロールの単位	画面のスクロール量を設定します。	☞12-18ページ
文字のサイズ	文字の大きさを変更します。	☞12-19ページ
位置情報送信	位置情報を送信するかどうかを設定します。	☞12-20ページ

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「ウェブ設定」を選択し、を押す

4 で「ブラウザ設定」を選択し、を押す

このあと、12-17ページの操作*3*以降を行います。

画像やサウンドの取得方法を設定する

配信される情報のサイズが大きい場合、情報は、配信情報があることを示す通知と情報の本文とに分かれて配信されます。この際の情報の受信方法を設定することができます。
お買い上げ時は「**自動取得**」に設定されています。

設　定	内　容
自動取得	通知を受信後、続きを自動的に取得します。
手動取得	通知を受信後、サーバーから情報を手動で取得します。

例 「**手動取得**」に設定する場合

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「ウェブ設定」を選択し、を押す

4 で「自動取得設定」を選択し、を押す

5 で「手動取得」を選択し、を押す

▶手動取得が設定されます。

「**手動取得**」に設定した場合、自動配信メッセージの通知のみメッセージフォルダ(☞12-24ページ)に保存されます。サーバーにある情報の本文は、メッセージフォルダを利用し、取得することができます。

インターネット接続を制限する

インターネット規制を設定すると、以下の操作を制限することができます。
・インターネットアクセス(☞11-3、12-15ページ)
・ブックマークの新規登録／アドレス編集(☞12-11ページ)
・メールの本文中に含まれるURLからのインターネット接続(☞5-21ページ)
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

例 「**ON**」に設定する場合

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

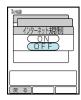
3 で「ウェブ設定」を選択し、を押す

4 で「インターネット規制」を選択し、を押す

▶インターネット規制用暗証番号の入力画面になります。

5 インターネット規制用暗証番号を入力する

● 間違ったインターネット規制用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

6 で「規制設定」を選択し、を押す

7 で「ON」を選択し、を押す

▶インターネット規制が設定されます。

「インターネット規制用暗証番号」については、下記を参照してください。

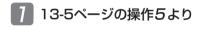
インターネット規制用暗証番号について

「インターネット規制用暗証番号」は、インターネット規制を行うための専用の暗証番号です。
お買い上げ時は「9999」に設定されています。

- 「インターネット規制用暗証番号」はお忘れにならないようご注意ください。
- 事故の原因となりますので、「インターネット規制用暗証番号」は他人に知られないようご注意ください。

■インターネット規制用暗証番号を変更する

インターネット規制用暗証番号を変更することができます。

1 13-5ページの操作5より

2 で「暗証番号変更」を選択し、を押す

3 新しいインターネット規制用暗証番号を入力し、を押す

▶インターネット規制用暗証番号が変更されます。

13 その他の機能

サービスセンター番号の設定

ご契約いただいた当社各地域よりサービスセンター番号変更のお知らせがあったときに設定します。

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「ウェブ設定」を選択し、を押す

4 で「センター番号設定」を選択し、を押す

▶変更確認画面が表示されます。

5 を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

6 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

7 センター番号を変更し、を押す

● Clearを押して現在のセンター番号を消去したあと、新しいセンター番号を入力します。

▶センター番号が変更されます。

お買い上げ時には必要なセンター番号（＊7122）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいた当社各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。ウェブがご利用できなくなります。

ウェブ設定を初期化する

ウェブの設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ウェブで入手した情報などをすべて消去する（ウェブメモリオールクリア）ことができます。

例 設定リセットを行う場合

1 を押す

2 で「ウェブ」を選択し、を押す

3 で「ウェブ設定」を選択し、を押す

4 で「メモリ操作」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

5 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

6 で「設定リセット」を選択し、●を押す

- ウェブのメモリを初期化する場合は、「**ウェブメモリオールクリア**」を選択します。

7 で「YES」を選択し、●を押す

▶設定が初期化されます。

〈設定リセットで初期化される項目〉

設定項目	初期値
ピクチャーセット	OFF
インターネット規制	OFF
センター番号設定	✱7122
自動取得設定	自動取得
画像拒否	OFF
サウンド拒否	OFF
縦スクロール	1行単位
横スクロール	1文字単位
文字のサイズ	小さい文字
位置情報送信設定 ※	ON

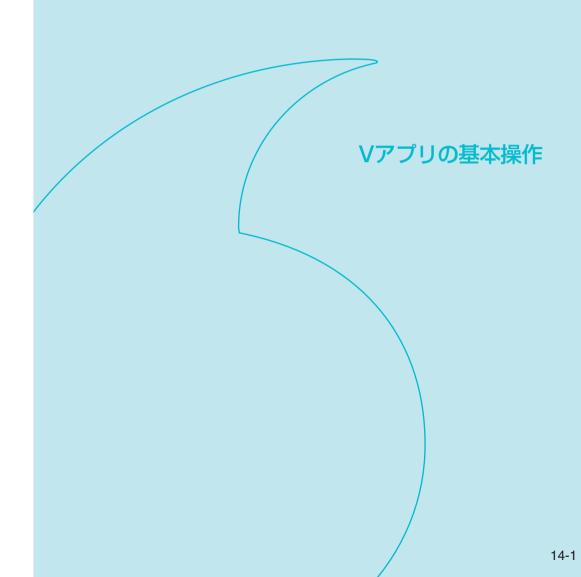
※ ステーションのユーザー設定と共通です。

〈ウェブメモリオールクリアで初期化される項目〉

設定項目	初期値
ボーダフォン ウェブ	未登録
サブメニュー	未登録
お気に入り	未登録
上書型メッセージ	未登録
蓄積型メッセージ	未登録
ブックマーク	未登録
アドレス送信履歴	未登録
インプットメモリ	未登録

Vアプリ

この製品では、株式会社アプリックスがJava™ アプリケーションの実行速度が早くなるように設計したJBlend™が搭載されています。

Vアプリの基本操作

Vアプリをご利用になる前に

V401Tでは、ボーダフォン携帯電話用Java™対応のいろいろなアプリケーション（Vアプリ）を利用することができます。
※以降、本書では…
・ボーダフォンライブ！サービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
・ボーダフォンのVアプリに対応した電話機を「ボーダフォン携帯電話」と記載しています。
※通信料についてはボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

■ ダウンロード （☞14-4ページ）

Vアプリを提供しているウェブの情報画面から、Vアプリをダウンロードして利用することができます。

■ ネットワーク接続 （☞14-3ページ）

ネットワーク接続型Vアプリを利用すれば、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手することができます。

■ 待受設定 （☞15-6ページ）

Vアプリを待受画面に常駐させておくと、受信やメール着信時にアニメーションや音声でお知らせすることができます。

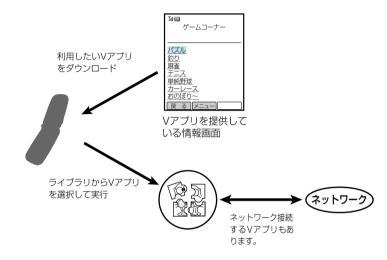
■ タイマー起動設定 （☞15-2ページ）

Vアプリをあらかじめ指定した時刻や日付に自動的に起動させることができます。

この取扱説明書に記載されているVアプリ画面は、実在するVアプリと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。

Vアプリのしくみ

Vアプリは、Vアプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードすることができます。ダウンロードにはウェブと同様の通信料がかかります。

- 詳しくは、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。
- V401Tでは、ボーダフォン携帯電話専用のVアプリのみ利用できます。

ネットワーク接続型Vアプリについて

Vアプリには、V401Tの中だけで動作するものと、利用時にネットワーク（ウェブ）に接続する必要があるもの（ネットワーク接続型Vアプリ）があります。ネットワーク接続型Vアプリを利用すれば、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手することができます。

- ネットワーク接続型Vアプリを利用するときは、接続するたびにウェブの通信料がかかります。
- ネットワーク接続型Vアプリを利用するときに、ネットワークに接続するかどうかの確認画面を表示することができます（☞14-7ページ）。
- ネットワーク接続型Vアプリであるかどうかは、ダウンロード前に確認することができます（☞14-4ページ）。

Vアプリのダウンロード

ウェブの情報画面からVアプリをダウンロードすることができます。ダウンロード前にVアプリのダウンロードサイズ、保存サイズ、ネットワーク接続の有無などの情報を確認することができます。
ウェブからダウンロードしたVアプリはVアプリライブラリに保存されます。また、Vアプリライブラリには最大600Kバイト（20件）まで登録することができます。

例 有料のVアプリをダウンロードする場合

1 「ボーダフォンウェブ」からメニューを呼び出す

① を押す
② で「**Vアプリ**」を選択し、を押す
③ で「**ボーダフォンウェブ**」を選択する

2 を押す

▶メニューが表示されます。
- ウェブ禁止設定（☞1-5ページ）を「ON」に設定している場合は、ウェブをご利用になれません。設定を解除してください。

3 Vアプリを提供している情報画面を表示する

- 実際のメニュー構成とは異なります。

4 でダウンロードするVアプリを選択し、を押す

▶ユーザー確認画面が表示されます。
- 無料のVアプリをダウンロードする場合は、操作*9*へ進みます。

5 で文字入力欄（□）を選択し、を押す

6 で「新規入力」を選択し、を押す

7 交換機用暗証番号を入力し、を押す

- 間違った交換機用暗証番号を入力した場合、再入力画面が表示されます。を押して再入力してください。

8 で「OK」を選択し、を押す

9 で「ダウンロード」を選択し、を押す

▶Vアプリのダウンロードが開始されます。
- アプリケーションの詳細を確認する場合は、で「**詳細表示**」を選択します。

10 ダウンロード完了

ウェブを終了してVアプリを実行する場合は「**YES**」を選択します。
- ブラウザ画面に戻る場合は、で「**NO**」を選択します。

11 を押す

▶Vアプリライブラリの一覧が表示されます。

- 操作*8*の画面で「**詳細表示**」を選択すると、右のような画面が表示され、ダウンロードサイズ、保存サイズ、ネットワーク接続の有無などを確認することができます。
- ネットワーク接続が「**有**」と表示されている場合、利用時にウェブに接続する「ネットワーク接続型」Vアプリです。
- ダウンロード開始時に一時停止中のVアプリがある場合、「**一時停止中のアプリケーションがあります**」と表示され、次に「**終了してダウンロードしますか？**」と表示されます。一時停止中のVアプリを終了してダウンロードを続行するには「**YES**」を選択してください。
- ダウンロード開始時に電池残量が少ないときは「**バッテリーの残容量が少ないのでダウンロードが正常終了しない恐れがあります**」と表示されます。充電してからダウンロードすることをおすすめします。

14 Vアプリの基本操作

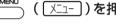
Vアプリライブラリのメモリが一杯の場合

例 Vアプリを1件消去する場合

1 **14-5ページの操作7より、「ダウンロード」を選択し、●を押す**

2 **で「YES」を選択し、●を押す**

▶Vアプリライブラリの一覧が表示されます。

3 **で消去するVアプリを選択し、****（メニュー）を押す**

4 **で「1件消去」を選択し、●を2回押す**

▶選択したVアプリが消去されます。

● 全件消去する場合は「**全件消去**」を選択します。

上記の操作を行っても空き容量が足りない場合は、操作**2**から再度操作を行います。

Vアプリの起動

例 ネットワーク接続型Vアプリで、ネットワーク（NW）接続確認（☞16-9ページ）が「**確認する**」に設定されている場合

1 **「Vアプリライブラリ」を呼び出す**

① を押す

② で「**Vアプリ**」を選択し、●を押す

③ で「**Vアプリライブラリ**」を選択する

2 **●を押す**

▶Vアプリライブラリの画面が表示されます。

Vアプリ
ライブラリ画面

3 **で実行するアプリを選択し、●を押す**

● ネットワーク（NW）接続確認（☞16-9ページ）で「**確認しない**」を選択している場合、この画面は表示されません。

● 待受アプリの場合は「**待受アプリです**」と表示されます。実行する場合は「**実行する**」、待受画面に設定する場合（☞15-6ページ）は「**待受アプリに設定**」を選択します。

4 **で「YES」を選択し、●を押す**

▶起動中画面が表示されたあと、Vアプリが起動します。

● 一時停止中のVアプリがあるときは、終了させてから再び実行したいVアプリを選択してください。

● Vアプリ起動中に電話着信やメール着信などがあった場合の動作は、着信優先設定（☞16-2ページ）に従います。

● 操作**2**の画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。

・**説明表示**／**プロパティ**／**一件消去**／**全件消去**

Vアプリの一時停止／再開／終了

■Vアプリを一時停止／終了する

例 実行中のVアプリを一時停止する場合

1 Vアプリの動作中にPowerを押す

● Clearでも同様の操作が行えます。

2 ◎で「一時停止」を選択し、●を押す

▶動作中のVアプリが一時停止します。

● Vアプリを終了する場合は「**終了**」を、Vアプリに戻る場合は「**再開**」を選択します。

■一時停止中のVアプリを再開／終了する

例 一時停止しているVアプリを再開する場合

1 Vアプリ一時停止中にを押す

2 ◎で「Vアプリ」を選択し、●を押す

3 ◎で「Vアプリライブラリ」を選択し、●を押す

4 ◎で「再開」を選択し、●を押す

▶Vアプリが再開します。

● 一時停止中のVアプリを終了する場合は、「**終了**」を選択します。

Vアプリの管理

■Vアプリのプロパティを確認する

Vアプリの詳細な情報を表示することができます。

例 Vアプリ「ゴルフ」の情報を表示する

1 Vアプリライブラリ画面（☞14-7ページ）より、◎でVアプリを選択し、MENU（メニュー）を押す

2 ◎で「プロパティ」を選択し、●を押す

▶選択したVアプリの情報が表示されます。

● ◎を押すと情報の続きを表示することができます。

補足

プロパティでは、以下の情報を表示することができます。
- ・名称
- ・ベンダー（Vアプリの提供元）
- ・バージョン
- ・サイズ（Vアプリの容量）
- ・レコードサイズ（Vアプリを保存するための容量）
- ・ネットワーク接続の有無
- ・待受設定の可･不可
- ・著作権のあり・なし

■Vアプリを消去する

ダウンロードしたVアプリをVアプリライブラリから1件ずつまたは全件消去することができます。

例 1件消去する場合

1 Vアプリライブラリ画面（☞14-7ページ）より、◎でVアプリを選択し、MENU（メニュー）を押す

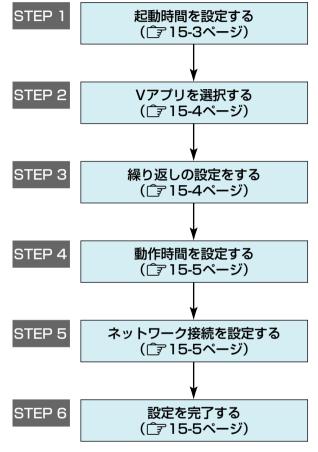
2 ◎で「1件消去」を選択し、●を押す

3 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶Vアプリが消去されます。

- Vアプリを全件消去する場合は、操作*3*で「**全件消去**」を選択して●を押し、操作用暗証番号を入力します。操作用暗証番号入力後、◎で「**YES**」を選択して●を押すと、Vアプリが全件消去されます。
- タイマー起動設定（☞15-2ページ）や待受設定（☞15-6ページ）されているVアプリを消去しようとすると、「**選択されています　消去しますか？**」と表示されます。消去する場合は「**YES**」を選択し、●を押します。

Vアプリのタイマー起動

指定した時刻にVアプリを自動的に起動させることができます。タイマー起動スケジュールは最大10件登録できます。また、以下の起動パターンを設定することができます。

- タイマー起動設定をご利用になるには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。
- 電源OFFの場合は、タイマー起動設定は起動しません。

STEP5「ネットワーク接続を設定する」はSTEP2「Vアプリを選択する」でネットワーク接続型アプリを選択した場合のみ行います。

STEP 1：起動時間を設定する

例　毎週土曜日の午前7時00分から3分間、スケジュール帳をネットワーク接続せずに起動する場合

1 「タイマー起動設定」を呼び出す

① 〇を押す

② ◇で「**Vアプリ**」を選択し、●を押す

③ ◇で「**タイマー起動設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◇で登録するスケジュールを選択し、●を押す

4 ◇で「時刻」を選択し、●を押す

5 時刻を入力し、●を押す

▶時刻が設定されます。
- 時刻は24時間制で設定します。

操作2の画面で MENU（メニュー）を押したあと、タイマー起動設定のスケジュールの消去を行えます。

STEP 2：Vアプリを選択する

1 で「アプリケーション」を選択し、を押す

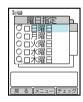
2 でVアプリを選択し、を押す

▶起動するVアプリが設定されます。

STEP 3：繰り返しの設定をする

1 で「繰り返し」を選択し、を押す

2 で「曜日指定」を選択し、を押す

3 で「土曜日」を選択し、（チェック）を押す

▶「土曜日」の□が☑になります。

● 指定を解除する場合は、再度（チェック）を押します。

4 を押す

▶繰り返しが設定されます。

操作3の画面で（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。
・**全件チェック／チェックリセット**

STEP 4：動作時間を設定する

1 で「動作時間」を選択し、を押す

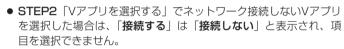
2 で「3分」を選択し、を押す

▶動作時間が設定されます。

● 動作時間の設定は2～5分（1分間隔）です。

STEP 5：ネットワーク接続を設定する

1 で「接続する」を選択し、を押す

● STEP2「Vアプリを選択する」でネットワーク接続しないVアプリを選択した場合は、「**接続する**」は「**接続しない**」と表示され、項目を選択できません。

2 で「接続しない」を選択し、を押す

▶ネットワーク接続が設定されます。

STEP 6：設定を完了する

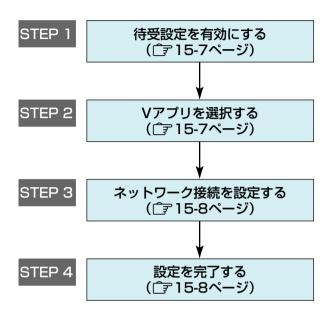
1 （完了）を押す

▶タイマー起動スケジュールが設定されます。

● 各種機能の操作中に起動時刻となった場合、Vアプリの起動が優先されます。
● 通話中や着信中などに起動時刻となった場合、これらが終了後Vアプリが起動されます。
● 他のVアプリ動作中に起動時刻となった場合、動作中のVアプリ終了後に起動されます。

Vアプリの待受設定

待受画面に常にVアプリを起動させておくように設定することができます。

- 待受設定することができるVアプリは1件のみです。

待受設定をご利用になるには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。

STEP3「ネットワーク接続を設定する」はSTEP2「Vアプリを選択する」でネットワーク接続型アプリを選択した場合のみ行います。

STEP 1：待受設定を有効にする

例「待受アプリ」をネットワーク接続せずに待受設定する場合

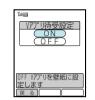
1 「Vアプリ待受設定」を呼び出す

① を押す

② で「**Vアプリ**」を選択し、を押す

③ で「**Vアプリ待受設定**」を選択する

2 を押す

- すでに待受設定されているVアプリがある場合は、「**待受アプリを終了しますか？**」と表示されます。終了する場合は「**YES**」を選択し、を押します。

3 で「ON」を選択し、を押す

▶待受設定が有効になります。

待受設定中にを押すと待受設定されているVアプリは一時停止状態になりますが、待受設定は解除されません。待受設定されているVアプリを解除する場合は、操作*1*～*3*の手順で設定を「**OFF**」にしてください。

STEP 2：Vアプリを選択する

1 で「アプリケーション」を選択し、を押す

▶待受設定可能なVアプリが表示されます。

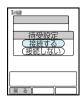
- すでに待受設定されているVアプリがある場合は、「**アプリケーション**」の欄にそのVアプリの名称が表示されます。

2 でVアプリを選択し、を押す

▶起動するVアプリが設定されます。

STEP 3：ネットワーク接続を設定する

1 **で「接続する」を選択し、を押す**

- STEP2「Vアプリを選択する」でネットワーク接続しないVアプリを選択した場合は、「**接続する**」は「**接続しない**」と表示され、項目を選択できません。

2 **で「接続しない」を選択し、を押す**

▶ネットワーク接続が設定されます。

STEP 4：設定を完了する

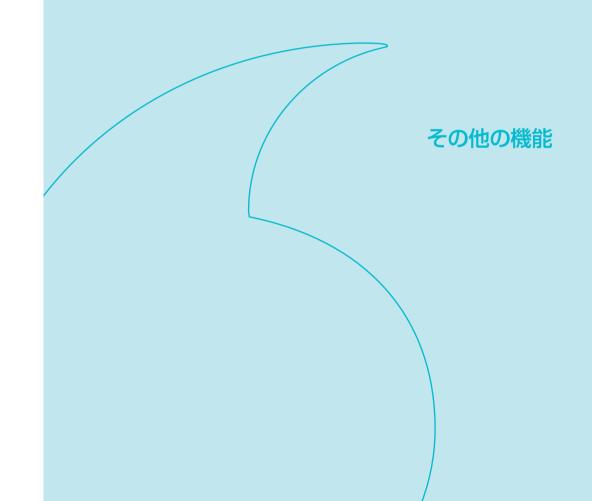
1 **（完了）を押す**

▶待受設定が完了します。

補足

- 待受設定中の着信優先設定（☞16-2ページ）は電話、メール、ウェブ、ステーション着信の場合は自動的に「**着信通知**」に、アラーム通知の場合は「**アラーム通知**」に設定されます。
- 待受アプリが一時停止されているときに着信などがあった場合、そのVアプリを起動してから着信などを通知します。この間、受信に通常より多少時間がかかります。
- Vアプリ待受設定中は、通常に設定している着信音やバイブレータ設定とは異なる場合があります。
- F20「ダイヤル操作禁止」（☞基本操作編）設定中にVアプリが待受設定中の場合、またはClearでVアプリは一時停止します。

その他の機能

Vアプリ起動中の着信優先設定

Vアプリ実行中に電話がかかってきたり、メールを受信したときなどの着信方法を以下の通りに設定できます。
ただし、Vアプリ待受設定中は、すべて「**着信通知**」（アラームは「アラーム通知」）となります。
お買い上げ時の設定は
電話着信／メール着信／ウェブ着信／ステーション着信：「**着信優先**」、アラーム通知：「**アラーム優先**」です。

設　定		内　容
電話着信	**着信優先**	電話の着信があったときにVアプリを一時停止し、通常の電話着信となります。
	着信通知	Vアプリ実行中のまま画面上段に「**着信**」などが表示されます。
メール着信	**着信優先**	メールの着信があったときにVアプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知	メールの着信があったときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**メール受信**」などが表示されます。
ウェブ着信	**着信優先**	ウェブの着信があったときにVアプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知	ウェブの着信があったときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**ウェブ受信**」が表示されます。
ステーション着信	**着信優先**	ステーションの着信があったときにVアプリを一時停止し、割込み画面でお知らせします。
	着信通知	ステーションの着信があったときにVアプリ実行中のまま画面上段に「**ステーション新着受信**」が表示されます。
アラーム通知	**アラーム優先**	プチスケジュール、アクションアイテム、お知らせ君、目覚まし（☞基本操作編）のアラーム起動時に、Vアプリを一時停止し、通常のアラーム通知となります。
	アラーム通知	プチスケジュール、アクションアイテム、お知らせ君、目覚まし（☞基本操作編）のアラーム起動時に、Vアプリ実行中のまま画面上段に「**目覚まし**」などが表示されます。

例 「**メール着信**」を「**着信通知**」に設定する場合

1 「**Vアプリ設定**」を呼び出す

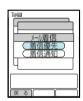
① (メニュー)を押す
② (方向キー)で「**Vアプリ**」を選択し、(決定)を押す
③ (方向キー)で「**Vアプリ設定**」を選択する

2 (決定)を押す

▶Vアプリ設定画面が表示されます。

Vアプリ設定画面

3 (方向キー)で「**着信優先設定**」を選択し、(決定)を押す

4 (方向キー)で「**メール着信**」を選択し、(決定)を押す

5 (方向キー)で「**着信通知**」を選択し、(決定)を押す

▶優先設定が変更されます。
● 着信を優先する場合は「**着信優先**」を選択します。

● 優先設定は「**電話着信**」、「**メール着信**」、「**ウェブ着信**」、「**ステーション着信**」、「**アラーム通知**」のそれぞれ個別に設定できます。
● 割込み設定（☞1-6ページ）の「**Vアプリ**」でも設定することができます。

Vアプリの再生音量設定

Vアプリ実行中の音量を5段階に調節したり、音を鳴らさないようにすることができます。
お買い上げ時は「**レベル3**」に設定されています。

例 「**レベル 1**」に設定する場合

1 **Vアプリ設定画面(☞16-3ページ)より、**
◎で「再生音量」を選択し、●を押す

2 **◎で「レベル1」を選択し、●を押す**

▶再生音量が設定されます。

● 操作**2**の画面で⌒(確認)を押すと、選択した音量で確認音が鳴ります。
● マナーモード(☞基本操作編)を設定している場合は、マナーモードの設定に従います。

Vアプリのパネル照明設定

Vアプリ実行中のディスプレイやボタン部分の照明設定を行うことができます。
お買い上げ時は、ON/OFF設定:「**通常設定連動**」、Vアプリ点滅制御:「**ON**」に設定されています。

設 定		動 作
ON/OFF設定	常時ON	常にパネル照明が点灯します。
	常時OFF	常にパネル照明が消灯します。
	通常設定連動	F34「パネル照明」の「**点灯時間**」設定に従います(☞基本操作編)。
Vアプリ点滅制御	ON	Vアプリに設定されているパネル照明の点滅動作を有効にします。
	OFF	Vアプリに設定されているパネル照明の点滅動作を無効にします。

■パネル照明のON/OFFを設定する

例 「**常時ON**」に設定する場合

1 **Vアプリ設定画面(☞16-3ページ)より、**
◎で「パネル照明」を選択し、●を押す

2 **◎で「ON/OFF設定」を選択し、●を押す**

3 **◎で「常時ON」を選択し、●を押す**

▶パネル照明が設定されます。

■パネル照明の点滅制御を設定する

Vアプリに設定されているパネル照明の点滅動作を有効にするか無効にするかを設定できます。

例 「OFF」に設定する場合

1 Vアプリ設定画面（☞16-3ページ）より、◎で「パネル照明」を選択し、●を押す

2 ◎で「Vアプリ点滅制御」を選択し、●を押す

3 ◎で「OFF」を選択し、●を押す

▶パネル照明の点滅制御が設定されます。

Vアプリのバイブレータ設定

Vアプリにバイブレータが設定されている場合、その動作を有効にするか無効にするかを選択できます。
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

設　定	内　容
ON	Vアプリの設定に従って振動します。
OFF	Vアプリで振動するように設定されていても振動しません。

例 Vアプリ実行中のバイブレータ動作を「OFF」にする場合

1 Vアプリ設定画面（☞16-3ページ）より、◎で「バイブ設定」を選択し、●を押す

2 ◎で「OFF」を選択し、●を押す

▶バイブレータが設定されます。

16 その他の機能

16 その他の機能

センター番号の設定

ご契約いただいたボーダフォンからセンター番号変更のお知らせがあったときに設定します。

例 センター番号を「12345」に変更する場合

1 **Vアプリ設定画面（☞16-3ページ）より、◎で「センター番号設定」を選択し、●を押す**

▶変更確認画面が表示されます。

2 **●を押す**

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

3 **操作用暗証番号を入力する**

▶現在のセンター番号が表示されます。

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 **Clearで現在のセンター番号を消去し、新しいセンター番号を入力する**

5 **●を押す**

▶センター番号が変更されます。

重要 お買い上げ時には必要なセンター番号（＊7162）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいたボーダフォン各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。Vアプリのダウンロードができなくなります。

Vアプリのネットワーク（NW）接続確認

ネットワーク接続型Vアプリを起動したときに、ネットワーク接続の確認をするかどうかを設定します。
お買い上げ時は「**確認する**」に設定されています。

例 「**確認しない**」に設定する場合

1 **Vアプリ設定画面（☞16-3ページ）より、◎で「NW接続確認」を選択し、●を押す**

2 **◎で「確認しない」を選択し、●を押す**

▶ネットワーク（NW）接続確認が設定されます。

Vアプリを初期化する

Vアプリの各機能の設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ダウンロードしたVアプリをすべて消去する（メモリオールクリア）ことができます。

例 設定リセットを行う場合

1 Vアプリ設定画面（☞16-3ページ）より、◎で「Vアプリ初期化」を選択し、●を押す

▶操作用暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

3 ◎で「設定リセット」を選択し、●を押す

● Vアプリライブラリに保存されているVアプリをすべて消去する場合は、◎で「**メモリオールクリア**」を選択します。

4 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶Vアプリの各機能の設定が初期化されます。

<設定リセットで初期化される項目>

設定項目	初期値
タイマー起動設定	未登録
待受設定	OFF
再生音量	レベル3
パネル照明	ON/OFF設定　：通常設定連動 Vアプリ点滅制御：ON
バイブ設定	ON
着信優先設定	電話着信　：着信優先 メール着信　：着信優先 ウェブ着信　：着信優先 ステーション着信：着信優先 アラーム着信　：アラーム優先
センター番号設定	＊7162
ネットワーク（NW）接続確認	確認する

<メモリオールクリアで初期化される項目>

設定項目	初期値
ダウンロードしたアプリケーション	未登録
タイマー起動設定	未登録
待受設定	OFF

16 その他の機能

Vアプリの残容量表示

Vアプリで使用しているメモリの使用状況やメモリの空き容量を確認できます。

● Vアプリの最大保存件数、容量については、メール情報などの保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

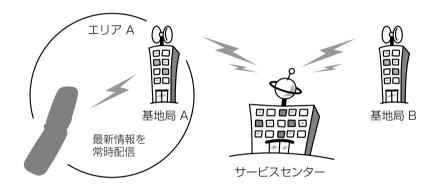
1 **Vアプリ設定画面（☞16-3ページ）より、◎で「残容量表示」を選択し、●を押す**

▶Vアプリで使用しているメモリ状況が表示されます。

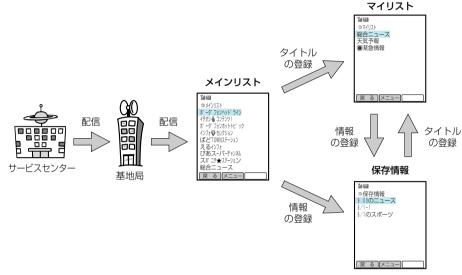
ステーション

ステーションの基本操作

ステーションでできること

ステーションとは、最寄りの基地局（当社アンテナ）から配信される情報をお手元のボーダフォン携帯電話が自動的に受信するエリア別情報配信サービスです。
また、配信された情報に表示される、電話番号やE-mailアドレス、URLにアクセスすることができます。
さらに、位置情報を取得することにより今自分がいるエリアを表示することができます。
※本書では…
・ボーダフォンライブ！サービスセンターを「サービスセンター」と記載しています。
・当社のステーションに対応した電話機を「ボーダフォン携帯電話」と記載しています。
※情報には有料情報と無料情報があり、有料情報をご覧になるにはあらかじめお申し込みが必要となります。
※通信料についてはボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

- この取扱説明書に記載されているステーションの情報画面は、実際のサービスと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。
- ステーションをご利用の場合は、連続待受時間が短くなります。
- ステーションをご利用になるには、あらかじめF59「時計設定」で日時を設定してください。

情報の種類

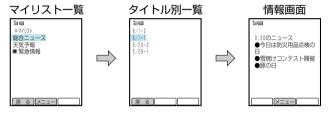
最寄りの基地局（当社アンテナ）から配信された現在の情報は、メインリストで確認することができます。また、お気に入りの情報をマイリストに登録しておくと、新しい情報が配信されたときに新着情報アイコンと着信音でお知らせします（☞17-5ページ）。情報は自動的に更新されるため、残しておきたい情報は保存情報として保存してください（☞18-13ページ）。

メインリストの内容は次のタイミングで自動的に更新されます。
- 電源を入れたとき
- 更新時間設定（☞19-2ページ）で設定した時間になったとき
- リスト更新を行ったとき（☞18-5ページ）
- 情報ごとに決められている更新時刻になったとき（マイリストに登録している場合）
- 移動して、別のエリアの情報を受信したとき

■メインリスト　　（☞18-2ページ）

最寄りの基地局（当社アンテナ）から受信したすべての情報が表示されます。
- 情報はジャンルとタイトルで分類されて表示されます。
- タイトルごとに最新の情報が保存されます。

■マイリスト　(☞18-3ページ)

マイリストに登録している情報が更新されるたびに、その情報が自動的に保存されます。

- 情報はタイトルで分類されて表示されます。
- 20件まで登録できます。
- タイトルごとに複数の情報を保存でき、全タイトル合わせて最大100件の情報を保存できます(情報によっては、最新の1件だけしか保存されないものもあります)。メモリが一杯のときに新しい情報を受信すると、すべての情報のうち一番古い情報が自動的に消去されます。
- 緊急情報は初めから登録されています(登録可能件数:20件には含まれません)。

■保存情報　(☞18-4ページ)

保存情報には、大切な情報が自動的に消去されないように保存することができます。

- 保存情報に保存した情報は、手動で消去しない限り消去されません。

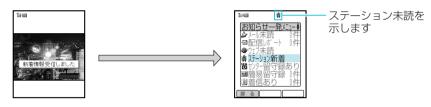
■お天気アイコン　(☞18-7ページ)

お天気アイコンとは、現在のエリアの天気予報を待受画面やサブディスプレイにアイコンでお知らせするサービスです。表示されるアイコンは自動的に更新されます。

- お天気アイコンをご利用になるには、あらかじめステーションの有料情報の申し込みを行ってください。

新しい情報を受信したときは

ステーションで受信した情報は「**メインリスト**」や「**マイリスト**」から確認することができます(☞18-2、18-3ページ)。
その中でも、マイリストに登録してある情報を受信すると、ステーション着信音とアニメーション、アイコン「」でお知らせします。V401Tを閉じているときは、サブディスプレイにアニメーションが表示されます。また緊急情報の場合は情報画面に「」が表示されます。

- 「お知らせ設定」(☞基本操作編)を「ON」に設定している場合は、お知らせ一発メニューが表示されます。お知らせ一発メニューについては、基本操作編を参照してください。

配信された情報をお知らせ一発メニューから確認する場合は、17-6ページを参照ください。

(緊急情報の場合)

新着情報は、ステーション メニュー(☞1-4ページ)で「**新着情報**」を選択し、●を押して確認することもできます。

重要 マイリストに登録していない新着情報を受信しても「」は表示されません。

補足
- 情報によってはアニメーションのあと、情報が表示されることがあります。
- **情報受信時の着信音について…**
  - ・着信音パターンと着信音量は、F10「着信設定」の「ステーション着信」(☞基本操作編)の設定に従います。
  - ・マナーモード(☞基本操作編)設定中は、マナーモードの設定に従います。
- 新着情報がある場合はイルミネーション(☞基本操作編)が点滅します。

■新着情報を確認する

ステーションの新着情報を受信した場合、お知らせ一発メニュー（☞基本操作編）で確認することができます。

1 **●を押す**

▶お知らせ一発メニューが表示されます。

● お知らせ設定（☞基本操作編）が「ON」の場合は、右の画面が自動的に表示されます。

2 **◎で「ステーション新着」を選択し、●を押す**

3 **◎で確認したいタイトルを選択し、●を押す**

▶選択した新着情報が表示されます。

● 情報に続きがある場合は◎を押し、画面をスクロールさせます。

● 表示しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
● 新着情報の画面（操作*3*の画面）でMENU（メニュー）を押すと、詳細表示（☞18-15ページ）や保存情報保存（☞18-13ページ）などが行えます。
● 新着情報は、ステーション メニュー（☞1-4ページ）で「**新着情報**」を選択し、●を押して確認することもできます。

情報の利用

メインリストから情報を表示する

現在ステーションで配信されている情報を表示することができます。メインリストは、時間経過やエリア移動によって自動的に更新されます。

- **情報の中には有料情報もあります。有料情報を見るには、別途ご契約が必要です。ご契約方法については、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。**

1 （ボタン）を押す

2 （十字キー）で「ステーション」を選択し、（決定キー）を押す

3 （十字キー）で「メインリスト」を選択し、（決定キー）を押す

4 （十字キー）で表示したい情報のタイトルを選択し、（決定キー）を押す

▶選択した項目の情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合は（十字キー）を押して画面をスクロールさせます。

- 表示しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。
- メインリストに情報がない場合は、「**表示する情報がありません**」と表示されます。リスト更新を行ってください（☞18-5ページ）。
- 有料情報をご契約されていない場合、有料情報のタイトルは赤い文字で表示され、選択できません。

マイリストから情報を表示する

マイリストに登録した情報を表示することができます。情報はタイトルごとに表示されます。情報の登録方法については18-11ページを参照してください。

1 （ボタン）を押す

2 （十字キー）で「ステーション」を選択し、（決定キー）を押す

3 （十字キー）で「マイリスト」を選択し、（決定キー）を押す

- タイトルのない情報は「**タイトルなし**」と表示されます。

4 （十字キー）で表示したい情報のタイトルを選択し、（決定キー）を押す

5 （十字キー）で表示したい情報を選択し、（決定キー）を押す

▶選択した情報が表示されます。

補足

操作*3*の画面で（MENU）（メニュー）を押したあと、以下の操作が行えます。

・**1件消去／並び替え**

また、操作*2*の画面で「**マイリスト**」を選択し、（MENU）（メニュー）を押したあと、マイリストをすべて消去できます。

ただし、「**緊急情報**」は消去できません。

保存情報から情報を表示する

保存情報に保存した情報（☞18-13ページ）を表示することができます。

1 ［ライブキー］を押す

2 ［方向キー］で「ステーション」を選択し、［決定キー］を押す

3 ［方向キー］で「保存情報」を選択し、［決定キー］を押す

4 ［方向キー］で表示したい情報を選択し、［決定キー］を押す

▶情報が表示されます。

- 情報に続きがある場合は［方向キー］を押して画面をスクロールさせます。

操作*3*の画面で［MENU］（［メニュー］）を押したあと、選択した保存情報の内容を消去できます。
また、保存情報の内容をすべて消去する場合は、操作*2*の画面で「**保存情報**」を選択し、［MENU］（［メニュー］）を押します。

最新の情報を受信する

ステーションでは常に最新の情報を配信していますが、更新ができなかった場合は、手動で最新のメインリストに更新することができます。

1 ［ライブキー］を押す

2 ［方向キー］で「ステーション」を選択し、［決定キー］を押す

3 ［方向キー］で「リスト更新」を選択し、［決定キー］を押す

4 ［方向キー］で「YES」を選択し、［決定キー］を押す

▶メインリスト更新の受け付けをお知らせします。
更新が完了するとお知らせ着信とともに「**リスト更新完了しました**」と表示されます。

- 更新には配信情報などにより時間がかかることがあります。
- 更新中は「［アイコン］」が点滅します。
- 更新に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、21-8ページを参照してください。

申し込み内容を確認する

有料情報の申し込み内容を確認することができます。もし、申し込み内容が異なる場合は、最寄りのサービスセンターにご確認ください。有料情報の設定については、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。

1 を押す

2 で「ステーション」を選択し、を押す

3 で「申込内容確認」を選択し、を押す

▶現在の申し込み内容が表示されます。

- 申し込み内容に問題がない場合はを押すと待受画面に戻ります。

4 を押す

5 で「YES」を選択し、を押す

▶申し込み確認の受け付けをお知らせします。
申し込み内容の確認結果が更新されると、新着情報に「**ステーション通知**」が配信されます。

補足 申し込み確認に失敗したときなどの画面表示や対処方法については、21-8ページを参照してください。

お天気アイコンを利用する

お天気アイコンとは、現在のエリアの天気予報を待受画面やサブディスプレイにアイコンでお知らせするサービスです。表示されるアイコンは自動的に更新されます。

- **お天気アイコンをご利用になるには、あらかじめステーションの有料情報の申し込みを行ってください。**

：晴れ
：晴れ（夜）
：曇り
：雪
：雨
：雷
／：時々
▷：のち

- お天気アイコンと天気予報（情報）は以下の場合に更新されます。
  - ・情報の更新時間になったとき
  - ・移動したエリアの天気予報を受信したとき
  - ・更新時間設定（☞19-2ページ）で設定した時間になったとき
  - ・手動で更新したとき（☞18-5ページ）
- 未読メール（☞3-3ページ）がある場合、サブディスプレイにお天気アイコンは表示されません。

■お天気アイコンを表示する

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

例 待受表示設定を「ON」に設定する場合

1 を押す

2 ◎で「ステーション」を選択し、●を押す

▶ステーションメニュー画面が表示されます。

ステーションメニュー画面

3 ◎で「お天気アイコン」を選択し、●を押す

4 ◎で「待受表示設定」を選択し、●を押す

- サブディスプレイにお天気アイコンを表示させる場合は「**サブディスプレイ設定**」を選択します。

5 ◎で「ON」を選択し、●を2回押す

▶お天気アイコンが設定されます。

表示されるアイコンは、天候の目安としてご利用ください。

■天気予報を確認する

1 次の操作で「天気予報」を呼び出す

① ステーションメニュー画面（☞上記）を表示する

② ◎で「**お天気アイコン**」を選択し、●を押す

③ ◎で「**天気予報**」を選択する

2 ●を押す

▶天気予報の情報画面が表示されます。

■情報ナンバーを設定する

ご契約いただいた当社各地域より情報ナンバー変更のお知らせがあったときに変更します。

・情報ナンバーとは、ステーションの情報ごとにつけられた5桁の番号のことです。情報ナンバーの確認のしかたについては18-15ページを参照してください。

例 情報ナンバーを「**12345**」に設定する場合

1 次の操作で「情報ナンバー設定」を呼び出す

① ステーションメニュー画面（☞18-8ページ）を表示する

② ◎で「**お天気アイコン**」を選択し、●を押す

③ ◎で「**情報ナンバー設定**」を選択する

2 ●を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

3 操作用暗証番号を入力する

▶現在の情報ナンバーが表示されます。

- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

4 情報ナンバーを入力する

Clearを押して、現在の情報ナンバーを消去したあと、新しい情報ナンバーを入力します。

- 情報ナンバーは1～65534までの数字を入力してください。

5 ●を押す

▶情報ナンバーが登録されます。

位置情報

V401Tの現在の位置を確認することができます。位置情報は自動的に更新されます。位置情報が正しく表示されない場合は手動で更新してください。また、位置情報は履歴に保存されません。新しく位置情報が更新されると古い位置情報は消去されます。

例 位置情報を表示して更新する場合

1 を押す

2 で「ステーション」を選択し、を押す

3 で「位置情報」を選択し、を押す

▶現在登録されている位置情報が表示されます。

● 位置情報の確認のみの場合はを押すと待受画面に戻ります。

4 （メニュー）を押す

5 で「更新」を選択し、を押す

▶位置情報が更新されます。

● 位置情報を消去する場合は「**消去**」を選択します。

表示される位置情報はあくまで目安です。

情報の利用

18

サブメニューから各種操作を行う

■お気に入りの情報をマイリストに登録する

お気に入りの情報をマイリストに登録すると、新しい情報が配信されたときに、自動的に更新され、「新着情報」としてお知らせします（☞17-5ページ）。

● 登録件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

1 を押す

2 で「ステーション」を選択し、を押す

3 で「メインリスト」を選択し、を押す

4 で登録したい情報のジャンルまたはタイトルを選択し、（メニュー）を押す

5 で「マイリスト登録」を選択し、を押す

▶マイリストに登録されます。

● 有料情報のお申し込みをされていないと、有料情報をマイリストに登録できません。

● 緊急情報は初めから登録されています。

● 登録しようとした情報が上書きされた場合、「**一覧が更新されました**」と表示されます。

● マイリストが一杯の場合は、既存のマイリストを上書きして登録することができます。上書きで登録する場合は、を押して、上書きするタイトルを選択し、を2回押します。

情報の利用

18

情報ナンバーでマイリストに登録する

情報ごとにつけられた5桁の番号（情報ナンバー）を直接入力して、マイリストに登録することができます。情報ナンバーの確認のしかたは18-15ページを参照してください。

1 次の操作で「ユーザー設定」を呼び出す

① を押す
② で「**ステーション**」を選択し、を押す
③ で「**ユーザー設定**」を選択する

2 を押す

3 で「情報ナンバー登録」を選択し、を押す

4 マイリストに登録する情報ナンバーを入力し、を押す

▶情報ナンバーがマイリストに登録されます。
- 情報ナンバーは1～65534までの数字を入力してください。

マイリストが一杯の場合は、既存のマイリストを上書きして登録することができます（☞18-11ページ）。

■情報を保存する

保存情報には、ステーションの情報を保存することができます。メインリストやマイリストの情報は新着情報を受信すると、上書きされて消えてしまうため、残しておきたい情報は保存情報に保存しておくことをおすすめします。
- 保存件数については、メール・情報等の保存件数一覧（☞21-14ページ）を参照してください。

1 保存したい情報を表示する

- 表示方法については18-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 で「保存情報保存」を選択し、を押す

4 で「YES」を選択し、を押す

▶保存情報に登録されます。

情報を保存するメモリがなくなったときは…
すでにメモリの空きがない場合は、情報を保存できません。不要な情報を消去してください（☞18-4ページ）。

■入手した画像／サウンドを登録する

情報に含まれる画像やサウンドをデータフォルダに登録して、壁紙や着信音に利用することができます。

例 サウンドを登録する場合

1 登録したいサウンドがある情報を表示する

- 表示方法については18-2ページを参照してください。

2 ◎で「🔈」を選択し、●を押す

3 ◎で「登録」を選択し、●を押す

- 画像表示、音楽再生、プロパティ（詳細情報）の確認、クリップボードへのコピー、メールへの添付（☞12-5ページ）などを行うこともできます。

4 タイトルを入力し、●を押す

- データフォルダには、登録可能なフォルダのみ表示されます。
- 文字の入力方法については基本操作編を参照してください。
- タイトルには絵文字や半角の「/＼￥：；＊？"<>|.」は使用できません。
- 登録可能文字数は、画像またはアニメーションファイルでは、最大で半角35文字、全角17文字です。その他のファイルでは、最大で半角24文字、全角12文字です。

5 ◎で登録したいフォルダを選択し、✉（決定）を押す

▶データフォルダに登録されます。

- このあと「YES」を選択すると、着信音や壁紙（画像の場合）などへの設定を行うことができます。設定したい項目を選択し、●を押してください。

■情報の詳細情報を確認する

情報の受信日時や更新日時、情報ナンバーなどを確認することができます。

1 詳細情報を確認したい情報を表示する

- 表示方法については18-2ページを参照してください。

2 MENU（メニュー）を押す

3 ◎で「詳細表示」を選択し、●を押す

▶詳細情報が表示されます。

- 詳細情報の続きを見るときは◎を押して、画面をスクロールさせます。

- 詳細情報は、その情報をどこから表示したのか（メインリスト、マイリスト、保存情報）、上書きする情報なのかにより、表示される項目が異なります。
- マイリストから情報を表示した場合は、マイリスト100件中の何件目の情報なのか格納順が表示されます。マイリストの最新情報は「**格納順：1／100**」と表示されます。

その他の機能

情報の更新時間設定

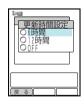
ステーションの情報はエリアを移動したときなどに自動的に更新されますが、一定時間ごとに更新させることができます。
お買い上げ時は「**6時間**」に設定されています。

例 「**12時間**」に設定する場合

1 を押す

2 で「**ステーション**」を選択し、を押す

3 で「**ユーザー設定**」を選択し、を押す

4 で「**更新時間設定**」を選択し、を押す

5 で「**12時間**」を選択し、を押す

▶更新時間が設定されます。

申し込みセンター番号の設定

ご契約いただいた当社各地域よりセンター番号変更のお知らせがあったときに設定します。

例 申し込みセンター番号を「**12345**」に変更する場合

1 を押す

2 で「**ステーション**」を選択し、を押す

3 で「**ユーザー設定**」を選択し、を押す

4 で「**申込センター番号**」を選択し、を押す

▶変更確認画面が表示されます。

5 を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

6 **操作用暗証番号を入力する**

▶現在の申し込みセンター番号が表示されます。
- 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

7 申し込みセンター番号を変更する

Clearを押して、現在の申し込みセンター番号を消去したあと、新しい申し込みセンター番号を入力します。

8 ●を押す

▶申し込みセンター番号が変更されます。

お買い上げ時には必要なセンター番号（＊7052）があらかじめ設定されているため、変更する必要はありません。ご契約いただいた当社各地域より番号変更のお知らせがない限り変更しないでください。ステーションがご利用できなくなります。

壁紙設定した画像の更新

ピクチャーセットを「ON」に設定することにより、マイリスト（☞18-3ページ）の情報から入手した画像をV401Tの壁紙に設定している場合、マイリストに登録されている情報内の同じファイル名の画像が更新されたときに自動的に壁紙も更新することができます。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 ○を押す

2 ◎で「ステーション」を選択し、●を押す

3 ◎で「ユーザー設定」を選択し、●を押す

4 ◎で「ピクチャーセット」を選択し、●を押す

5 ◎で「ON」を選択し、●を押す

▶ピクチャーセットが設定されます。

ステーションの初期化

ステーションの設定をすべてお買い上げ時の状態に戻したり（設定リセット）、ステーションで入手した情報などをすべて消去する（ステーションメモリクリア）ことができます。
[設定リセット] [ステーションメモリオールクリア]

例 設定リセットを行う場合

1 を押す

2 で「ステーション」を選択し、を押す

3 で「ユーザー設定」を選択し、を押す

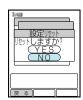
4 で「メモリ操作」を選択し、を押す

▶操作用暗証番号の入力画面になります。

5 操作用暗証番号を入力する

● 間違った操作用暗証番号を入力すると待受画面に戻ります。

6 で「設定リセット」を選択し、を押す

● ステーションのメモリを初期化する場合は、「**ステーションメモリクリア**」を選択します。

7 で「YES」を選択し、を押す

▶設定が初期化されます。

〈設定リセットで初期化される項目〉

設定項目		初期値
お天気アイコン	待受表示設定	OFF
	サブディスプレイ設定	OFF
	情報ナンバー	57451
ピクチャーセット		OFF
申し込みセンター番号		¥7052
更新時間設定		6時間
縦スクロール幅 ※1		1行単位
横スクロール幅 ※1		1文字単位
文字のサイズ ※1		小さい文字
位置情報送信設定 ※1		ON

※1 ウェブ設定と共通です。

〈ステーションメモリクリアで初期化される項目〉

設定項目	初期値
新着情報	未登録
メインリスト	未登録
マイリスト ※2	未登録
保存情報	未登録
位置情報	未登録

※2 緊急情報は消去されません。

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the Vodafone Website (www.vodafone. jp) for the full manual* or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

* Please note that the full manual may not be available in English at time of purchase. In this case, call Customer Service or check Vodafone Website again at a later date.

Mail Services

Mail services are message services provided by Vodafone. Exchange messages, sound and images with Vodafone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet.

Long Mail

Use this service to exchange long text messages of up to 6,000 single-byte characters with Vodafone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet. Send images and sound as attachments.
A separate subscription is required for using Long Mail.

Sky Mail

Use this basic service to exchange text messages of up to 128 single-byte characters with Vodafone handsets, e-mail compatible handsets, computers or other devices connected to the Internet. Messages can also be received on a Vodafone handset from landlines or payphones using touch-tone dialing. A separate subscription is required for receiving e-mail messages.

Greeting

Use this service to specify the time and date when a message (congratulations, birthday message, etc.) sent to another Vodafone handset is displayed. The delivered message is stored on the recipient's handset until the designated time arrives.

Sky Melody

Download melodies from Sky Melody Center. Use the downloaded melodies as ring tones.

Original Mail Address

Customize your handset e-mail address.

1 Press ⌂

2 Use ◎ to select *Web* and press ●

▶ *Vodafone Web* is highlighted.

3 Press ●

4 Use ◎ to select *My Vodafone* and press ●

5 Use ◎ to select ｵﾘｼﾞﾅﾙﾒｰﾙ設定 (Set Original Mail Address) and press ●

The Center Access Code input field is highlighted.

6 Press ● twice

7 Enter Center Access Code and press ●

For details on entering text and numbers or Center Access Code, refer to Operations Manual.

8 Use ◎ to select *OK* and press ●

9 Press ● twice

Check the download status bar after pressing ● the first time. ● cannot be pressed until downloading is completed.

10 Enter an account name

- Enter 3 to 30 single-byte characters (roman letters, numbers, "–" and "_").
- Enter a roman letter for the first character.

11 Press ●

12 Use ◎ to select *OK* and press ●

Note: Error Messages

Message	Description
ご希望のEメールアドレスは既に登録されています。他のアドレスを入力してください。	The e-mail address is in use. Enter a different account name.
オリジナルメールアドレスを正しく入力してください。	The e-mail address does not meet format requirements.
一定時間経過しましたので再度暗証番号を入力して下さい。	The specified time has elapsed. Press ● and start again.
暗証番号の入力に誤りがあります。	The Center Access Code is incorrect. Press ● and enter the correct Center Access Code.

Receiving Messages

Opening Messages

ex. Opening a Message in the General Folder

1 Press

Mailbox is highlighted.

2 Press ●

Inbox is highlighted.

3 Press ●

General is highlighted.

4 Press ●

5 Use to select a message and press ●

- Long Mail message
- Long Mail message with an attachment
- Sky Mail message
- Greeting message

Note: Press Menu to open Sub Menu while a message is displayed. Access the following functions from Sub Menu:

Menu Item	Description
Delete One	Delete the message.
Phone Book	Save the address to Phone Book.
Save to Group[1]	Add the address to a mail group.
Call	Dial the phone number.
Save Schedule	Create a Mail Link in Schedule.
Protect	Prevent unintentional deletion of the message.
Secret	Prevent others from viewing the message.
Folder Move	Move the message to another folder.
Reject List	Add the address to Reject List.
Melody Entry[2]	Save a melody attachment to Data Folder.
Copy Text	Copy text to the clipboard.
Jump	Jump to the top, bottom, left or right of the message.
Settings	Set view, adjust volume etc.

1 Only appears for Long Mail messages.
2 Only appears for Sky Mail and Greeting messages.

Downloading Long Mail Messages

When a message exceeds 384 bytes, the first portion of the message is delivered as a notice. Perform the following steps to download the complete message from the server.

1 Open the message

Continue appears if the message exceeds 384 bytes.

See "Opening Messages" (☞page 20-4).

2 Press ●

Retrieve is highlighted.

3 Press ●

The complete message is downloaded.

Tip: To delete the message from the server, use to select *Delete* and press ● in Step 2.

Replying to Messages

ex. Replying with a New Long Mail Message

1 Open the message

See "Opening Messages" (☞page 20-4).

2 Press Reply

New is highlighted.

3 Press ●

4 Enter a subject and message, then press Send

See "Sending Long Mail Messages" (☞page 20-6).

Forwarding Messages

ex. Forwarding a Long Mail Message

1 Open the message

See "Opening Messages" (☞page 20-4).

2 Press Reply

3 Use to select *Forward* and press ●

4 Enter an address and press Send

See "Sending Long Mail Messages" (☞page 20-6).

Sending Messages

Sending Long Mail Messages

1 **Press**
2 **Use to select *Long Mail* and press**
Address is highlighted.
3 **Press**
4 **Use to select *E-mail* and press**
Phone No. or *Group* can also be selected, or an address can be selected using *Phone Search* or *Sent Log*.
5 **Enter an address and press**
6 **Use to select *Subject* and press**
7 **Enter a subject and press**
8 **Use to select *Message* and press**
9 **Enter a subject, then press and** Send

Sending Sky Mail Messages

1 **Press**
2 **Use to select *Sky Mail* and press**
Address is highlighted.
3 **Press**
4 **Use to select *Phone No.* and press**
E-mail or *Group* can also be selected, or an address can be selected using *Phone Search* or *Send Record*.
5 **Enter a number and press**
Message is highlighted.
6 **Press**
7 **Enter a message, then press and** Send

Mail Settings

1 **Press**
2 **Use to select *Settings* and press**
3 **Use to select a category**

The following table shows available mail settings.

Long Mail	User Settings	● Mail Groups ● Signature
	Send Settings	● Delivery Report ● Insert signature
	Receive Settings	● Retrieve setting ● Auto display image attachments ● Auto play sound file attachments
Sky Mail	User Settings	● Mail Groups ● Sender Name
	Send Settings	● Delivery Report ● Privacy level
	Receive Settings	● Auto play melody attachments ● Filter PIN ● Reject messages sent using codes
Others	● Reject List ● Delete all message ● Change Sever Address/Center No. ● Return to default Mail settings	

Web

Vodafone Web

Access Mobile Internet sites from Vodafone Web menu to download information, images, etc. from your handset. Open Vodafone live! English top page to search for information in languages other than Japanese.

1 **Press**
2 **Use to select *Web* and press**
Vodafone Web is highlighted.
3 **Press**

Searching the Mobile Internet

Search for information from Vodafone Web menu.

1 **Press**
2 **Use to select *Web* and press**
Vodafone Web is highlighted.
3 **Press**
4 **Use to select *English* and press**
Vodafone live! English top page appears.
5 **Use to select a category**
6 **Press**
The contents list appears.
Repeat Steps 5 and 6 to access information.

Auto Delivery Service

Register online from your handset to receive automatic update notices of a wide assortment of news and information.

V-applications

V-applications (V-appli) are Vodafone compatible Java™ Applications. Download a variety of V-applications (☞page 20-8).

V-appli

Download and run V-applications on your handset.

Downloading V-applications

Download V-applications from Vodafone Web.

Network V-applications

Connect to the network to play games online or download realtime information.

Standby V-applications

Set an application to run in Standby.

Setting Timer

Set an application to start automatically at a specified time.

Station (Japanese Only)

Station provides area information from the nearest base station and automatically delivers it to your handset. Access phone numbers, e-mail addresses and URLs embedded in downloaded information. Download your current location information to request detailed information relevant to that particular location.

Tip: Prior registration is required for viewing fee-based information.

Customer Service

If you have any questions about a Vodafone handset or service, please call General Information. For service or handset repairs, please call Customer Assistance.

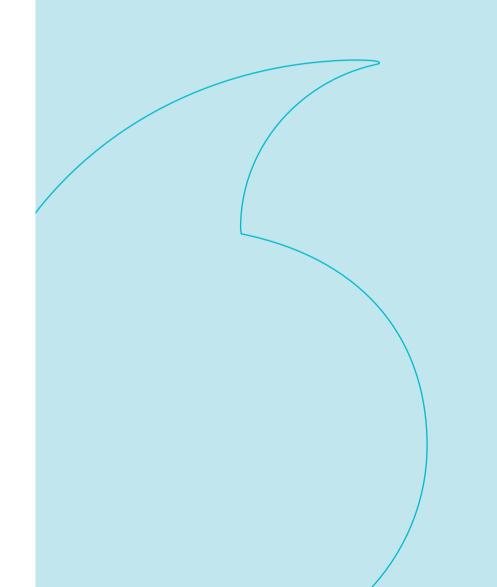
Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call These Numbers Toll Free from Fixed Line Phones

Subscription areas:

Area	Service	Number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General Information	0088-259-157
	Customer Assistance	0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General Information	0088-247-157
	Customer Assistance	0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

付録

付録

定型文一覧

1. 一般編

定型文番号	定　型　文
001	おはようございます。
002	おやすみなさい。
003	おはよー！今日も一日がんばりましょう。
004	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。
005	連絡下さい。【A】
006	今から、【A】てもいいですか？
007	今日は【A】のため、遅くなります。
008	今日は【A】の日です。早く帰ってきてね。
009	【A】に迎えに来てね！
010	【A】について知っている人は【B】までに【C】に教えて下さい。
011	【A】は、【B】に、【C】集合です。時間厳守！
012	ただいま。
013	おかえりなさい。
014	もう少し待ってて！
015	いってきます。
016	いってらっしゃい。
017	留守電にメッセージをお願いします。
018	【A】で待ってます。
019	がんばって！！
020	ありがとうございました。

2. お祝い編

定型文番号	定　型　文
021	新年明けましておめでとうございます。【A】
022	A HAPPY NEW YEAR！【A】
023	結婚おめでとう。【A】
024	誕生日おめでとう。【A】
025	【A】おめでとう。【B】
026	Merry Christmas！【A】

・定型文番号027～030は未設定です。

3. ビジネス編

定型文番号	定　型　文
031	本日の【A】会議は、【B】となりました。
032	本日の【A】訪問は、【B】となりました。
033	【A】へ直行します。【B】
034	【A】へ直帰します。【B】
035	電車遅延のため、【A】遅れます。
036	至急TELください。【A】
037	予定変更！TELください。【A】
038	待ち合わせ変更！場所：【A】、時間：【B】

3. ビジネス編（続き）

定型文番号	定　型　文
039	【A】頃まで、携帯電話の電源を切ります。
040	【A】までは、メールで連絡して下さい。
041	振込口座：銀行・支店：【A】、口座番号：【B】、名義人名：【C】です。
042	【A】の件、よろしくお願い致します。【B】
043	今日、一杯どうですか？連絡下さい。【A】
044	FAX確認願います。【A】
045	次の指示を待て。【A】
046	【A】変更します。
047	【A】延期します。
048	【A】中止します。

・定型文番号049、050は未設定です。

4. 遊び編

定型文番号	定　型　文
051	はぁーい！今、何してるの？
052	どこか、遊びに行こーよ！【A】
053	電話ちょうだい！【A】
054	おくれちゃう、ゴメン！【A】
055	どこにいるの？【A】
056	集合！【A】
057	時間だよーん！！【A】
058	トラブル発生！！【A】
059	会いたい！
060	愛してる！

5. 問合せ編

定型文番号	定　型　文
061	【A】みんなで飲みませんか？【B】に【C】。
062	今日【A】に、【B】へ行きませんか？
063	【A】の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。
064	【A】に行かない？
065	【A】のメンバー募集！【B】にて。詳しくは【C】まで連絡下さい。
066	今度みんなで【A】へ行きましょう。【B】までで、都合の良い日を教えて下さい。
067	今度みんなで【A】へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせ下さい。
068	【A】しませんか？日時：【B】、場所：【C】。出欠をご連絡下さい。
069	メッセージ下さい！！
070	元気？

・定型文番号071～075は未設定です。

6. 応答編

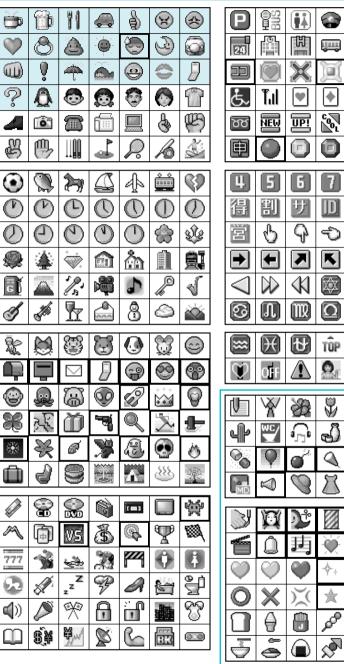
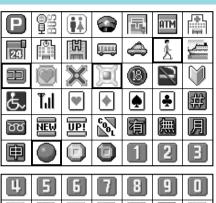
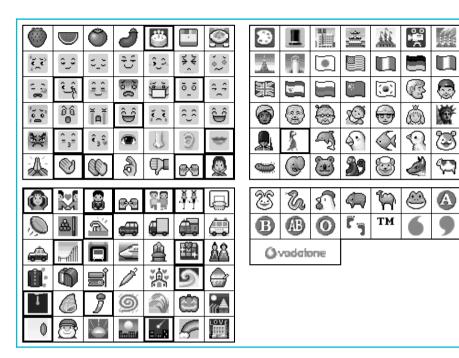
定型文番号	定　型　文
076	Thank you!
077	Good!
078	○
079	OK!
080	いいよ

6. 応答編（続き）

定型文番号	定 型 文
081	行きます
082	YES
083	了解
084	×
085	NG!
086	ダメ！
087	NO
088	ゴメン
089	スミマセン、無理です。
090	△
091	保留
092	今わかりません。
093	あとで連絡します。
094	本当？
095	ウッソー！
096	ワンダフル！
097	ブラボー！
098	ゲゲ・・・！
099	ギャー！
100	ワオー！
101	ウヒョー！
102	おまかせっ！！
103	関係ないね！
104	うらやましー。
105	ご苦労さま。
106	反対。
107	賛成。
108	待ってました！
109	それは残念。
110	責任もてません。
111	まかせなさい！！
112	お金がない！
113	時間がない！
114	詳しく教えて！
115	よくやるよ！
116	どれでもOK！
117	キャンセル。

7. ユーザー作成

定型文番号118～127にはメッセージを作成し登録することができます（☞8-19ページ）。

絵文字一覧

- ▭部分の絵文字は、パラパラスタンプ（☞4-24ページ）に対応しています。
- □部分の絵文字は、動く絵文字となります（「」「」は通常の絵文字です）。ただし、送受信メールの確認以外は、入力した絵文字は静止した絵文字として表示されます。
- 絵文字はE-mailでは表示されません。また、一部の絵文字・□部分の絵文字は、受信したボーダフォン携帯電話の機種により正しく表示されない場合があります。

顔文字一覧

<table>
<tr><th>種　類</th><th>顔文字</th></tr>
<tr><td>笑う</td><td>(^-^)</td></tr>
<tr><td></td><td>(^-^)v</td></tr>
<tr><td></td><td>(o^-')b</td></tr>
<tr><td></td><td>o(^o^)o</td></tr>
<tr><td></td><td>d(^-^)</td></tr>
<tr><td></td><td>d(^O^)b</td></tr>
<tr><td></td><td>(^へ^)v</td></tr>
<tr><td></td><td>(＊^_^＊)</td></tr>
<tr><td></td><td>ヽ('ー'#)/</td></tr>
<tr><td></td><td>˜ヽ('ー`)ノ˜</td></tr>
<tr><td>あいさつ</td><td>('◇')ゞ</td></tr>
<tr><td></td><td>(・ω・)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>ヾ(＊'-'＊)</td></tr>
<tr><td></td><td>(^-^)/˜</td></tr>
<tr><td></td><td>(＊'-^)-☆</td></tr>
<tr><td></td><td>(｀o'ヾ</td></tr>
<tr><td></td><td>(^ ɜ ^)-☆Chu!!</td></tr>
<tr><td></td><td>('0')/ハイ!</td></tr>
<tr><td></td><td>d(-_-)</td></tr>
<tr><td></td><td>m(_ _)m</td></tr>
<tr><td>おこる</td><td><(｀^´)>エッヘン</td></tr>
<tr><td></td><td>(￢_￢)ぁゃιぃ</td></tr>
<tr><td></td><td>（｀ε´）ぶー</td></tr>
<tr><td></td><td><<o(>_<)o>></td></tr>
<tr><td></td><td>（｀曲´＃）</td></tr>
<tr><td></td><td>(-"-;)</td></tr>
<tr><td></td><td>＼(`o'") こら-っ</td></tr>
<tr><td></td><td>{{ (>_<) }}</td></tr>
<tr><td></td><td>o(><;)(;><)o</td></tr>
<tr><td></td><td>(＊'へ'＊)</td></tr>
<tr><td>驚く・あせ</td><td>(＊'o'＊)</td></tr>
<tr><td></td><td>あっ＼(◎o◎)／!</td></tr>
<tr><td></td><td>w(☆o◎)wガーン</td></tr>
<tr><td></td><td>(ΘoΘ;)</td></tr>
<tr><td></td><td>(＊_＊)</td></tr>
<tr><td></td><td>ヾ(^_^;</td></tr>
<tr><td></td><td>(・ω・;)(;・ω・)</td></tr>
<tr><td></td><td>σ(^◇^;)。。。</td></tr>
<tr><td></td><td>...((((((^_^;)</td></tr>
<tr><td></td><td>┐('～`；)┌</td></tr>
<tr><td>泣く・眠い</td><td>(ToT)</td></tr>
<tr><td></td><td>(>_<)</td></tr>
<tr><td></td><td>|||(-_-；)||||||</td></tr>
<tr><td></td><td>{{{{(+__+)}}}}</td></tr>
<tr><td></td><td>。。。。(〃_ _)σ‖</td></tr>
<tr><td></td><td>φ(_ _)。o〇グゥ</td></tr>
<tr><td></td><td>(=_=)</td></tr>
<tr><td></td><td>(´～`)</td></tr>
<tr><td></td><td>(ρ.-)</td></tr>
<tr><td></td><td>(+.+)(-.-)(_ _)…</td></tr>
<tr><td>なかま</td><td>＼(^O^)人(^O^)／</td></tr>
<tr><td></td><td>(((^^)爻(^^)))</td></tr>
<tr><td></td><td>(^_-)db(-_^)</td></tr>
<tr><td></td><td>ρ(..、)ヾ(^-^;)</td></tr>
<tr><td></td><td>(；＾＾)人(＾＾；)</td></tr>
<tr><td></td><td>ヽ(＊^－^)人(^-^＊)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>♪(^o^)＼(^-^)♪</td></tr>
<tr><td></td><td>(^o^)ρ(^0^)アーン</td></tr>
<tr><td></td><td>☆(＊^)(＊^o^＊)チュッ</td></tr>
<tr><td></td><td>☆ヽ(˜-˜(・_・)ゝ</td></tr>
<tr><td>うごき</td><td>(^O^)／C□☆</td></tr>
<tr><td></td><td>／(.^.)＼</td></tr>
<tr><td></td><td>(..)φ</td></tr>
<tr><td></td><td>(-.-)y-˜˜˜</td></tr>
<tr><td></td><td>.....((((＊^o^)ノノ</td></tr>
<tr><td></td><td>ε＝ヾ(;ﾟロﾟ)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>(^～^)モグモグ</td></tr>
<tr><td></td><td>(^-^)_旦""</td></tr>
<tr><td></td><td>o(^-^o) (o^-^)o♪</td></tr>
<tr><td></td><td>(・o・))((・o・)?</td></tr>
<tr><td>こうげき</td><td>オリャ(ノ-o-)ノ ┫</td></tr>
<tr><td></td><td>o(ﾟへﾟ)〇☆ドカッ</td></tr>
<tr><td></td><td>＼(`O´θ／</td></tr>
<tr><td></td><td>(^-^)/((((((●˜＊</td></tr>
<tr><td></td><td>(・_・)r鹵˜＜巛巛</td></tr>
<tr><td></td><td>(^ー^)σ"</td></tr>
<tr><td></td><td>ポイ (/--)/ ⌒〇</td></tr>
<tr><td></td><td>(^_^)-c<T_T)キュゥ</td></tr>
<tr><td></td><td>(^_^；)＼('_')</td></tr>
<tr><td></td><td>(・_＊)＼ペチ</td></tr>
<tr><td>遊び・動物</td><td>(((/ToT)/...‖wc‖</td></tr>
<tr><td></td><td>‖wc‖ヽ(´ー`)ノ</td></tr>
<tr><td></td><td>{[(-_-)(-。-)y-]}</td></tr>
<tr><td></td><td>(＊˜ρ˜)ヨッテマース</td></tr>
<tr><td></td><td>(・_<)σ…---・</td></tr>
<tr><td></td><td>U^ェ^U</td></tr>
<tr><td></td><td>＾(・@・)＾</td></tr>
<tr><td></td><td>(・Θ・)</td></tr>
<tr><td></td><td>(=^・^=)</td></tr>
<tr><td></td><td>(^0_0^)</td></tr>
<tr><td>かざり</td><td>☆彡☆彡☆彡☆彡</td></tr>
<tr><td></td><td>∵・∴・★</td></tr>
<tr><td></td><td>◆◇◆◇◆◇◆◇</td></tr>
<tr><td></td><td>■□■□■□■□</td></tr>
<tr><td></td><td>_/_/_/_/_/_/_/_/</td></tr>
<tr><td></td><td>//＊/＊//＊/＊//</td></tr>
<tr><td></td><td>--＊--＊--＊--＊--＊--</td></tr>
<tr><td></td><td>～・＊・～・＊・～</td></tr>
<tr><td></td><td>☆＊:・ﾟ★:＊:・ﾟ</td></tr>
<tr><td></td><td>└|∵|┐♪┌|∵|┘</td></tr>
</table>

こんなときは

メール

サービスセンターがメールを受け付けたかどうかわからないときに表示されます。
⇒配信状況確認を行ってください(☞5-9ページ)。

サービスセンターへメールが正常に送信できなかったときに表示されます。
⇒再度送信を行ってください。

サービスセンターがメンテナンス中か、サービスセンター番号が間違っている場合に表示されます。
⇒しばらくたってから再度操作を行うか、サービスセンター番号を設定し直してください(☞8-25ページ)。

メール禁止設定を「ON」に設定しているときに表示されます。
メールの送受信をはじめ、メールの機能がご利用できません。
⇒設定を解除してください(☞1-5ページ)。

相手の電話番号が正しくないときに表示されます。
⇒相手の電話番号を確認してください。

メモリが一杯で受信できないときに「」、「」が表示されます。
⇒不要なメールを消去してください(☞5-27、8-24ページ)。

スカイメールで相手の電話番号の前に186/184を付けているときに表示されます。
⇒186/184を付けずにアドレスを入力してください。

メールボックスの「送信メール」にメールが一杯のとき、「送信メール」の自動消去設定(☞8-15ページ)が「**OFF**」に設定されていると表示されます。
⇒「**YES**」を選択すると、「送信メール」の古いメール(保護されているメールを除く)を自動消去してメールを送信することができます。

- スカイメール受信時に着信音が鳴らない。
  ⇒優先度設定(☞4-26ページ)が「**低い**」に設定されたスカイメールは、受信しても着信音は鳴らず、受信アニメーションも表示されません。また、「お知らせ設定」(☞基本操作編)を「**ON**」に設定している場合でも、お知らせ一発メニュー(☞基本操作編)は自動表示されません。
- 送信しても相手にメールが届かない。
  ⇒相手がPINコードフィルターを設定している場合、相手が設定しているPINコードを設定して送信しなければ、メールを届けることができません(☞4-30ページ)。
  ⇒相手がアドレスフィルターを設定して受信を拒否している場合、メールを届けることができません。相手にご確認ください。

ウェブ

サービスセンターで受け付けられなかったときや、圏外から情報を入手しようとしたときに表示されます。
⇒しばらくたってから再度操作してください。圏外の場合は電波の届くところへ移動してから操作してください。

ウェブ禁止設定を「**ON**」に設定している場合に表示されます。ウェブの機能がご利用できません。
⇒設定を解除してください(☞1-5ページ)。

位置情報送信設定を「**OFF**」に設定している場合に表示されます。
⇒位置情報送信設定を「**ON**」に設定してください(☞12-20ページ)。

蓄積型メッセージのメモリが一杯で受信できない場合に「📼」が表示されます。
⇒不要な蓄積型メッセージを消去してください（☞12-25、12-26ページ）。

ウェブ／ロングメール共通

以下は、ウェブの表示例です。

自動受信メッセージを受信中に接続しようとしたときに表示されます。
⇒しばらくお待ちください。

サービスセンターから接続中断の要求を受信したときに表示されます。

サービスセンターとやりとりをしているとき、一定の時間内に操作や通信が行われなかったときに表示され、接続が切断されます。
⇒再度操作してください。

通信中やダウンロード中に、電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されたときに表示されます。
⇒「YES」を選択すると、再接続します。

Vアプリ

時計設定を行っていないときに表示されます。
⇒時計設定を行ってください（☞基本操作編）。

正常なVアプリではない場合に表示されます。
⇒ダウンロードできません。

既に同一のVアプリがダウンロードされている場合に表示されます。
⇒ダウンロードできません。

ダウンロードの途中でバッテリーの容量がなくなる恐れがある場合に表示されます。
⇒ダウンロードする前に充電してください。

ウェブ／Vアプリ共通

以下は、Vアプリダウンロードの表示例です。

サービスセンターとやりとりをしているとき、一定の時間内に操作や通信が行われなかったときに表示され、接続が切断されます。
⇒再度操作してください。

ウェブ／ロングメール／Vアプリ共通

以下は、ウェブの表示例です。

通信中やダウンロード中に、電波が弱くなったなどの理由で接続が中断されたときに表示されます。
⇒「YES」を選択すると、再接続します。

ステーション

時計設定を行っていないときに表示されます。
⇒時計設定を行ってください(☞基本操作編)。

リスト更新を失敗(一部失敗)した場合に表示されます。
⇒再度更新の操作を行ってください(☞18-5ページ)。

申し込み内容の確認に失敗した場合に表示されます。
⇒再度送信の操作を行ってください(☞18-6ページ)。

ステーション禁止設定を「ON」に設定している場合に表示されます。
⇒ステーション禁止設定を「OFF」に設定してください(☞1-5ページ)。

新しい位置情報を受信できなかった場合に表示されます。
⇒再度更新の操作を行ってください(☞18-10ページ)。

緊急情報のタイトルはマイリストに登録できません。

有料情報を未購読で、閲覧または登録しようとすると表示されます。
⇒有料情報購読をお申し込みください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内	**ボーダフォン携帯電話から157(無料)**
紛失・故障受付	**ボーダフォン携帯電話から113(無料)**

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

ご契約地域		
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-259-113(無料)
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-247-113(無料)
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

メール・情報等の保存件数一覧

メール

受信メール	最大約1,000Kバイト（スカイメール約1,000件相当）
送信メール	最大約400Kバイト（スカイメール約200件相当）
送信トレイ	最大約100Kバイト（スカイメール約50件相当）
掲示板	1件

ウェブ

蓄積型メッセージ／お気に入り	最大約250Kバイト（保存件数最大50件）
上書型メッセージ	5タイトル（1タイトルあたり3件）
ワーク型メッセージ	最大約64Kバイト
ブックマーク	最大50件
アドレス送信履歴（URL）	最大20件
インプットメモリ	最大20件

Vアプリ

Vアプリ	最大約600Kバイト（保存件数最大20件）

ステーション

保存情報	最大約200Kバイト（保存件数最大100件）
マイリスト内の上書型／書換型情報	最大100件
メインリスト	最大63件
マイリスト	20件
位置情報	1件

索引

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

MEMO

V401T　取扱説明書
Vodafone live!編

2004年4月　第1版発行

ボーダフォン株式会社

＊ご不明な点はお求めになられた
ボーダフォン取扱店にご相談ください。

機種名：V401T
製造元：株式会社 東芝

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。